

稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事（建築主体）

図 面 リ ス ト					
意 匠 図					
A-01	特記仕様書(建築改修工事編) (1)	A-21	天井伏図【改修後】	A-41	展開図 (5) 【改修後】
A-02	特記仕様書(建築改修工事編) (2)	A-22	1 階天井耐震補強図	A-42	展開図 (6) 【改修前】
A-03	特記仕様書(建築改修工事編) (3)	A-23	矩計図 (1) 【改修前】	A-43	展開図 (6) 【改修後】
A-04	特記仕様書(建築改修工事編) (4)	A-24	矩計図 (1) 【改修後】	A-44	展開図 (7) 【改修前】
A-05	特記仕様書(建築改修工事編) (5)	A-25	矩計図 (2) 【改修前・後】	A-45	展開図 (7) 【改修後】
A-06	特記仕様書(建築改修工事編) (6)	A-26	建具配置図【改修前・後】	A-46	展開図 (8) 【改修前】
A-07	特記仕様書(建築改修工事編) (7)	A-27	建具表 (1) 【改修前・後】	A-47	展開図 (8) 【改修後】
A-08	特記仕様書(建築改修工事編) (8)	A-28	建具表 (2) 【改修前・後】	A-48	家具図
A-09	特記仕様書(建築改修工事編) (9)	A-29	建具表 (3) 【改修前・後】	A-49	部分詳細図
A-10	特記仕様書(建築改修工事編) (1 0)	A-30	建具表 (4) 【改修前・後】	A-50	外構配置図【改修前】
A-11	付近見取図・配置図	A-31	【新設】建具表	A-51	外構配置図【改修後】
A-12	仕上表【改修前・後】	A-32	展開図 (1) 【改修前】	A-52	外部渡り廊下図
A-13	1 階平面詳細図【改修前】	A-33	展開図 (1) 【改修後】	A-53	外構部分詳細図
A-14	1 階平面詳細図【改修後】	A-34	展開図 (2) 【改修前】	A-54	自転車置場【改修前】
A-15	2 階平面詳細図【改修前】	A-35	展開図 (2) 【改修後】	A-55	自転車置場【改修後】
A-16	2 階平面詳細図【改修後】	A-36	展開図 (3) 【改修前】	A-56	仮設計画図
A-17	便所平面詳細図【改修前・後】	A-37	展開図 (3) 【改修後】		
A-18	立面図【改修前】	A-38	展開図 (4) 【改修前】		
A-19	立面図【改修後】	A-39	展開図 (4) 【改修後】		
A-20	天井伏図【改修前】	A-40	展開図 (5) 【改修前】		

○せっこうボード、 その他ボード及び合板張り	[6.13.2、3]										7 塗装 改修 工事	○材 料 ○下地調整	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする(箇所)										8 耐震改修工事 共通事項	適用範囲 耐震改修工事以外については、新営特記仕様書を適用とし別途記載を行う。 工事内容 ・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・鉄骨ブレースの増設工事 ・柱補強工事(溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法) ・柱補強工事(鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法) ・連続繊維補強工事 ・耐震スリット新設工事 ・免震改修工事 ・制振改修工事 ・土工事及び地盤工事									
	種 類		JIS記号		厚さ (mm)、規格等								塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※塗替え面積の30% 図示 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う (箇所) ・行わない											既存構造体の撤去 撤去範囲 ・ () 図示 はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置 ・ () 図示 既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度 ・既存柱、梁面 打継ぎ面の15～30%程度 ・既存壁 打継ぎ面の10～15%程度 ・ () 既存構造体コンクリート面の目荒らしの範囲 ・平均深さ2～5mm(最大7mm)程度の凹面を、全体にわたってつける。 ・ ()									
	○ロックウール化粧吸音板		D R		※フタタイプ(※9(不燃)○12(不燃)・) (不燃)								下地調整											既存部分の処理等									
	・ロックウール吸音ボード1号		R W－B		※25 ・								下地面の種類											ひび割れ部の補修									
	・ガラスウール吸音ボード32K		G W－B		※25(ガラスクロス包) ・								木部											※RB種 ・									
	○せっこうボード		G B－R		※12.5(不燃) ・15(不燃) ○9.5								鉄鋼面											※RB種 ・									
	・不燃積層せっこうボード		G B－N C		9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)								垂鉛めっき鋼面											※RB種 ・									
	○シーシングせっこうボード		G B－S		12.5(・不燃 ○準不燃)								垂鉛めっき鋼面(鋼製建具等)											※RB種 ・									
	・強化せっこうボード		G B－F		・12.5(不燃) ・15(不燃)								モルタル面、プaster面											・行う									
	・せっこうラスボード		G B－L		9.5								コンクリート面(DP以外)、ALC面、鉄面											・行う									
・化粧せっこうボード(木目)		G B－D (W)		12.5(不燃) 幅 440mm 程度 模様(※証目・板目) 専用下地材有り						コンクリート面(DP)										・RB種 ・RC種													
・化粧せっこうボード(トラバーチン模様)		G B－D (T)		9.5(準不燃)						押出成形セメント板面										・RA種 ・RB種 ・RC種													
・普通合板 [G]										せっこうボード面、その他ボード面										※RB種													
・天然木化粧合板 [G]										錆止め塗料塗りの種別 [7.4.2、3]																							
・特殊加工化粧合板 [G]										素地面																							
・メラミン樹脂化粧板				JIS K 6903 による 厚さ1.2						鉄鋼面																							
・ポリエステル樹脂化粧板										鉄鋼面																							
・ミッドアムコンティファインボード [G]		G－M D F		・3 ・7 ・9 ・12 ・無研磨 ・研磨						鉄鋼面																							
・単板張りパーティクルボード [G]				・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18 ・						鉄鋼面																							
・化粧パーティクルボード [G]				・単板オーバーレイ ・フラスコオーバーレイ ・塗装 ・10(難燃) ・12(難燃) ・ ・無研磨板(・スタンダード・テンバード) ・研磨板(・スタンダード・テンバード)						鉄鋼面																							
・ハードボード(素地) [G]		H B		・無研磨板(・スタンダード・テンバード) ・研磨板(・スタンダード・テンバード)						鉄鋼面																							
・ハードボード(化粧) [G]				・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7						鉄鋼面																							
・インシュレーションボード [G]		A－I B T－I B		A級 ・9 ・12 ・15 ・18						鉄鋼面																							
・火山性ガラス質複層板化粧加工K2		密度A I		・6 ・9 ・12						鉄鋼面																							
せっこうボード等の下地 ※図示 遮音シール材 ・適用する(・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド) 合板類、繊維板及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※「1(各章共通事項) 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策」による 合板類の張付け ・A種 ※B種 せっこうボードの目地工法 ・仕上表による ・ ()		[6.14.2、3]										○塗装																					
○壁紙張り		ホルムアルデヒド放散量 ※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による										[6.14.2、3]																					
施工箇所		壁紙の種類				防火性能		備 考				塗装の種類																					
紙		繊維		フラスコ		無機質		その他				塗装の種類																					
ビニル壁紙		・		・		・		・		※不燃・準不燃		塗装の種類																					
掲示用ビニル紙		・		・		・		・		※不燃・準不燃		塗装の種類																					
モルタル・プaster面の下地調整		※B種		・A種								塗装の種類																					
コンクリート面の下地調整		※B種		・A種								塗装の種類																					
せっこうボード面の下地調整		※B種		・A種								塗装の種類																					
○モルタル塗り		モルタル ○現場調合材料 ・既調合材料										[6.15.3、5、6]																					
既製目地材 ・使用する(施工箇所: 形状: ※図示) 床の目地 ・設ける(工法 ※押し目地・) 目地割り ※2mm程度(最大目地間隔3mm程度) ・ () 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ※図示		[6.15.3、5、6]										○塗装																					
○タイル張り		伸縮調整目地の位置 ・ () ・図示										[6.16.2～4]																					
見本焼き ・行う ・行わない 試験張り ・行う ・行わない		[6.16.2～4]										○塗装																					
○セメントモルタルによるタイル張り タイルの形状、寸法等		[6.16.2～4]										○塗装																					
施工箇所		形状寸法 (mm)	再生材の 適用 [G]	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	Ⅵ類	Ⅶ類	Ⅷ類	Ⅸ類	Ⅹ類	Ⅺ類	Ⅻ類	Ⅼ類	Ⅽ類																
				・	・	・	○	○	・	・	○	○	・	・	・	・	・																
				・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																
標準的な曲がりの役物は一体成形とする 壁タイル張りの工法 内装タイル ・密着張り ・改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り		[6.16.2～4]										○塗装																					
・有機系接着剤によるタイル張り タイルの形状、寸法等		[6.16.2～4]										○塗装																					
施工箇所		形状寸法 (mm)	再生材の 適用 [G]	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	Ⅵ類	Ⅶ類	Ⅷ類	Ⅸ類	Ⅹ類	Ⅺ類	Ⅻ類	Ⅼ類	Ⅽ類																
				・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																
				・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																
標準的な曲がりの役物は一体成形とする 内装壁タイル接着剤張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による 塗 厚 ()mm		[6.17.2、3]										○塗装																					
※グラスウール(7)50充填 密度24kg/m3		[6.17.2、3]										○塗装																					

[7.1.3]										8 耐震改修工事 共通事項	適用範囲 耐震改修工事以外については、新営特記仕様書を適用とし別途記載を行う。 工事内容 ・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・鉄骨ブレースの増設工事 ・柱補強工事(溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法) ・柱補強工事(鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法) ・連続繊維補強工事 ・耐震スリット新設工事 ・免震改修工事 ・制振改修工事 ・土工事及び地盤工事									
塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※塗替え面積の30% 図示 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う (箇所) ・行わない											既存部分の処理等									
下地調整											既存部分の処理等									
下地面の種類		下地調整の種別 塗替え				ひび割れ部の補修														
木部		※RB種 ・																		
鉄鋼面		※RB種 ・																		
垂鉛めっき鋼面		※RB種 ・																		
垂鉛めっき鋼面(鋼製建具等)		※RB種 ・																		
モルタル面、プaster面		※RB種 ・				・行う														
コンクリート面(DP以外)、ALC面、鉄面		※RB種 ・				・行う														
コンクリート面(DP)		・RB種 ・RC種				・行う														
押出成形セメント板面		・RA種 ・RB種 ・RC種				・行う														
せっこうボード面、その他ボード面		※RB種																		
錆止め塗料塗りの種別 [7.4.2、3]										8-1 鉄筋工事	○鉄筋									
素地面		塗装の種類		塗料の種別		工程の種別														
鉄鋼面		SOP (工程の種別は表7.4.3)		塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ		A種 A種 A種		※C種 ※A種 ※B種												
		EP-G (工程の種別は表7.4.3)		塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ		※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ※B種 ・A種		※C種 ※A種 ※B種												
		DP (工程の種別は表7.4.4)		塗替え		B種 (下地調整RB種) ・C種(下地調整RC種)		※C種 ・A種												
				新規		7.4.2(1)(4)(a)による。 7.4.2(1)(4)(a)による。		・A種												
垂鉛めっき鋼面		SOP (工程の種別は表7.4.5)		塗替え 新規 その他		※A種 ・B種 ※A種 ・B種 ※B種		※C種 ※B種 ※B種												
		EP-G (工程の種別は表7.4.5)		塗替え 新規 その他		C種 ・ C種 ・ C種 ・		※C種 ※A種 ※B種												
		DP (工程の種別は表7.4.6)		塗替え		B種 ・ B種 ・		― ―												
				新規		B種 ・ B種 ・		― ―												
[7.5.2～7.12.2]										8-1 鉄筋工事	○溶接金網									
塗装の種類		塗装面		工 程																
・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)		木部(外部)		※B種 ・ ※A種 ・																
		木部(内部)		※B種 ・ ※B種 ・																
		鉄鋼面		※B種 ・ ・A種 ※B種																
		垂鉛めっき鋼面(鋼製建具)		※A種 ・ ※B種 ・																
		垂鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)		※B種 ・ ※B種 ・																
・クリアラッカー塗り (CL)		木部		・A種 ※B種 ・A種 ※B種																
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		屋内のコンクリート面、モルタル面		※B種 ・ ※B種 ・																
・耐候性塗料塗り (DP)		鉄鋼面 上塗り ・1級 ・2級 ・3級		・ ・																
		垂鉛めっき鋼面 上塗り ・1級 ・2級 ・3級		・ ・																
		コンクリート面及び 押出成形セメント板面		・ ・		・A-1種 ・B-1種 ・C-1種														
・つや有り合成樹脂 エマルションペイント塗り (EP-G)		コンクリート面等		※B種 ・ ※B種 ・		・A種 ・B種 ※A種 ・ ※A種 ・														
・つや有り合成樹脂 エマルションペイント塗り (EP-G)		屋内の木部		※B種 ・ ※A種 ・																
		屋内の鉄鋼面		※B種 ・ ・A種 ※B種																
		屋内の垂鉛めっき面		※B種 ・ ・A種 ・B種																
○合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)				※B種 ・ ・A種 ・B種																
○ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)				・A種 ※B種 ・A種 ※B種																
・ステイン塗り				・ピグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS)																
○木材保護塗料塗り(WP)				・A種 ※B種 ・A種 ※B種																
つや有り合成樹脂エマルションペイント塗り(コンクリート面、モルタル面、プaster面、 せっこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ () 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ () 高日射反射率塗料塗り [G] 下地調整(改修標準仕様書7.2.2) ・RA種 ※RB種 ・RC種										8-1 鉄筋工事	○鉄筋の定着長さ									
工程		規格番号		規格名称		種類		等級			塗付け量 (kg/m ²)									
塗料塗り		JIS K5675		屋根用高日射 反射率塗料		2種		・1種 ・2種 ・3種			塗料製造所の仕様による									
クリアラッカー塗りA種の工程2 ・適用する(着色材:・溶剤系 ・油性染料) ・適用しない ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の適用 ・適用する ・適用しない オイルステイン塗りの工程等 ・ ()											○鉄筋のかぶり厚さ 及び間隔 (溶接金網含む)									
最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) ○構造関係共通図(配筋標準図)表4.1による ・図示 柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ・無し ・有り 適用箇所() 最小かぶり厚さ ・鉄筋径の1.5倍以上 ・ () 軽量コンクリートで土に接する部分 ・無し ・有り 適用箇所() ・構造関係共通図(配筋標準図)表4.1に加える厚さ ()mm ・ () 耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・無し ・有り 適用箇所() ・構造関係共通図(配筋標準図)表4.1に加える厚さ ()mm ・ () 鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く) ・構造関係共通図(配筋標準図)4.1による ・図示											[8.3.4] [8.3.5] [8.3.5][図8.3.5]									
特記仕様書(建築改修工事編)(6)											令和4年度版 高知県土木部建築課									
令和 年 月																				
福生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体) 令和5年7月改正											A-06									

8-2 コン ク リ ー ト 工 事	・圧接完了後の試験	外観試験 ※行う (全数) 全数試験 ・行う ※超音波探傷試験 適用箇所 ・図示 ()	[8 . 3 . 8]	・コンクリートの打込み 工法等	部位等のコンクリートの打設工法の指定 [8 . 2 1 . 8][8 . 2 3 . 5] <table><tr><td>補強工事</td><td>工法の種類</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td rowspan="4">・現場打ちコンクリート 壁の増設工事</td><td>・工法指定なし</td><td>・全ての増設壁 ・図示による ()</td></tr><tr><td>・流込み工法 8.21.8(1) (7) , (2)</td><td>・全ての増設壁 ・図示による ()</td></tr><tr><td>・圧入工法 8.21.8(1) (4) , (3)</td><td>・全ての増設壁 ・図示による ()</td></tr><tr><td>・</td><td>・図示による ()</td></tr><tr><td rowspan="4">・柱補強工事 (溶接金網巻き及 び溶接閉鎖フープ 巻き工法)</td><td>・工法指定なし</td><td>・全ての増設壁 ・図示による ()</td></tr><tr><td>・流込み工法 8.21.8(1) (7) , (2)</td><td>・全ての増設壁 ・図示による ()</td></tr><tr><td>・圧入工法 8.21.8(1) (4) , (3)</td><td>・全ての増設壁 ・図示による ()</td></tr><tr><td>・</td><td>・図示による ()</td></tr><tr><td rowspan="5">・</td><td>・工法指定なし</td><td></td></tr><tr><td>・流込み工法 8.21.8(1) (7) , (2)</td><td></td></tr><tr><td>・圧入工法 8.21.8(1) (4) , (3)</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	補強工事	工法の種類	適用箇所	・現場打ちコンクリート 壁の増設工事	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示による ()	・流込み工法 8.21.8(1) (7) , (2)	・全ての増設壁 ・図示による ()	・圧入工法 8.21.8(1) (4) , (3)	・全ての増設壁 ・図示による ()	・	・図示による ()	・柱補強工事 (溶接金網巻き及 び溶接閉鎖フープ 巻き工法)	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示による ()	・流込み工法 8.21.8(1) (7) , (2)	・全ての増設壁 ・図示による ()	・圧入工法 8.21.8(1) (4) , (3)	・全ての増設壁 ・図示による ()	・	・図示による ()	・	・工法指定なし		・流込み工法 8.21.8(1) (7) , (2)		・圧入工法 8.21.8(1) (4) , (3)						アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 (7 . 2 . 4) (表 7 . 2 . 3) ・ JSS Ⅱ 13-2004 「 (社) 日本鋼構造協会規格 / 建築構造用転造ねじアンカーボルト ナット・座金のセット」 適用箇所 ・ () ・図示 ・標準仕様書 表7.2.3による 適用箇所 ・ () ・図示 形状、寸法 (7 . 1 0 . 3) 構造用 ・ () ・図示 建方用 ・ () ・図示
	補強工事	工法の種類	適用箇所																																			
	・現場打ちコンクリート 壁の増設工事	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示による ()																																			
		・流込み工法 8.21.8(1) (7) , (2)	・全ての増設壁 ・図示による ()																																			
		・圧入工法 8.21.8(1) (4) , (3)	・全ての増設壁 ・図示による ()																																			
		・	・図示による ()																																			
	・柱補強工事 (溶接金網巻き及 び溶接閉鎖フープ 巻き工法)	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示による ()																																			
		・流込み工法 8.21.8(1) (7) , (2)	・全ての増設壁 ・図示による ()																																			
		・圧入工法 8.21.8(1) (4) , (3)	・全ての増設壁 ・図示による ()																																			
		・	・図示による ()																																			
・	・工法指定なし																																					
	・流込み工法 8.21.8(1) (7) , (2)																																					
	・圧入工法 8.21.8(1) (4) , (3)																																					
・コンクリートの気乾単位 容積質量による 種類及び強度	普通コンクリートの設計基準強度 [8 . 1 . 3 ~ 4] (表 8 . 1 . 2) <table><tr><td>設計基準強度 (N/mm²)</td><td>スランブ</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>○ 21</td><td>○ 15</td><td>閉塞部</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td></tr></table> 軽量コンクリートの設計基準強度 [8 . 1 . 3 ~ 4] (8 . 9 . 2) <table><tr><td>設計基準強度 (N/mm²)</td><td>スランブ</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td></tr></table>	設計基準強度 (N/mm ²)	スランブ	適用箇所	○ 21	○ 15	閉塞部	・	・		・	・		設計基準強度 (N/mm ²)	スランブ	適用箇所	・	・		・	・		・補強工事後の 仕上げ	鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法での型枠等 [8 . 2 3 . 6] 柱頭柱脚の隙間部間の型枠 ・発泡プラスチック保温材等を埋込む ・ () 柱頭柱脚の隙間寸法 ・ () ・図示 既存柱外周部あと打ちコンクリート又はモルタルの厚さ ・ () ・図示	・溶接材料 [8 . 2 . 1 0] 溶接材料 ・改修標準仕様書 8.2.10(1) (2) による。 ・改修標準仕様書 8.2.10(1) (2) 以外の溶接材料 材料及び使用箇所 ・ () ・図示													
設計基準強度 (N/mm ²)	スランブ	適用箇所																																				
○ 21	○ 15	閉塞部																																				
・	・																																					
・	・																																					
設計基準強度 (N/mm ²)	スランブ	適用箇所																																				
・	・																																					
・	・																																					
・コンクリートの類別	類 別 ※Ⅰ類 ・Ⅱ類 [8 . 1 . 3] (表 8 . 1 . 1)		・鉄骨製作工場	鉄骨製作工場の加工能力 [8 . 1 . 5] ※建築基準法第77条の56に基づき国土交通大臣から性能評価機関として指定を受けた(株)日本 鉄骨評価センター及び(株)全国鉄骨評価機構(旧(社)全国鉄構工業協会)の「鉄骨製作工場の 性能評価基準」に定める()グレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は 同等以上の能力のある工場 ・監督職員の承諾する工場(標準仕様書 7.1.1 以外の適用範囲に限る)	・ターナバックル [7 . 2 . 6] 種類 建築用ターナバックル胴 ・割 様 式 建築用ターナバックルボルト ・羽子板ボルト ねじの呼び ・ () ・図示																																	
○セメント	種 類 ○普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 使用部位 () 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で 352J / g 以下、かつ28日目で 402J / g 以下のものとする。 ・高炉セメントB種 [G] 使用部位 () ・フライアッシュセメントB種 [G] 使用部位 () ・ ()		・施工管理技術者	・適用する ・適用しない [8 . 1 . 6]	・床構造用のデッキ プレート	材質、形状及び寸法 (7 . 2 . 7) <table><tr><td></td><td>適用箇所</td><td>材質・形状・寸法</td><td>備 考</td></tr><tr><td>・構造床</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・合成スラブ</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・床型枠用</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		適用箇所	材質・形状・寸法	備 考	・構造床				・合成スラブ				・床型枠用				・															
	適用箇所	材質・形状・寸法	備 考																																			
・構造床																																						
・合成スラブ																																						
・床型枠用																																						
・																																						
○骨材	アルカリシリカ反応性による区分 ※A ・B ・再生骨材H [8 . 2 . 5]		・鋼材	種類等 [8 . 2 . 8] (表 8 . 2 . 7) <table><tr><td>種類の記号</td><td>適用箇所 (主要な部分)</td><td>規 格</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr></table>	種類の記号	適用箇所 (主要な部分)	規 格			・JIS規格による			・JIS規格による			・JIS規格による			・JIS規格による			・JIS規格による			・JIS規格による	・スタッド [8 . 2 . 1 1] 材質、形状及び寸法 ※頭付きスタッド JIS B 1198 呼び名等 <table><tr><td>呼 び 名</td><td>呼び長さ (mm)</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table>	呼 び 名	呼び長さ (mm)	適用箇所	・			・			・		
種類の記号	適用箇所 (主要な部分)	規 格																																				
		・JIS規格による																																				
		・JIS規格による																																				
		・JIS規格による																																				
		・JIS規格による																																				
		・JIS規格による																																				
		・JIS規格による																																				
呼 び 名	呼び長さ (mm)	適用箇所																																				
・																																						
・																																						
・																																						
○混和材料	○混和剤 種 類 ・改修標準仕様書8.2.5(4) (a) による ・ () ・混和材 種 類 ・改修標準仕様書8.2.5(4) (b) による ・ ()		・高力ボルト	有効細長比(圧縮材に限る) ・ () ・図示 高力ボルトの区分 [8 . 2 . 9] (8 . 1 4 . 2) ・トルシア形高力ボルト セットの種類 ・2種 (S10T) ・ () ・JIS形高力ボルト セットの種類 ・2種 (F10T) ・ () 高力ボルトの径 ・ () ・図示 [8 . 2 . 9] ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-1 縁端距離及びボルト間隔 による [8 . 1 3 . 2] ・ () すべり係数試験 ※行わない ・行う 試験方法等 ・ () ・図示 [8 . 1 4 . 2]	・底底均しモルタル [8 . 2 . 1 2] モルタルの種別 [8 . 2 . 1 2] ※無収縮モルタル ・ () 無収縮モルタルの材料及び調合 材料、調合等 [8 . 2 . 1 2] ・改修標準仕様書 8.2.12による ・ () 品質及び試験方法 ・改修標準仕様書 表8.2.10による ・ () 工法の種別 (7 . 1 0 . 3) (表 7 . 1 0 . 2) ・標準仕様書 表7.10.2 (※A種 [モルタル厚さ50] ・B種 [モルタル厚さ30]) による																																	
・軽量コンクリート	種 別 [8 . 9 . 2] (表 8 . 9 . 1) ・1種 使用部位 () ・2種 使用部位 () 適用箇所 ・ () ・図示 [8 . 9 . 1]		・普通ボルト	ボルト及びナットの種類 [7 . 2 . 3] ・標準仕様書 表7.2.3による ・ () 座 金 ・標準仕様書 7.2.3(4)による ・ () (7 . 2 . 3) ボルトの径 ・ () ・図示 (7 . 2 . 3) ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 [8 . 1 3 . 2] ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-1 縁端距離及びボルト間隔 による ・ ()	・仮組 [8 . 1 3 . 1 0] ・実施する ・実施しない																																	
・構造体用モルタル	圧縮強度 () フロー値 () [8 . 2 . 6]		・溶融亜鉛めっき 高力ボルト	セットの種類 [8 . 2 . 9] (8 . 2 0 . 4) ・1種 (F8T相当) ・ () 溶融亜鉛めっき高力ボルトの径 ・ () ・図示 [8 . 2 . 9] 溶融亜鉛めっき高力ボルトのボルト孔の径 [8 . 1 3 . 8] ・審査 (評定又は大臣認定) を受けた内容による ・ () ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 [8 . 1 3 . 2] ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-1 縁端距離及びボルト間隔 による ・ () 摩擦面の処理 [8 . 2 0 . 5] ・ブラスト処理 (表面粗度50μmRz 以上) ・りん酸塩処理 ・ ()	・溶接接合 [8 . 1 5 . 4] 開先の形状 [8 . 1 5 . 4] ・図示 ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-2による ・ () スカラップの形状 [8 . 1 5 . 7] ・図示 ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-4による ・ () エンドタブの切除する部分 [8 . 1 5 . 7] ・見え掛り部となる部分 ・ () ・図示 ・見え隠れ部となる部分 ・ () ・図示 ・切除する部分なし 溶接部の余盛り高さ [8 . 1 5 . 7] ※(社)日本建築学会「JASS6鉄骨工事」付則6「鉄骨精度検査基準」付表3[溶接]による ・ () エンドタブ・裏あて金 ※鋼材の鋼種はSN-Bとし、引張強さによる区分は母材と同等とする																																	
・無筋コンクリート	適用箇所 [8 . 2 . 5] (8 . 1 1 . 1) ・標準仕様書 6.14.1(4)による箇所 ・標準仕様書 6.14.1(4)以外の箇所 ・図示による () 設計基準強度 ・18 (N/mm ²) ・ () スランブ ・15cm ・18cm ・ ()		・アンカーボルト	適 用 (7 . 2 . 4) (7 . 1 0 . 3) ・構造用アンカーボルト 材 質 ・ABR400 ・ABR490 適用箇所 ・ () ・図示 ・建方用アンカーボルト 材 質 ・SS400 ・ () 適用箇所 ・ () ・図示 ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 [8 . 1 3 . 2] ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-1 縁端距離及びボルト間隔 による ・ ()																																		
・ひび割れ誘発目地	目地寸法 ・標準仕様書 9.7.3による ・ () (6 . 6 . 4) (9 . 7 . 3) 間隔・位置・形状 ・ () ・図示 (6 . 8 . 1)																																					
・コンクリートの仕上り	合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ [8 . 1 . 4] (8 . 2 . 7) (表 8 . 1 . 4) <table><tr><td>種 別</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・A種</td><td></td></tr><tr><td>・B種</td><td></td></tr><tr><td>・C種</td><td></td></tr></table> コンクリートの仕上りの平たんさ ・a種 ・b種 ・c種 [表 8 . 1 . 5]	種 別	適用箇所	・A種		・B種		・C種																														
種 別	適用箇所																																					
・A種																																						
・B種																																						
・C種																																						
・打増し厚さ (打放し仕上げ部)	・打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) [8 . 7 . 8] ・20mm ・ () ・打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・10mm ・20mm ・ ()																																					
・型枠	せき板の材料 [G] 及び厚さ [8 . 2 . 7] ・合板 (・12mm ・15mm) ・ () 断熱材の兼用 ・行わない ・行う (6 . 8 . 2) M C R 工法用シート ・用いる (6 . 8 . 2) 打増し厚さ ・20mm ・ () 打増し範囲 ・ () ・図示 スリーブの材種 [8 . 2 . 7] (表 8 . 2 . 6) ・改修標準仕様書 8.2.7(7) (4) 及び改修標準仕様書 表8.2.6による ・ () 加工及び組立 [8 . 7 . 8] ・シアコネクターをセパレーターとして使用 (使用箇所：)																																					
・コンクリートの単位水量 測定	実施要領 ・構造関係共通図 (構造関係共通事項) 構-4 施工方法等計画書関連等 コンクリートの 単位水量測定による ・ ()																																					
三 建 設 計 有 限 会 社				登録高-6号	特記仕様書 (建築改修工事編) (7)	令和4年度版	高知県土木部建築課																															
高知市知寄町1-5-1				TEL 883-1761	令和 年 月																																	
一級建築士第135971				FAX 883-1633	稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)					A-07																												
安 並 和 文					令和5年7月改正																																	

・入熱、バス間温度の溶接条件	鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件	・軽量形鋼構造	接合部(ボルト接合の場合)	ひび割れ部改修	[8.24.6][4.1.4]		
	・図示		・普通ボルト接合			・行わない	
	適用箇所					・行う	
	・図示					範 囲	
	・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部					・()	
						・図示	
						種 類	
						・改修標準仕様書 4.1.4(1),(2)による	
						連続繊維補強材の引張強度試験	
						・行わない	[8.24.6]
・溶接部の試験	・浸透探傷試験	・鉄骨ブレース設置後の仕上げ	・()	・図示	[8.22.9]		
	・磁粉探傷試験					引張強度試験	
	適用部位					※JIS A 1191(コンクリート用連続繊維シートの引張試験方法)による	
	※割れの疑いのある表面欠陥					試験数量	
	・完全溶込み部の超音波探傷試験					・()	
	・行わない					・図示	
	・行う					連続繊維補強材の付着強度試験	
	・工場溶接の場合					・行わない	
	AQL(%)					・行う	
	・4.0					・2.5	付着強度試験
		※JIS A 6909(建築用仕上塗材)による					
		試験数量					
		・()					
		・図示					
・錆止め塗装	塗料の種類	・穿孔前の埋込み配管等の探査	・()	・図示	[8.24.7]		
	・鉄鋼面の錆止め塗料					・完全	
	屋外					・部分	
	・改修標準仕様書 表7.3.1 A種					設置箇所	
	・()					・()	
	・図示					・図示	
	屋内					耐震スリット部詳細	
	・改修標準仕様書 表7.3.1()種					・()	
	・()					・図示	
	・亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料					既存撤去部の埋込み配管等の探査	
・改修標準仕様書 表7.3.2()種	・鉄筋探査機(金属探知機)により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う						
・()	鉄筋探査機の探査方式						
鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面(鉄骨に溶接されたものに限る)	・電磁波レーダー法(3D表示対応型)						
・改修標準仕様書 7.3.2 表7.3.1 A種	・電磁波レーダー法又は電磁誘導法						
・()	・はつり出しによる						
耐火被覆材の接着する面への塗装	スリットの幅及び深さ						
・行わない	・()						
・行う	・図示						
適用箇所	耐火材						
・図示による()	・使用しない						
塗料の種類	・使用する						
・改修標準仕様書 表7.3.1()種	使用箇所及び仕様						
・改修標準仕様書 表7.3.2()種	・()						
	・図示						
	遮音材						
	・使用しない						
	・使用する						
	使用箇所及び仕様						
	・()						
	・図示						
・耐火被覆	種 別	・グラウト材	グラウト材	[8.2.12]	[8.2.8.3][8.2.8.1]		
	種 別					材料・工法	適用箇所(部位・部分)
	・耐火材吹付け					・乾式吹付けロックウール	
						・半乾式吹付けロックウール	
						・湿式ロックウール	
						・	
						・	
	・耐火板張り					・繊維混入けい酸カルシウム板	
						・	
	・耐火材巻付け					・高断熱ロックウール	
・							
・ラス張りモルタル塗り							
・耐火塗料							
材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする。							
性能							
性能	適用箇所(部位・部分)						
・30分耐火							
・1時間耐火							
・2時間耐火							
・3時間耐火							
・建方精度	※(社)日本建築学会「JASS6鉄骨工事」付則6「鉄骨精度検査基準」付表「工事現場」による	8-6	連続繊維補強工法	[8.2.13]	[8.2.14][8.28.4](4.3.7)		
・アンカーボルトの保持及び埋込み工法	構造用アンカーフレームの形状及び寸法					・連続シートを柱に巻き付けて補強する工法	
	・()					・()	
	・図示						
	建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法					連続繊維の材料	
	種別					・炭素繊維	
・A種	・アラミド繊維					連続繊維の材質	
	・B種					引張強度(含浸硬化後)	
						・()N/mm ²	
						ヤング係数(含浸硬化後)	
		・()N/mm ²					
		工 法					
		※(一財)日本建築防災協会の評価を受けた工法					
		・()					

9 環境 配慮 改修 工事	・砂利及び砂地業
---------------------------	--

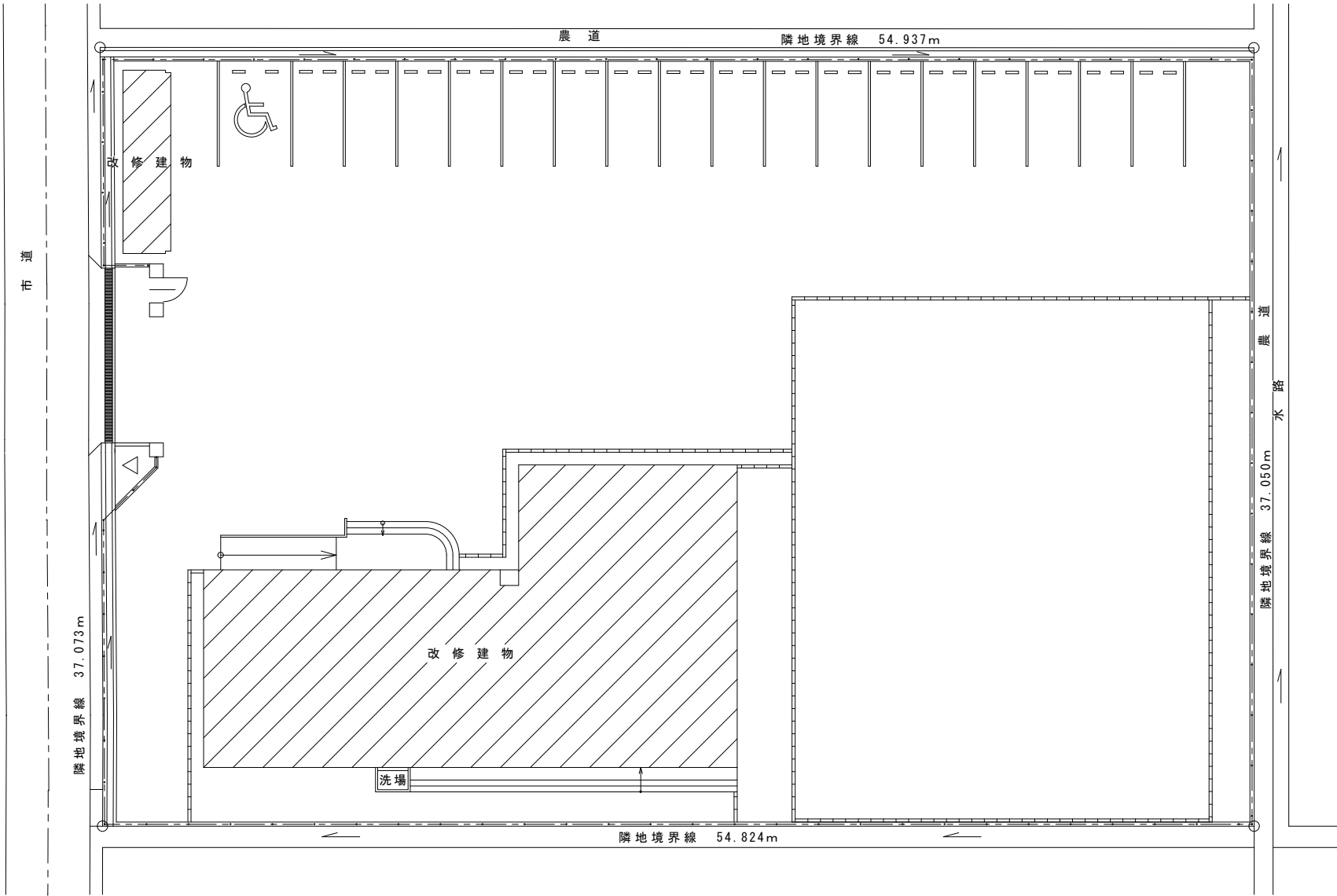
・トイレブース ・視覚障害者用床タイル ・視覚障害者誘導標示 ・手すり ・表示 ・ブラインド ・ロールスクリーン ・遮熱カーテン ・カーテンレール ・ブラインドボックス及びカーテンボックス	(20. 2. 5) <table><tr><th rowspan="2">パネル表面材の種類</th><th>脚部</th><th colspan="2">ドアエッジ</th></tr><tr><th>形状</th><th>形状</th><th>材質</th></tr><tr><td>・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板</td><td>※ 幅木タイプ ・</td><td>○ 標準 ・ R</td><td>○ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材</td></tr></table> パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ※「1(各章共通事項)．7(室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策)」による (11. 2. 2) (19. 2. 2) <table><tr><th>施工箇所</th><th>種類</th><th>寸法 (mm)</th><th>再生材料の適用 〔G〕</th><th>厚さ (mm)</th></tr><tr><td rowspan="3">屋内</td><td>・塩化ビニル製</td><td>※ 300×300</td><td>・</td><td>・7.0</td></tr><tr><td>・磁器質タイル ・せっ器質タイル</td><td>・300×300</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・レジンコンクリート製 ・コンクリート製</td><td>※ 300×300</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td rowspan="2">屋外</td><td>・磁器質タイル ・せっ器質タイル</td><td>・300×300</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・レジンコンクリート製 ・コンクリート製</td><td>・300×300</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> ※ 黄色 ・ ブロックパターンは JIS T 9251 による トアエスコートガイド ○ 屋外用手摺 ステンレス手摺磨き#400 38φ・H=800 ベースプレート型 (20. 2. 6) <table><tr><th>材種</th><th>表面仕上げ</th><th>直径 (mm)</th><th>取付箇所</th><th>備考</th></tr><tr><td>※ 集成材</td><td>※ クリアラッカー</td><td>・ 35 ・ 45</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ ステンレスパイプ</td><td>・ HL</td><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 鋼製パイプ</td><td>・ EP-G ・ SOP</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ ビニル製ハンドレール</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 衝突防止表示 (20. 2. 11) 形状・寸法 (・30φ) 材質 (・ステンレス製) 誘導標識、非常用進入口等の表示 ※消防法に適合する市販品 室名札、ピクトグラム、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等 ※図示 案内用図記号はJIS Z 8210による。 (20. 2. 14) <table><tr><th>形 式</th><th>操作方法</th><th>種 類</th><th>スラットの材種</th><th>スラット幅 (mm)</th><th>ボックス・レールの材種</th><th>寸法・取付箇所</th></tr><tr><td rowspan="2">※ 横形</td><td>・ 手動</td><td>※ ギヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式</td><td>※ アルミニウム合金製 〔G〕</td><td>※ 25</td><td>※ 鋼製</td><td>・ 図示</td></tr><tr><td>・ 電動</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">・ 縦形</td><td>・ 手動</td><td>※ 2本操作コード式 ・ 1本操作コード式</td><td>・ アルミスラット ・ クロススラット</td><td>・ 80 ・ 100</td><td>アルミニウム合金製</td><td>・ 図示</td></tr><tr><td>・ 電動</td><td>—</td><td>・</td><td></td><td></td><td>・</td></tr></table> アルミスラット 焼付け塗装仕上げ クロススラット 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工 ブラインドの幅・高さ ※建具寸法 ・図示 ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品 〔G〕 (20. 2. 15) <table><tr><th>材種</th><th>操作方式</th><th>遮光性</th><th>幅・高さ (mm)</th><th>取付箇所</th><th>備考</th></tr><tr><td>・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製</td><td>・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式</td><td>・ 1級 ・ 2級 ・ 3級</td><td>※ 図示 ・</td><td>・ 図示 ・</td><td></td></tr></table> 巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料は製造所の仕様による。 ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品 〔G〕 (20. 2. 16) <table><tr><th colspan="2">形式</th><th>開閉操作</th><th>ひだの種類</th><th>きれ地の種別、品質、特殊加工等</th><th>取付箇所</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">○ シングル ・ ダブル</td><td>・ 片引き ○ 引分け</td><td>○ 手引き ・ ひも引き ・ 電動</td><td>・ フランスひだ ○ 箱ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ</td><td></td><td>※ 図示 ・</td><td>1. 5巾</td></tr><tr><td>・ シングル ・ ダブル</td><td>・ 片引き ・ 引分け</td><td>・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動</td><td>・ フランスひだ ・ 箱ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ</td><td>※ 図示 ・</td><td></td></tr></table> ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品 〔G〕 遮幕カーテンの両端、上部及び召合せの重なり ※ 300mm以上 (20. 2. 16) 材料による区分 ※ アルミニウム又はアルミニウム合金の押出成型材 ・ ステンレス製 強さによる区分 ※ 10-90 仕上げ ※ アルマイト 形状 ※ 角形 溝型×深さ (mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 ・ 図示 材質 ・ 集成材 (仕上げ： ・ アルミニウム製 押出し型材 (市販品) 標準仕様書表14. 2. 11による表面処理の種別 ・ BC-1 ・ BC-2 ・ 色合い ・標準色 ・特注色 ・ 鋼製 (仕上げ：)	パネル表面材の種類	脚部	ドアエッジ		形状	形状	材質	・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板	※ 幅木タイプ ・	○ 標準 ・ R	○ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材	施工箇所	種類	寸法 (mm)	再生材料の適用 〔G〕	厚さ (mm)	屋内	・塩化ビニル製	※ 300×300	・	・7.0	・磁器質タイル ・せっ器質タイル	・300×300	・	・	・レジンコンクリート製 ・コンクリート製	※ 300×300	・	・	屋外	・磁器質タイル ・せっ器質タイル	・300×300	・	・	・レジンコンクリート製 ・コンクリート製	・300×300	・	・	材種	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所	備考	※ 集成材	※ クリアラッカー	・ 35 ・ 45			・ ステンレスパイプ	・ HL	・			・ 鋼製パイプ	・ EP-G ・ SOP				・ ビニル製ハンドレール	・				形 式	操作方法	種 類	スラットの材種	スラット幅 (mm)	ボックス・レールの材種	寸法・取付箇所	※ 横形	・ 手動	※ ギヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式	※ アルミニウム合金製 〔G〕	※ 25	※ 鋼製	・ 図示	・ 電動	—					・ 縦形	・ 手動	※ 2本操作コード式 ・ 1本操作コード式	・ アルミスラット ・ クロススラット	・ 80 ・ 100	アルミニウム合金製	・ 図示	・ 電動	—	・			・	材種	操作方式	遮光性	幅・高さ (mm)	取付箇所	備考	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級	※ 図示 ・	・ 図示 ・		形式		開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別、品質、特殊加工等	取付箇所	備考	○ シングル ・ ダブル	・ 片引き ○ 引分け	○ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ フランスひだ ○ 箱ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ		※ 図示 ・	1. 5巾	・ シングル ・ ダブル	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ フランスひだ ・ 箱ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ	※ 図示 ・	
パネル表面材の種類	脚部		ドアエッジ																																																																																																																														
	形状	形状	材質																																																																																																																														
・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板	※ 幅木タイプ ・	○ 標準 ・ R	○ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材																																																																																																																														
施工箇所	種類	寸法 (mm)	再生材料の適用 〔G〕	厚さ (mm)																																																																																																																													
屋内	・塩化ビニル製	※ 300×300	・	・7.0																																																																																																																													
	・磁器質タイル ・せっ器質タイル	・300×300	・	・																																																																																																																													
	・レジンコンクリート製 ・コンクリート製	※ 300×300	・	・																																																																																																																													
屋外	・磁器質タイル ・せっ器質タイル	・300×300	・	・																																																																																																																													
	・レジンコンクリート製 ・コンクリート製	・300×300	・	・																																																																																																																													
材種	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所	備考																																																																																																																													
※ 集成材	※ クリアラッカー	・ 35 ・ 45																																																																																																																															
・ ステンレスパイプ	・ HL	・																																																																																																																															
・ 鋼製パイプ	・ EP-G ・ SOP																																																																																																																																
・ ビニル製ハンドレール	・																																																																																																																																
形 式	操作方法	種 類	スラットの材種	スラット幅 (mm)	ボックス・レールの材種	寸法・取付箇所																																																																																																																											
※ 横形	・ 手動	※ ギヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式	※ アルミニウム合金製 〔G〕	※ 25	※ 鋼製	・ 図示																																																																																																																											
	・ 電動	—																																																																																																																															
・ 縦形	・ 手動	※ 2本操作コード式 ・ 1本操作コード式	・ アルミスラット ・ クロススラット	・ 80 ・ 100	アルミニウム合金製	・ 図示																																																																																																																											
	・ 電動	—	・			・																																																																																																																											
材種	操作方式	遮光性	幅・高さ (mm)	取付箇所	備考																																																																																																																												
・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級	※ 図示 ・	・ 図示 ・																																																																																																																													
形式		開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別、品質、特殊加工等	取付箇所	備考																																																																																																																											
○ シングル ・ ダブル	・ 片引き ○ 引分け	○ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ フランスひだ ○ 箱ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ		※ 図示 ・	1. 5巾																																																																																																																											
	・ シングル ・ ダブル	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ フランスひだ ・ 箱ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ	※ 図示 ・																																																																																																																												
・天井点検口 ・床点検口 ・耐震スリット ・流し台ユニット ・フェンス ・洗面カウンター ・路面標示用塗料 ・床用防じん塗料塗り ・ピクチャーレール吊下フック ・サイクルポート	○ 天井点検口 ・床点検口 ・耐震スリット ・流し台ユニット ・フェンス ・洗面カウンター ・路面標示用塗料 ・床用防じん塗料塗り ・ピクチャーレール吊下フック ・サイクルポート	<table><tr><th>材種</th><th>寸法</th><th colspan="2">形式</th><th>外枠</th><th>内枠</th></tr><tr><td>※ アルミニウム製 ・</td><td>・ 450×450 ・ 600×600 ・</td><td>○ 一般形</td><td>・ 屋内外用 ○ 屋内用</td><td>○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ</td><td>○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・ 気密形</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><th>材種</th><th>寸法</th><th colspan="2">形式</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td>・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製</td><td>・ 450×450 ・ 600×600 ・</td><td>・ 一般形 ・ 密閉形</td><td>・ 屋内外用 ・ 屋内用</td><td colspan="2">・ 鍵付き</td></tr></table> 密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとする。 <table><tr><th>方 向</th><th>幅 (mm)</th><th>タイプ</th><th>耐火性能</th><th>防水性能</th><th>備考</th></tr><tr><td>・ 垂直方向 ・ 水平方向</td><td>・ 25 ・</td><td>※ 完全 (全貫通型) ・</td><td>・ 耐火型 ・ 非耐火型</td><td>・ 有り ・ 無し</td><td></td></tr></table> 目地 <table><tr><th>目地</th><th>内壁</th><th>外壁</th></tr><tr><td>目地材</td><td>・ シーリング材 (見え掛かりのみ) ・</td><td>・ シーリング材 (見え掛かりのみ) ・ シーリング材 (内外とも)</td></tr></table> 目地寸法 (mm) ※スリット幅×深さ10 ・ ※スリット幅×深さ10 ・ 目地材の材質は標準仕様書表9. 7. 11による <table><tr><th rowspan="2">材種</th><th colspan="3">寸法 (mm)</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>W</th><th>D</th><th>H</th></tr><tr><td rowspan="3">・ 流し台</td><td>・ 1200 ・ 1500 ・ 1800</td><td>・ 550 ・ 600 ・ 650</td><td>・ 800 ・ 850</td><td>市販品 トラップ付き 天板ステンレス製</td></tr><tr><td>○ 埋込コンロ</td><td>・ 600</td><td>・ 500</td><td>・ 800 市販品</td></tr><tr><td>・ つり戸棚</td><td>・ 1200 ・ 900</td><td>・ 450 ・ 700</td><td>市販品</td></tr><tr><td>・ 水切り</td><td>・ 1200 ・ 900 ・ 600</td><td>・</td><td>・</td><td>市販品 ステンレス製 ・ 1段式</td></tr></table> 品質・性能 JIS A 4420による 形状 ※ 図示 フェンスの種類 ・ ビニル被覆エキスパンドフェンス ・ 樹脂塗装メッシュフェンス ・ 鋼管フェンス ・ アルミフェンス 高さ ・ 図示 材 種 ・ メラミン樹脂化粧板張り (心材：集成材) ・ 人工大理石 奥行き (mm) ・ 約 450 ・ 約 600 JIS K 5665 (路面標示用塗料) による <table><tr><th>種類</th><th>施工</th><th>適用</th><th>色</th><th>幅 (mm)</th><th>塗布厚さ (mm)</th></tr><tr><td rowspan="2">・ 1種 〔G〕</td><td>常温</td><td rowspan="2">液状</td><td>○ 白 ・</td><td>・ 150</td><td>・ 1. 0</td></tr><tr><td>加熱</td><td></td><td>○ 100</td><td>・</td></tr><tr><td>※ 3種 1号</td><td>溶融</td><td>粉体状</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料 〔G〕 材質 水性アクリル系樹脂塗料 (※ 標準色) 仕上種別 コーティング (ローラー刷毛塗り) 塗布量 主剤 2回塗とし、総塗布量は0. 2 5 kg/m2以上とする ピクチャーレール用吊下フック・カラビナ式 (透明ワイヤー) LIXIL ネスカ F ミニ 同等品	材種	寸法	形式		外枠	内枠	※ アルミニウム製 ・	・ 450×450 ・ 600×600 ・	○ 一般形	・ 屋内外用 ○ 屋内用	○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ	○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ			・ 気密形				材種	寸法	形式		備考		・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	・ 450×450 ・ 600×600 ・	・ 一般形 ・ 密閉形	・ 屋内外用 ・ 屋内用	・ 鍵付き		方 向	幅 (mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考	・ 垂直方向 ・ 水平方向	・ 25 ・	※ 完全 (全貫通型) ・	・ 耐火型 ・ 非耐火型	・ 有り ・ 無し		目地	内壁	外壁	目地材	・ シーリング材 (見え掛かりのみ) ・	・ シーリング材 (見え掛かりのみ) ・ シーリング材 (内外とも)	材種	寸法 (mm)			備考	W	D	H	・ 流し台	・ 1200 ・ 1500 ・ 1800	・ 550 ・ 600 ・ 650	・ 800 ・ 850	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製	○ 埋込コンロ	・ 600	・ 500	・ 800 市販品	・ つり戸棚	・ 1200 ・ 900	・ 450 ・ 700	市販品	・ 水切り	・ 1200 ・ 900 ・ 600	・	・	市販品 ステンレス製 ・ 1段式	種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)	・ 1種 〔G〕	常温	液状	○ 白 ・	・ 150	・ 1. 0	加熱		○ 100	・	※ 3種 1号	溶融	粉体状																																		
材種	寸法	形式		外枠	内枠																																																																																																																												
※ アルミニウム製 ・	・ 450×450 ・ 600×600 ・	○ 一般形	・ 屋内外用 ○ 屋内用	○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ	○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ																																																																																																																												
		・ 気密形																																																																																																																															
材種	寸法	形式		備考																																																																																																																													
・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	・ 450×450 ・ 600×600 ・	・ 一般形 ・ 密閉形	・ 屋内外用 ・ 屋内用	・ 鍵付き																																																																																																																													
方 向	幅 (mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考																																																																																																																												
・ 垂直方向 ・ 水平方向	・ 25 ・	※ 完全 (全貫通型) ・	・ 耐火型 ・ 非耐火型	・ 有り ・ 無し																																																																																																																													
目地	内壁	外壁																																																																																																																															
目地材	・ シーリング材 (見え掛かりのみ) ・	・ シーリング材 (見え掛かりのみ) ・ シーリング材 (内外とも)																																																																																																																															
材種	寸法 (mm)			備考																																																																																																																													
	W	D	H																																																																																																																														
・ 流し台	・ 1200 ・ 1500 ・ 1800	・ 550 ・ 600 ・ 650	・ 800 ・ 850	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製																																																																																																																													
	○ 埋込コンロ	・ 600	・ 500	・ 800 市販品																																																																																																																													
	・ つり戸棚	・ 1200 ・ 900	・ 450 ・ 700	市販品																																																																																																																													
・ 水切り	・ 1200 ・ 900 ・ 600	・	・	市販品 ステンレス製 ・ 1段式																																																																																																																													
種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)																																																																																																																												
・ 1種 〔G〕	常温	液状	○ 白 ・	・ 150	・ 1. 0																																																																																																																												
	加熱			○ 100	・																																																																																																																												
※ 3種 1号	溶融	粉体状																																																																																																																															
11 屋根改修工事	○ 長尺金属板葺	<table><tr><th colspan="4">(1 3 . 2 . 2 ～ 3)</th></tr><tr><th>施工箇所</th><th>長尺金属板の種類</th><th>厚さ (mm)</th><th>屋根葺形式</th></tr><tr><td>○ 屋根</td><td>※塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCCR-20-AZ150) ・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (GGCCR-20-Z25)</td><td>※0. 4 ・</td><td>○立平葺 ・ あり掛葺 ・ 芯木なし瓦棒葺 ・ 横葺</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> 下葺材料 ※アスファルトルーフィング 940 ○ゴムアスファルトルーフィング下葺材 (1 3 . 2 . 2) (表 1 3 . 2 . 2) 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法を施工計画書計画書 (1 0 . 2 . 3) として提出する 建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速 Vo= () m/s 地表面粗度区分 (・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ) 積雪区分 建設省告示第1455号 別表 () 三 建 設 計 有 限 会 社 登録高-6号 高 知 市 知 寄 町 1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633 一 級 建 築 士 第 1 3 5 9 7 1 安 並 和 文	(1 3 . 2 . 2 ～ 3)				施工箇所	長尺金属板の種類	厚さ (mm)	屋根葺形式	○ 屋根	※塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCCR-20-AZ150) ・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (GGCCR-20-Z25)	※0. 4 ・	○立平葺 ・ あり掛葺 ・ 芯木なし瓦棒葺 ・ 横葺	・	・	・	・																																																																																																															
(1 3 . 2 . 2 ～ 3)																																																																																																																																	
施工箇所	長尺金属板の種類	厚さ (mm)	屋根葺形式																																																																																																																														
○ 屋根	※塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCCR-20-AZ150) ・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (GGCCR-20-Z25)	※0. 4 ・	○立平葺 ・ あり掛葺 ・ 芯木なし瓦棒葺 ・ 横葺																																																																																																																														
・	・	・	・																																																																																																																														
特記仕様書 (建築改修工事編) (1 0) 令和 年 月 稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事 (建築主体) 令和5年7月改正	令和4年度版	高知県土木部建築課																																																																																																																															
令和5年7月改正			A-10																																																																																																																														



南国市稲生542番地

附近見取図

工 事 概 要	
1. 工 事 場 所	高知県南国市稲生542番地
2. 敷 地 面 積	2,033.65㎡ (市街化調整区域)
3. 構 造・規 模	鉄筋コンクリート造 2階
4. 延床面積	370.295㎡ (自転車置場 16.41㎡)
5. 建 築 面 積	289.38㎡
6. 主 要 用 途	公会堂又は集会場



小 学 校

配置図 S = 1 / 2 0 0

備考 A2→A3(71%に縮小)

※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする

稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)

設計図

三 建 設 計 有 限 会 社

登録高-6号

高知市知寄町1-5-1

TEL 883-1761

FAX 883-1633

一級建築士第135971

安 並 和 文

図面名称

付近見取図・配置図

縮尺 S=1:200

年 月 日 担当

製図

NO.

A — 11

外部仕上

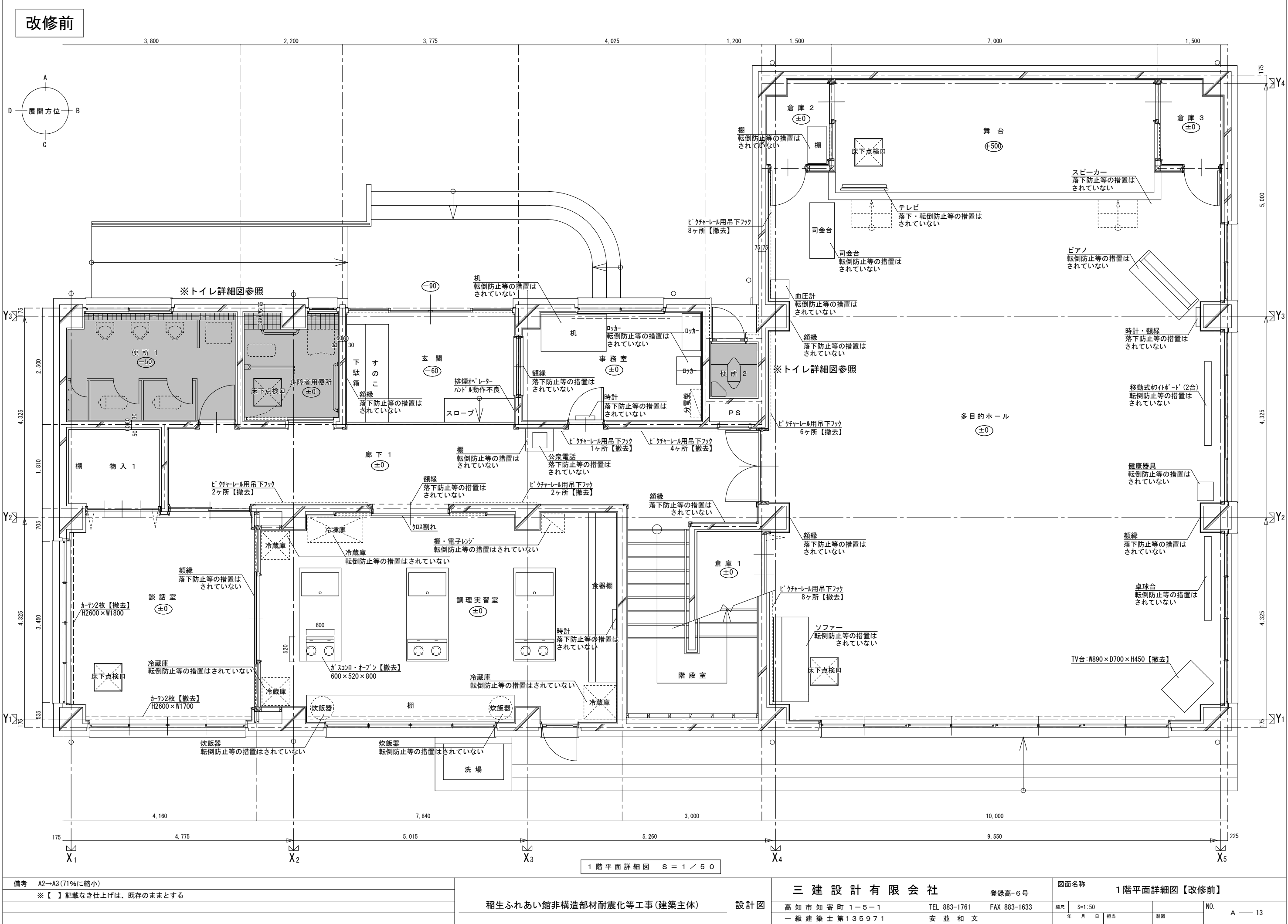
	改 修 前	改 修 後		改 修 前	改 修 後
１）屋 根	日本瓦葺：アスファルトルーフィング22kg品 スカイモルタル 7 40（瓦棧木45×18桷 防腐処理材）	既存のまま	６）ポーチ	豆砂利洗い出し仕上	【新設】誘導標示
	軒先・軒裏：コンクリート打放し仕上（樹脂型枠）		７）スロープ	豆砂利洗い出し仕上	既存のまま
			８）庇	F R P樹脂防水着色仕上げ 軒裏及び軒先：打ちっ放し	既存のまま
２）壁 樋	銅板 100φ T=0.4 摺金物共	既存のまま	９）外部階段	モルタル金ゴテ押エ	既存のまま
			１０）ガラリ	東妻面 アルミガラリ	【新設】水返し金物取付
３）軒 樋	銅板 150角 T=0.4 受金物共	既存のまま	１１）掲示板	独立掲示板	既存のまま
			１２）外部舗装	アスファルト舗装	【新設】誘導標示
４）床下換気口	塩ビ 150φ（ステンレスネット付）	既存のまま			【新設】駐車誘導白線引き
			１３）自転車置場	屋根：着色石綿スレート葺	【新設】GLカラー鋼板縦ハゼ葺 t=0.4 【新設】ゴムアスファルトルーフィング t=1.0
５）外 壁	石灰石割肌乱積み・しっくい	【新設】カビ落とし水洗いの上撥水材塗（西面・東面）			【新設】木材保護塗料塗
		【新設】漆喰塗り（小庇の部分のみ）	１４）外部渡り廊下		【新設】サイクルポート

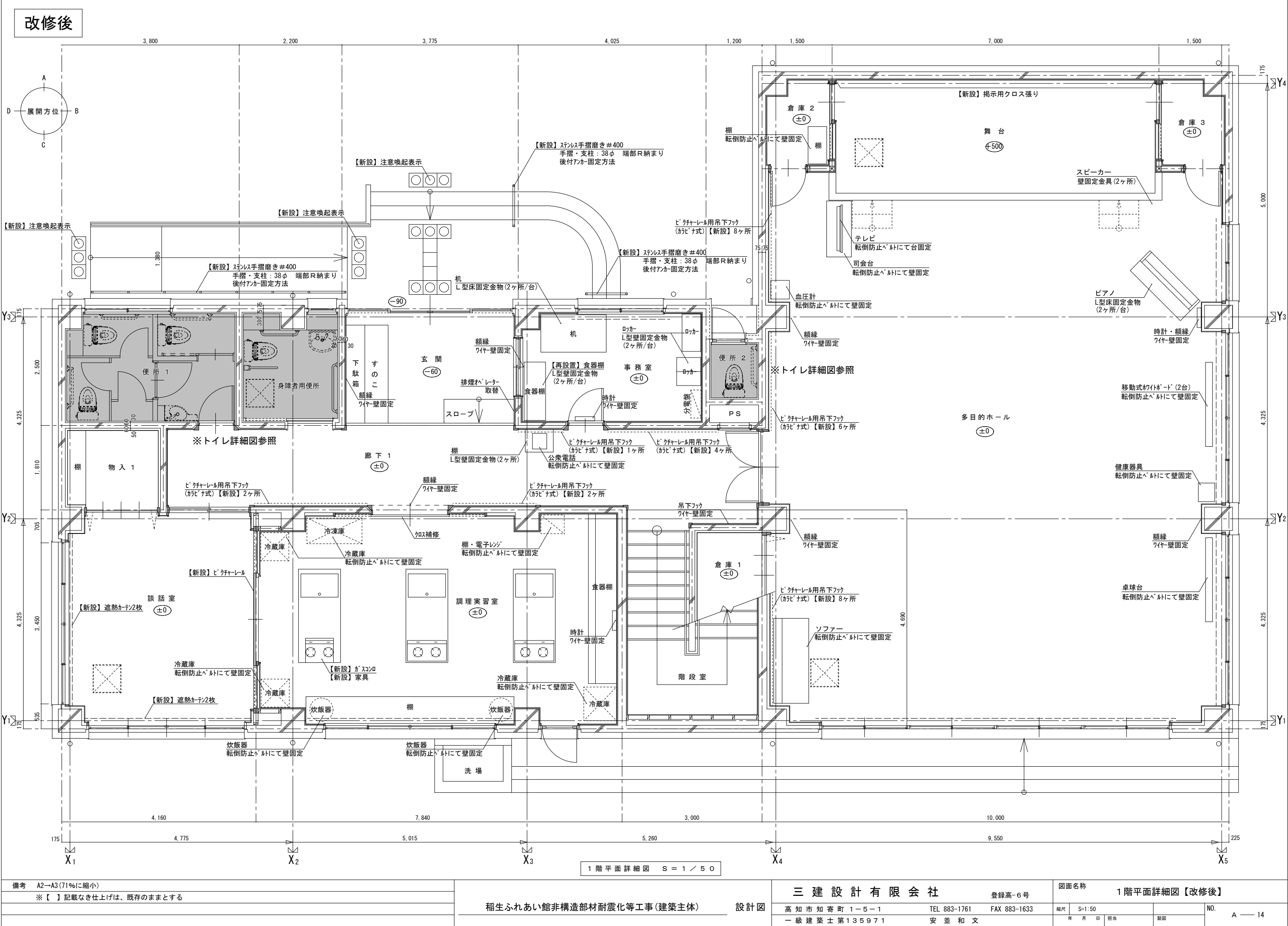
内 部 仕 上

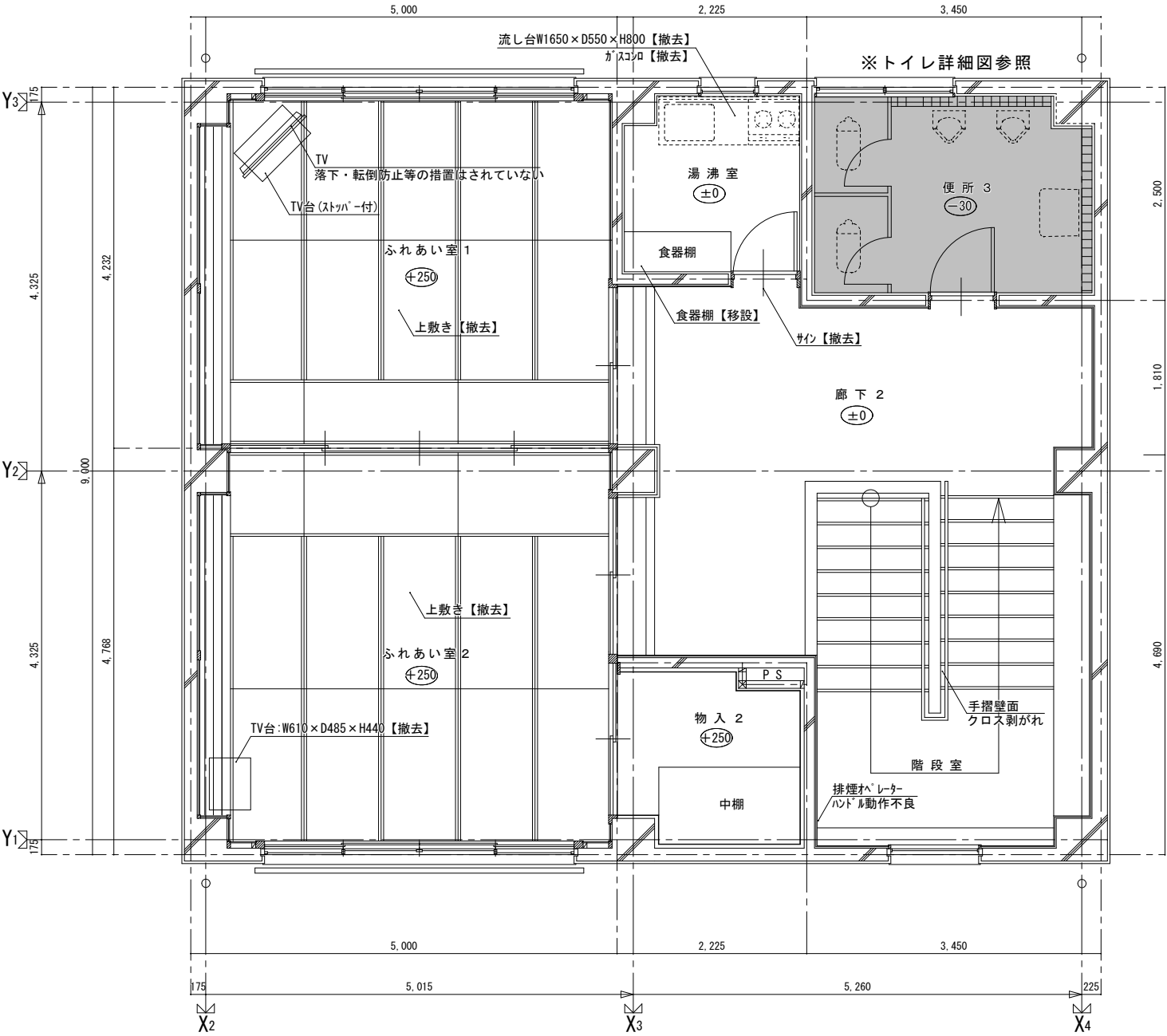
階	室 名	床		巾 木		腰 壁		壁		天 井				備 考	
		改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後	廻 縁	天 井 高		
1	玄 関	100角磁器タイル貼り	既存のまま	100角磁器タイル貼り	既存のまま	桧 7 15 小巾板（縦張）	既存のまま	しっくい塗り	既存のまま	クロス張り	ビニールクロス張り	桧	2.660		
				木製巾木H-75 WF	既存のまま					（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）					
	多 目 的 ホール	か ^ハ 桧大型積層型床材 7 27	既存のまま	木製巾木H-75 WF	既存のまま	桧 7 15 小巾板（縦張）	既存のまま	ビニールクロス貼り	既存のまま	ロックウール 7 12.0張り （プラスターボード 7 9.5捨張り下地）	ロックウール 12.0張り 石膏ボード 9.5捨張り下地	桧	3.500	【新設】天井点検口	
		ホ ^ホ リクレン塗り						（プラスターボード 7 12.5下地）		ビニールクロス貼り （プラスターボード 7 9.5捨張り下地）			2.650	※化学物質測定	
	舞 台	か ^ハ 桧大型積層型床材 7 27	既存のまま	木製巾木H-75 WF	既存のまま			ビニールクロス貼り	掲示用クロス一部張替	ロックウール 7 12.0張り	既存のまま	桧	2.650	【新設】天井点検口	
		ホ ^ホ リクレン塗り						（プラスターボード 7 12.5下地）		（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）					
	調 理 実 習 室	長尺塩ビシート 7 2.0貼り	既存のまま	木製巾木H-75 WF	既存のまま			ビニールクロス貼り	ビニールクロス一部張替	ケイカル板 7 6.0 AEP塗	既存のまま	桧	2.600	ガスコンロ【撤去】	
		（モルタル下地）						（プラスターボード 7 12.5下地）						【新設】ガスコンロ・棚	
	談 話 室	か ^ハ 桧大型積層型床材 7 18	既存のまま	木製巾木H-75 WF	既存のまま	桧 7 15 小巾板（縦張）	既存のまま	ビニールクロス貼り	既存のまま	ロックウール 7 12.0張り	既存のまま	桧	2.600	カーテン【一部撤去】 【一部新設】遮熱カーテン	
		ホ ^ホ リクレン塗り						（プラスターボード 7 12.5下地）		（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）				【新設】天井点検口	
	事 務 室	長尺塩ビシート 7 2.0貼り	既存のまま	木製巾木H-75 WF	既存のまま			ビニールクロス貼り	既存のまま	ロックウール 7 12.0張り	ロックウール 12.0張り 石膏ボード 9.5捨張り下地	桧	2.600	【再設置】食器棚	
		（モルタル下地）						（プラスターボード 7 12.5下地）		（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）					
	便所 2（外部）	50角磁器タイル貼り	超防汚性ビニル床シート張り 12.0		床仕上げ 巻上げ H=300				100角カラー磁器質タイル貼り		ケイカル板 7 6.0 AEP塗	化粧石膏ボード張り 9.5	塩ビ	2.750	
		（モルタル下地）	コンクリート（7）160 直押え												
	身 障 者 用 便 所	50角磁器タイル貼り	超防汚性ビニル床シート張り 12.0		床仕上げ 巻上げ H=100				100角カラー磁器質タイル貼り	化粧けい酸カルシウム板直張り 16	ケイカル板 7 6.0 AEP塗	既存のまま	塩ビ	2.450	
		（モルタル下地）	下地調整の上樹脂モルタル塗												
	倉 庫 1	か ^ハ 桧大型積層型床材 7 18	既存のまま	木製巾木H-75 WF	既存のまま			しな合板 7 5.5張り	既存のまま	コンクリート打放し（樹脂型枠）	既存のまま		1.630～		
		ホ ^ホ リクレン塗り											2.600		
倉 庫 2， 3	か ^ハ 桧大型積層型床材 7 27	既存のまま	木製巾木H-75 WF	既存のまま			ビニールクロス貼り	既存のまま	ケイカル板 7 6.0 AEP塗り	既存のまま	桧	2.600			
	ホ ^ホ リクレン塗り						（プラスターボード 7 12.5下地）								
1, 2 共通	階 段 室	長尺塩ビシート 7 2.0貼り		木製巾木H-75 WF	既存のまま			ビニールクロス貼り	ビニールクロス張り	ロックウール 7 12.0張り	既存のまま	桧	2.600		
		（モルタル下地）	既存のまま					（プラスターボード 7 12.5下地）		（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）					
	廊 下 1， 2	長尺塩ビシート 7 2.0貼り	既存のまま	木製巾木H-75 WF	既存のまま	桧 7 15 小巾板（縦張）	既存のまま	しっくい塗り	既存のまま	クロス張り（廊下1）	ビニールクロス張り	桧	2.600	【新設】天井点検口 （廊下2）	
		（モルタル下地）								（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）					
								ビニールクロス貼り		ロックウール 7 120張り（廊下2）	既存のまま				
								（プラスターボード 7 12.5下地）		（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）					
	便 所 1， 3	50角磁器タイル貼り	超防汚性ビニル床シート張り 12.0		床仕上げ 巻上げ H=100				100角カラー磁器質タイル貼り	化粧けい酸カルシウム板直張り 16	ケイカル板 7 6.0 AEP塗り	化粧石膏ボード張り 9.5	塩ビ	2,450→2,400(1F) 2,450→2,420(2F)	
		（モルタル下地）	モルタル下地（7）50（1階） モルタル下地（7）30（2階）							（1階のみ）		（1階のみ）			
	物 入 1， 2	長尺塩ビシート 7 2.0貼り （モルタル下地）	既存のまま	木製巾木H-75 WF	既存のまま			しな合板 7 5.5張り	既存のまま	ケイカル板 7 6.0 AEP塗り	既存のまま	桧	2.600		
		ラワン合板 7 15													
	2	ふれあい室 1， 2	タタミH-55敷込み	上敷きのみ張替	タタミ寄せ	既存のまま			ビニールクロス貼り	既存のまま	化粧石膏ボード 7 9.0（鋼製下地）	石膏ボード 9.5	桧	2.600	【新設】天井点検口
			（ラワン合板 7 15下地）						（プラスターボード 7 12.5下地）		（底目地）	ビニールクロス張り			※化学物質測定
湯沸室→物入		長尺塩ビシート 7 2.0貼り	既存のまま	木製巾木H-75 WF	【一部新設】 木製巾木H75			モルタル 7 25金ゴテVP塗り	モルタル金コテ EP塗	ケイカル板 7 6.0 AEP塗	既存のまま	塩ビ	2.450	流し台・ガスコンロ【撤去】	
		（モルタル下地）						100角カラー磁器質タイル貼り						食器棚【一時撤去】	

: 既存のままを示す

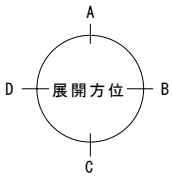
備考 A2→A3 (71%に縮小)	稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社			図面名称				
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			登録高-6号			仕上表【改修前・後】				
			高 知 市 知 寄 町 1-5-1	TEL 883-1761	FAX 883-1633	縮尺	S=1:100			NO.
			一 級 建 築 士 第 135971	安 並 和 文		年 月 日	担当	製図	A — 12	



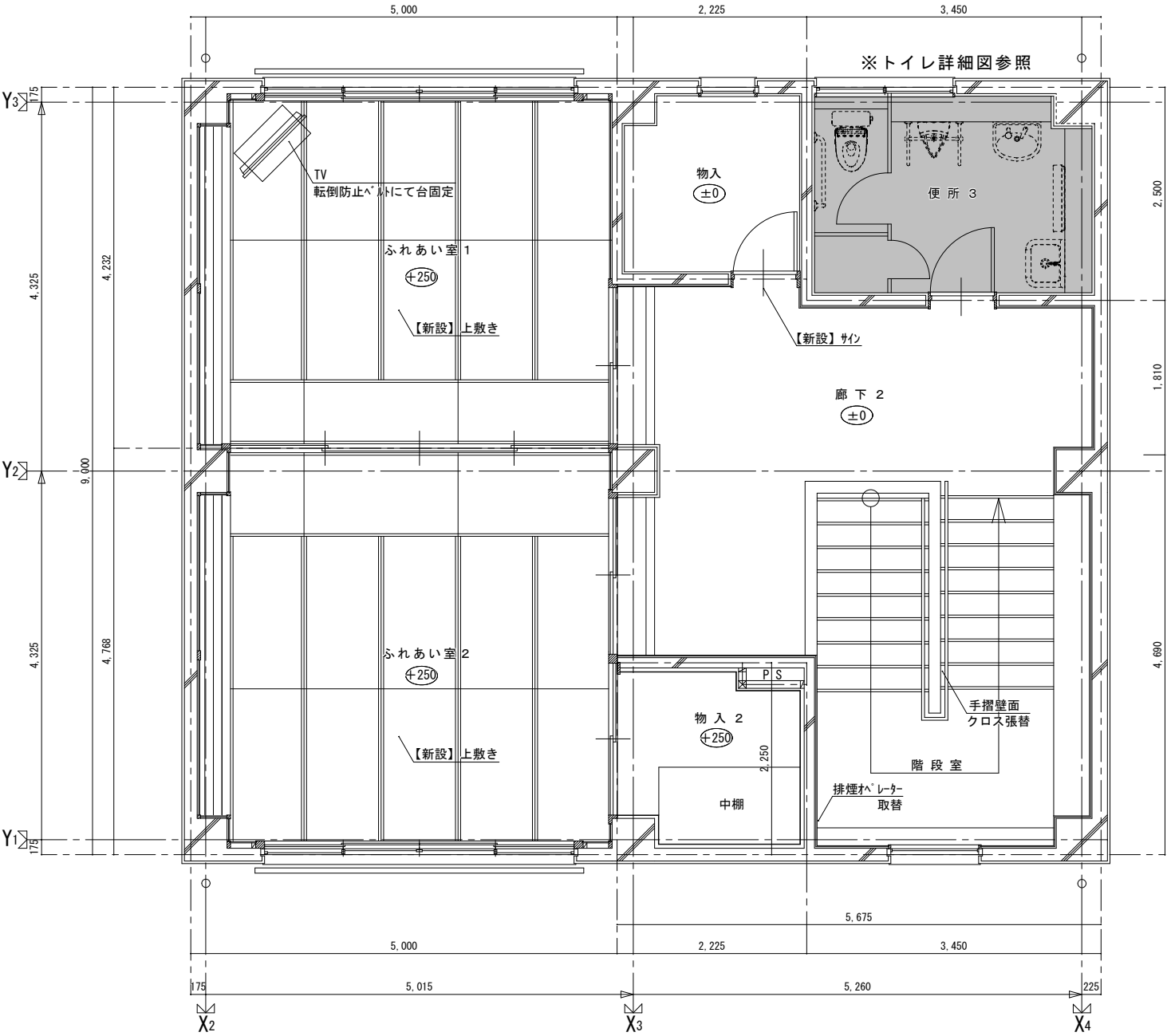




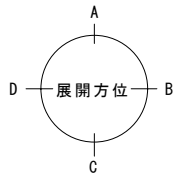
2 階平面詳細図 S = 1 / 5 0



備考 A2→A3(71%に縮小)			稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)			三 建 設 計 有 限 会 社			図面名称 2 階平面詳細図【改修前】		
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			設計図			登録高-6号			縮尺 S=1:50		
						高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633			NO. A 15		
						一級建築士第135971 安並和文			年 月 日 担当 製図		

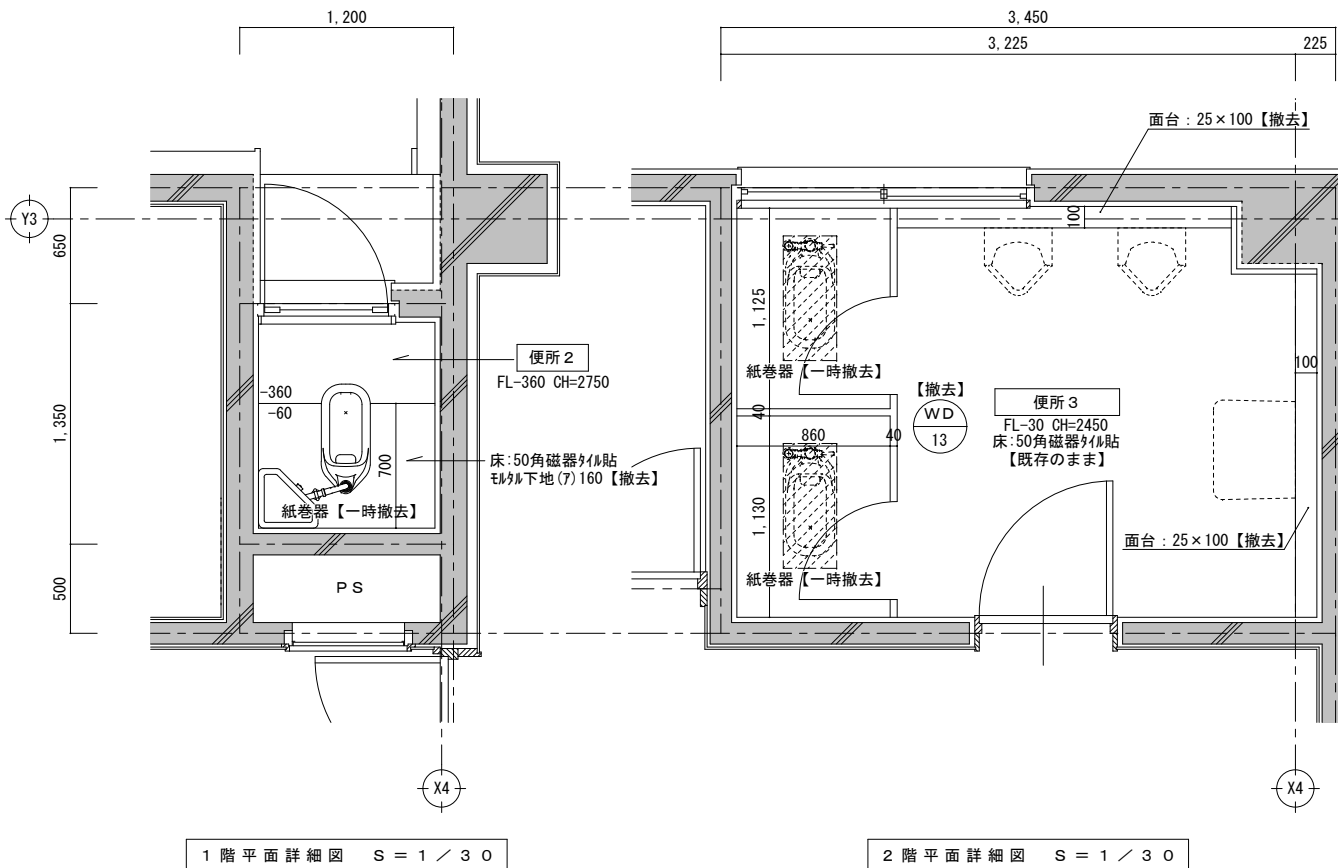
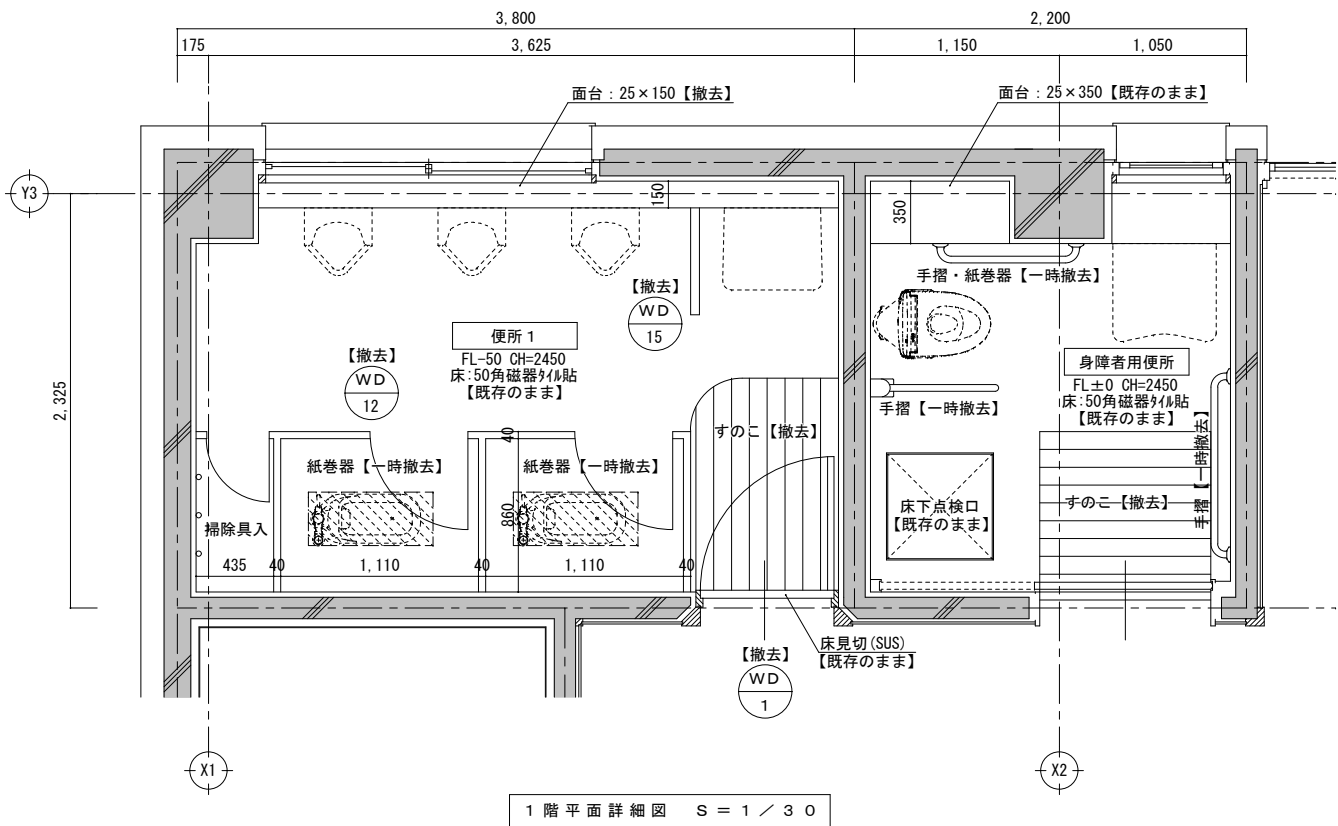


2 階平面詳細図 S = 1 / 5 0

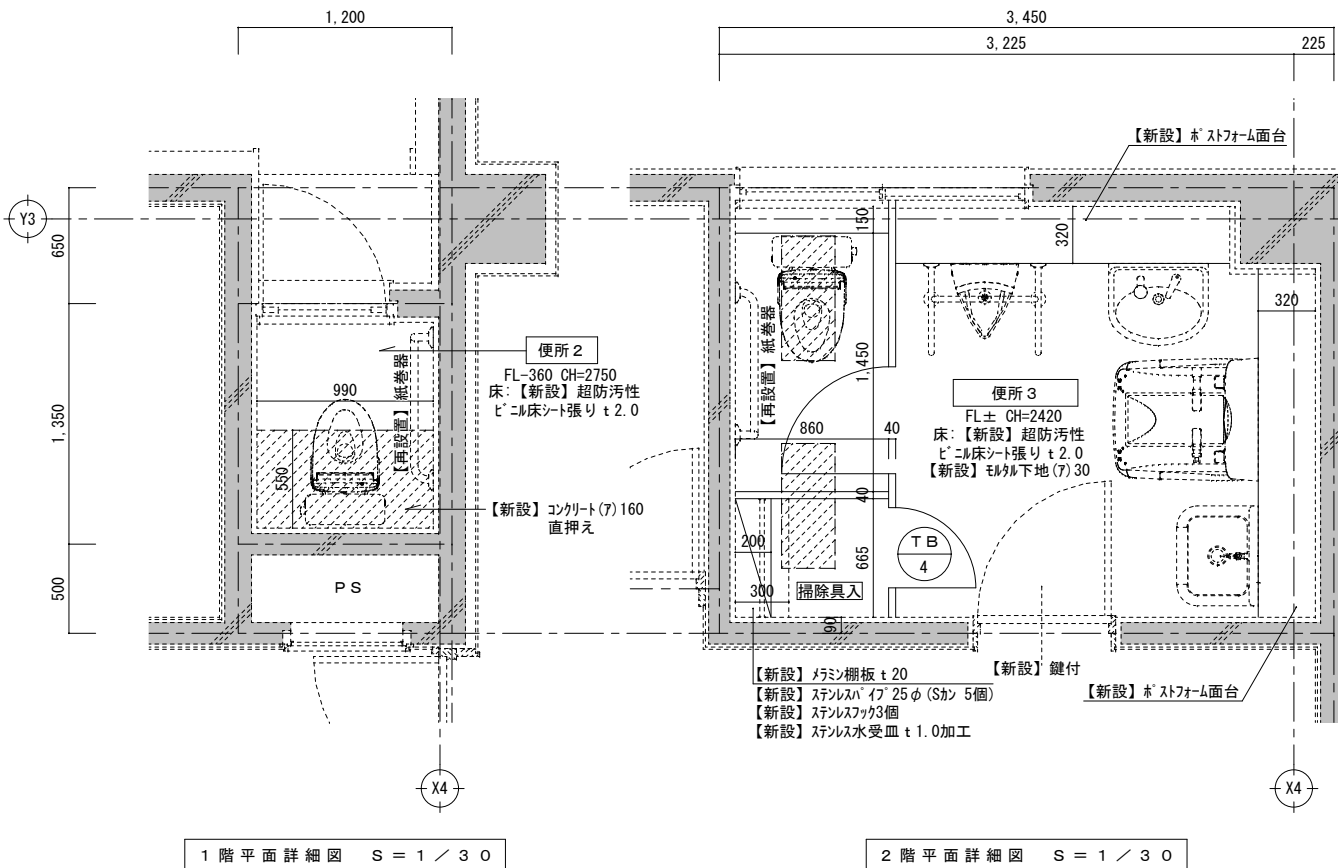
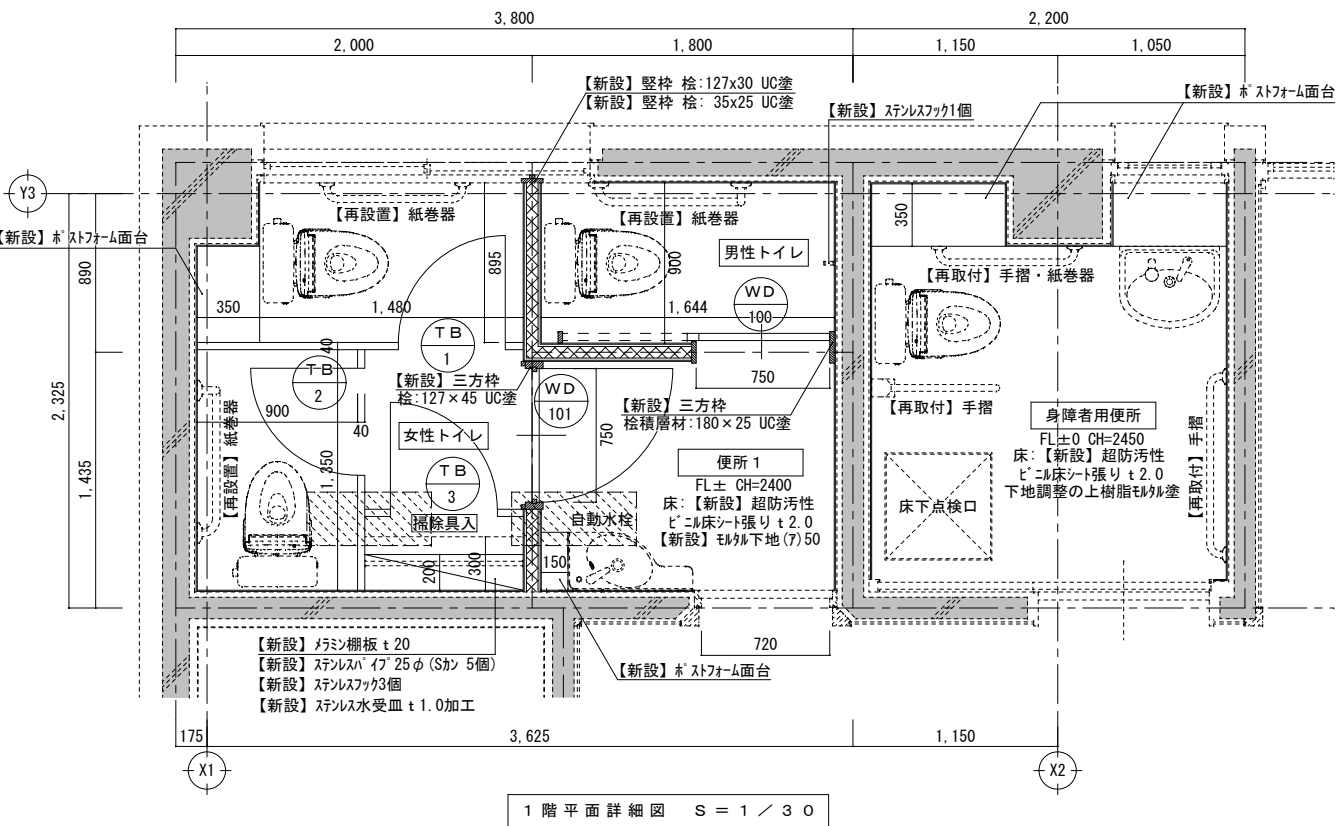


備考 A2→A3(71%に縮小)			登録高-6号			図面名称 2階平面詳細図【改修後】		
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633			縮尺 S=1:50	NO. A 16	
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)			一級建築士第135971 安並和文			年 月 日 担当	製図	

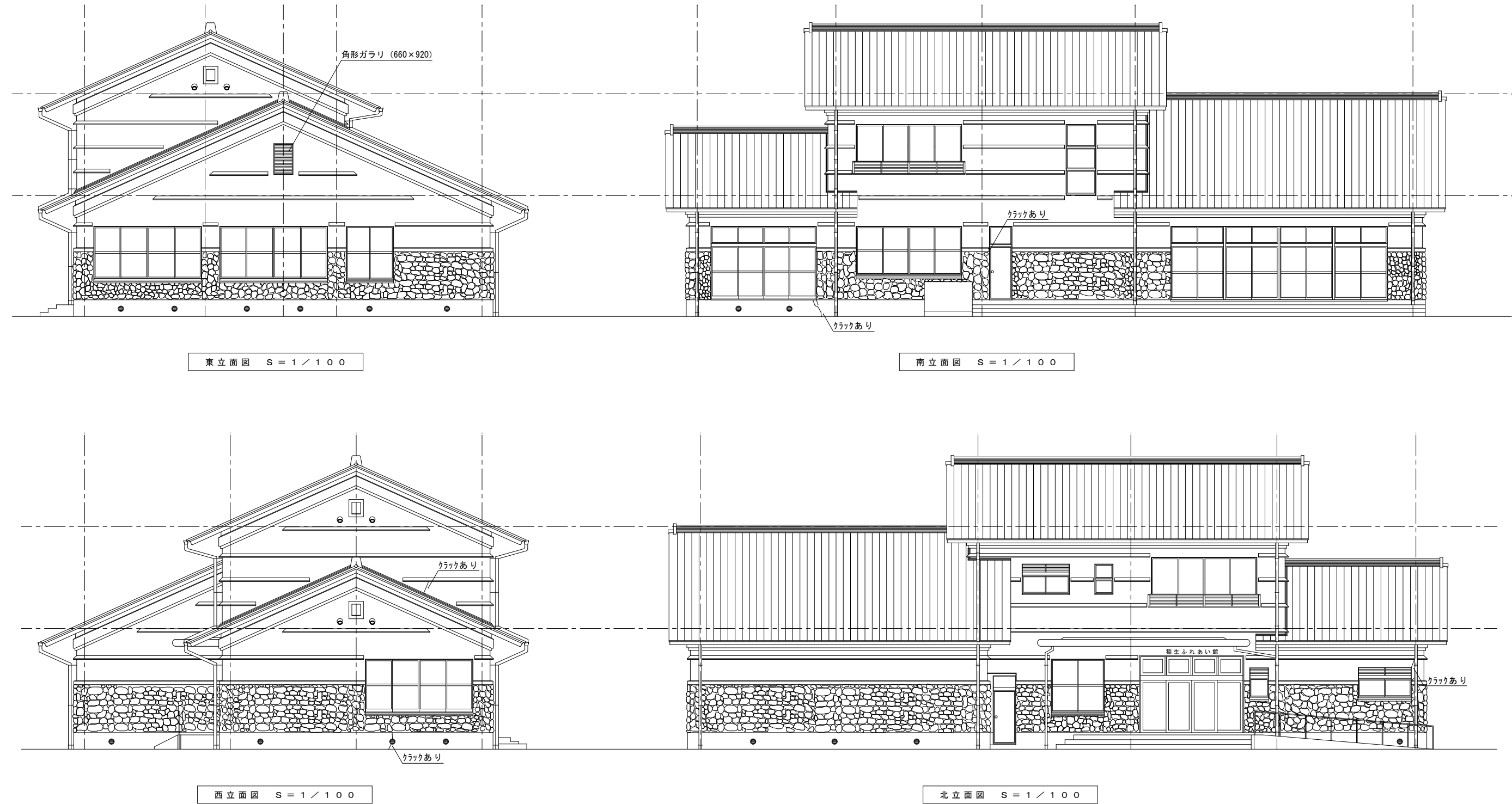
改修前



改修後

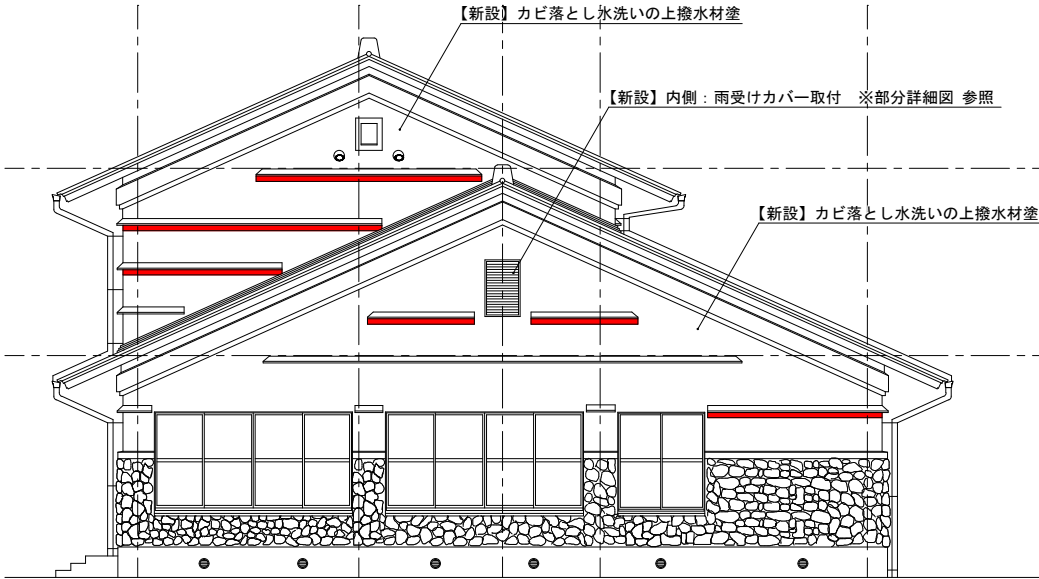


改修前

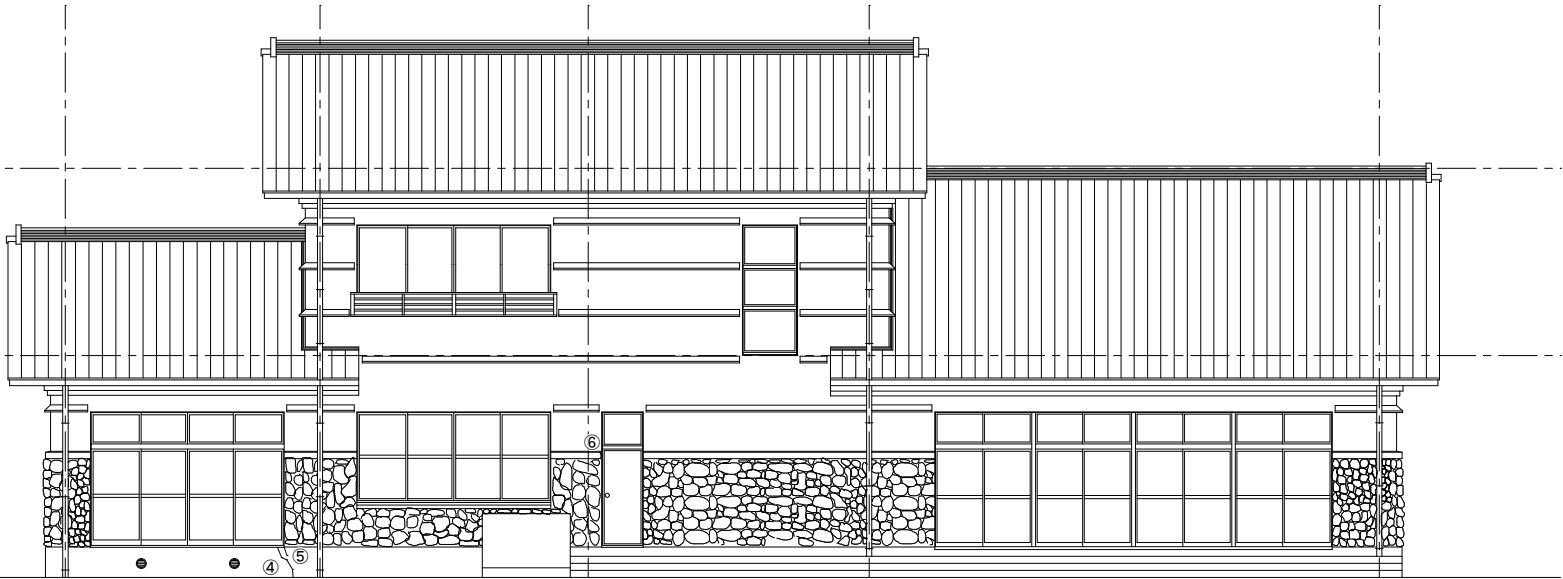


備考 A2→A3(71%に縮小)		稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社			登録高-6号		図面名称				立面図【改修前】	
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				高 知 市 知 寄 町 1-5-1		TEL 883-1761 FAX 883-1633		縮尺	S=1:100			NO.	A — 18	
				一 級 建 築 士 第 1 3 5 9 7 1		安 並 和 文		年 月 日 担当		製図				

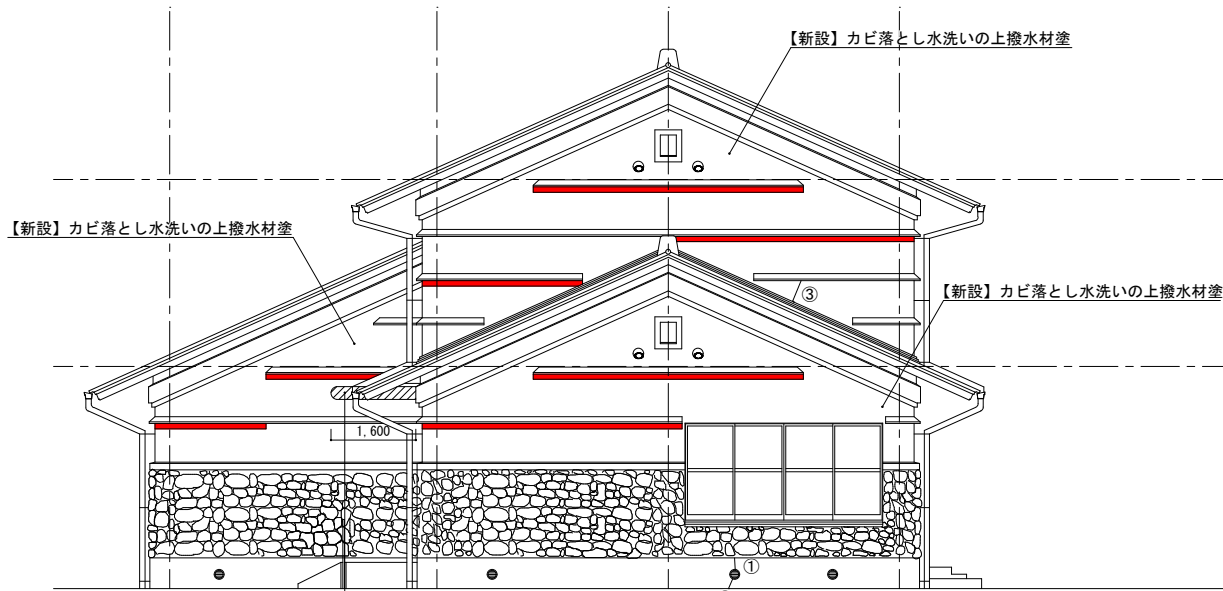
改修後



東立面図 S = 1 / 1 0 0



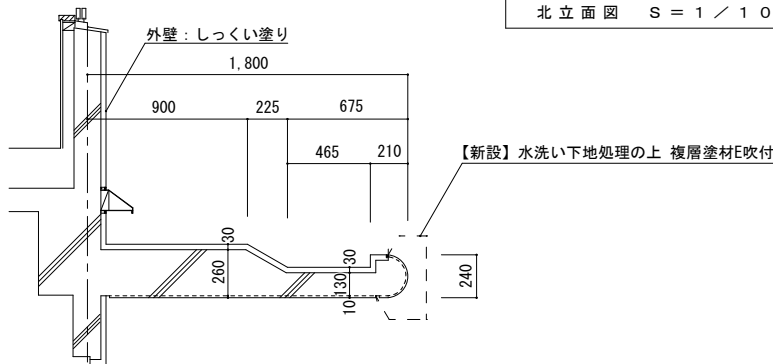
南立面図 S = 1 / 1 0 0



西立面図 S = 1 / 1 0 0



北立面図 S = 1 / 1 0 0

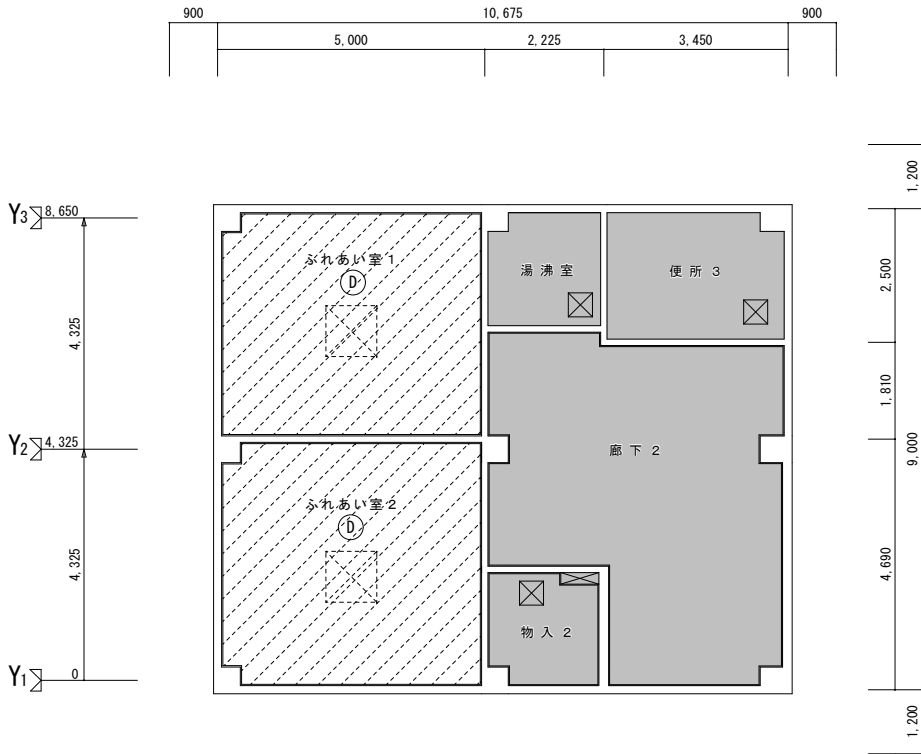
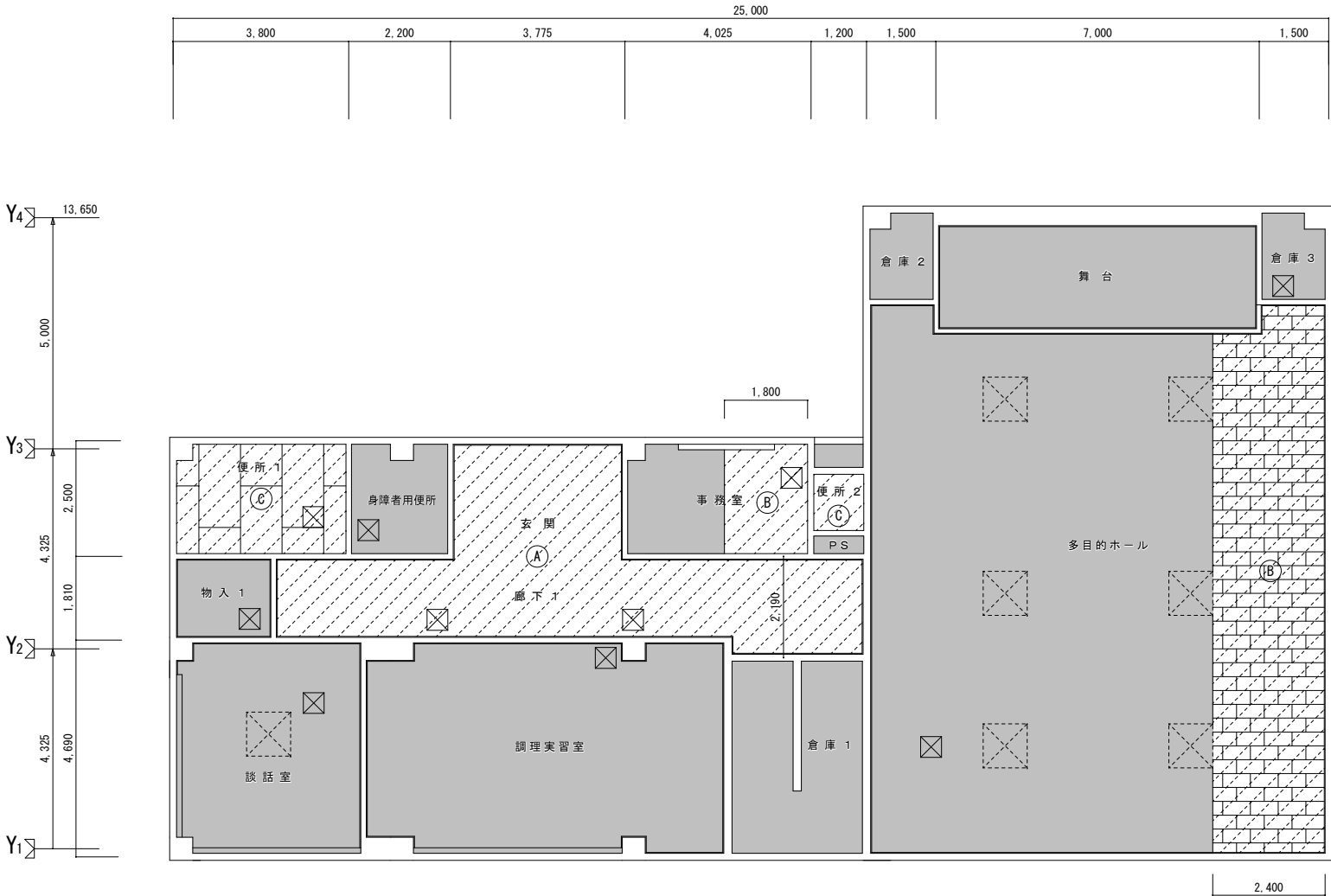


底詳細図 S = 1 / 3 0

：【新設】漆喰塗り

クラック補修		改修工法			
		樹脂注入工法（自動式低圧注入工法）			
番号		巾 (mm)	長さ (m)	備考	
西面	①	0.2	0.21		
	②	0.2	0.19		
	③	0.2	0.42		
南面	④	0.2	0.69		
	⑤	0.2	0.16		
	⑥	0.2	0.12		
東面	⑦	0.2	0.29		
	⑧	0.2	0.10		
計		2.18 m			

改修前



記 号	仕 上	廻 縁
Ⓐ	クロス貼り (ﾌﾟﾗｽﾀｰﾎｰﾄﾞ ㉞ 9.5mm下地【既存のまま】)	檜
Ⓑ	ロックウール ㉞ 12mm張り (ﾌﾟﾗｽﾀｰﾎｰﾄﾞ ㉞ 9.5mm捨張り下地)	檜
Ⓒ	ケイカル板 ㉞ 6mm 目透ｼ張りAEP塗り	塩ビ
Ⓓ	化粧石膏ボード ㉞ 9.0 (鋼製下地【既存のまま】)	檜

☒ : 天井点検口 450角 (アルミ枠付)

☒ : エアコン位置を示す 9ヶ所

/// : 撤去を示す

■ : 既存のままを示す

備考 A2→A3(71%に縮小)

※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする

稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)

設計図

三 建 設 計 有 限 会 社

登録高-6号

図面名称

天井伏図【改修前】

高知市知寄町1-5-1

TEL 883-1761

FAX 883-1633

縮尺 S=1:100

NO.

一級建築士第135971

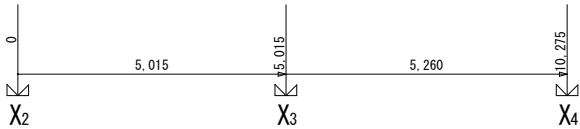
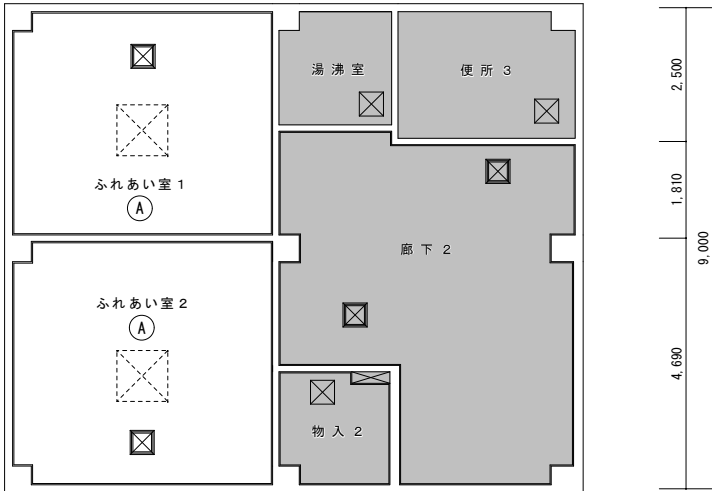
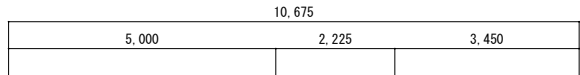
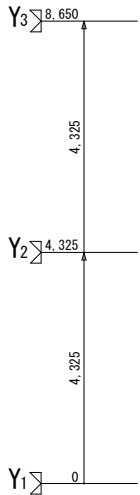
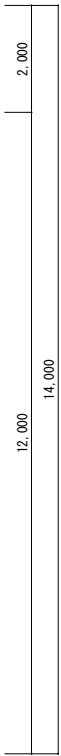
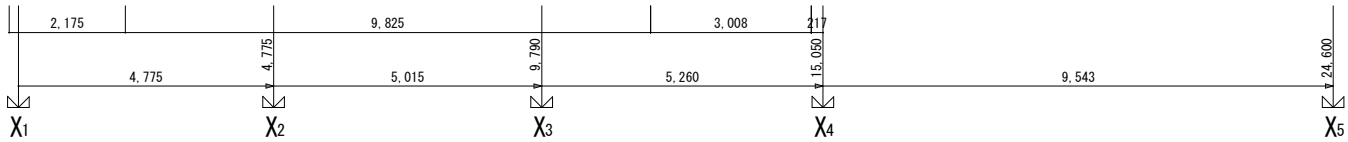
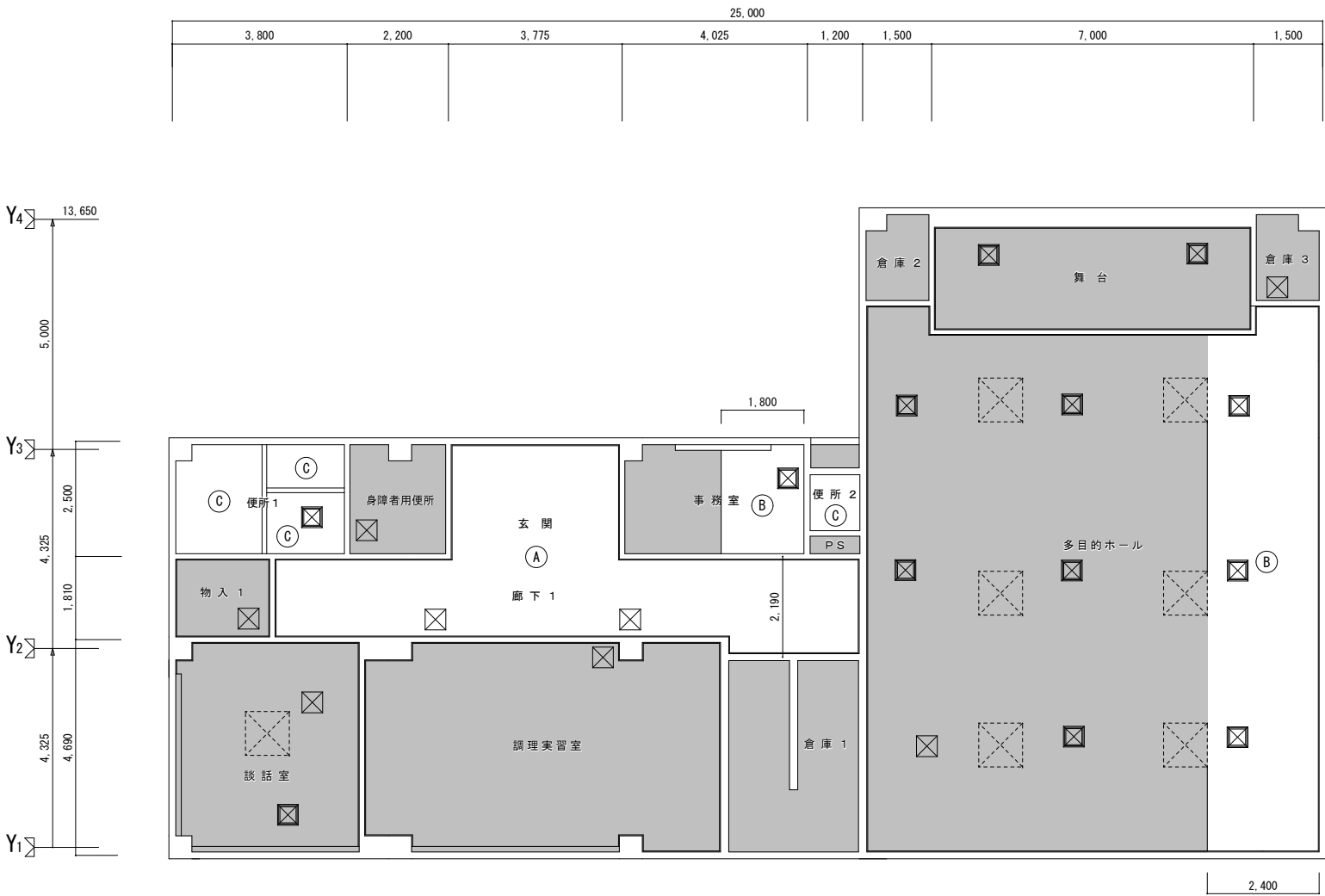
安並和文

年 月 日 担当

製図

A — 20

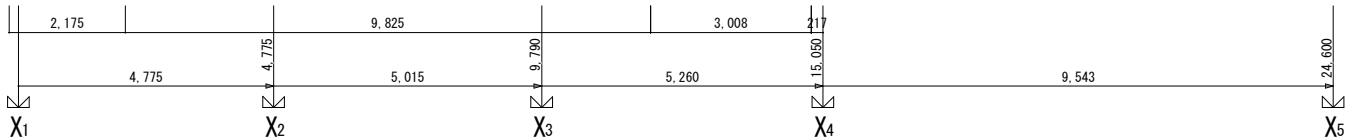
改修後



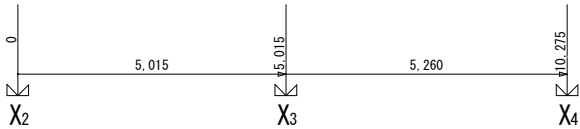
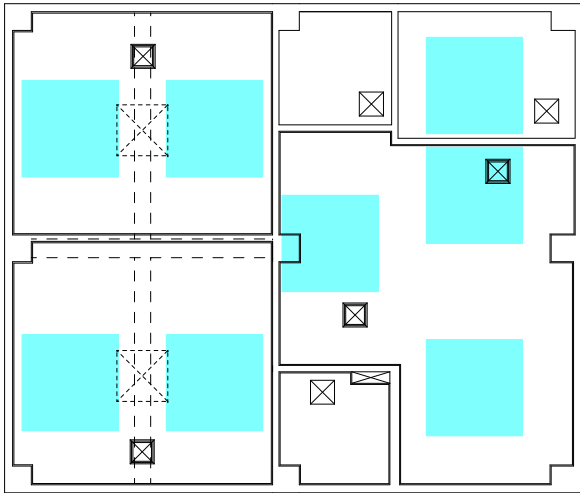
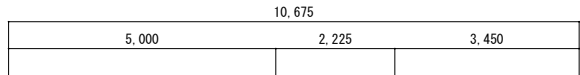
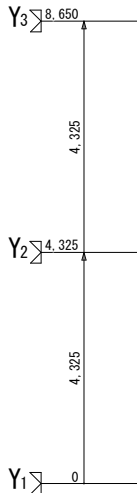
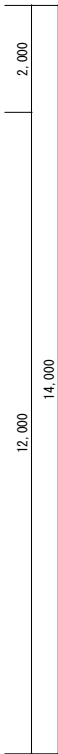
記 号	仕 上	廻 縁
Ⓐ	ビニールクロス張り	桧
Ⓑ	ロックウール張り(7)12 石膏板・ト t 9.5捨張り下地	桧
Ⓒ	LGS天井下地組 化粧石膏ボード張り(7)9.5	塩ビ

☒ : 【新設】天井点検口 450角 (アルミ枠付) 17ヶ所 (取付位置は現場決定とする)

☒ : 既存 天井点検口 450角 (アルミ枠付)



1 階平面詳細図 S = 1 / 1 0 0



2 階平面詳細図 S = 1 / 1 0 0



: 1 組の斜め部材の形状はV字型とし、斜め部材の断面はCC-25を使用します



: 天井埋込型エアコン

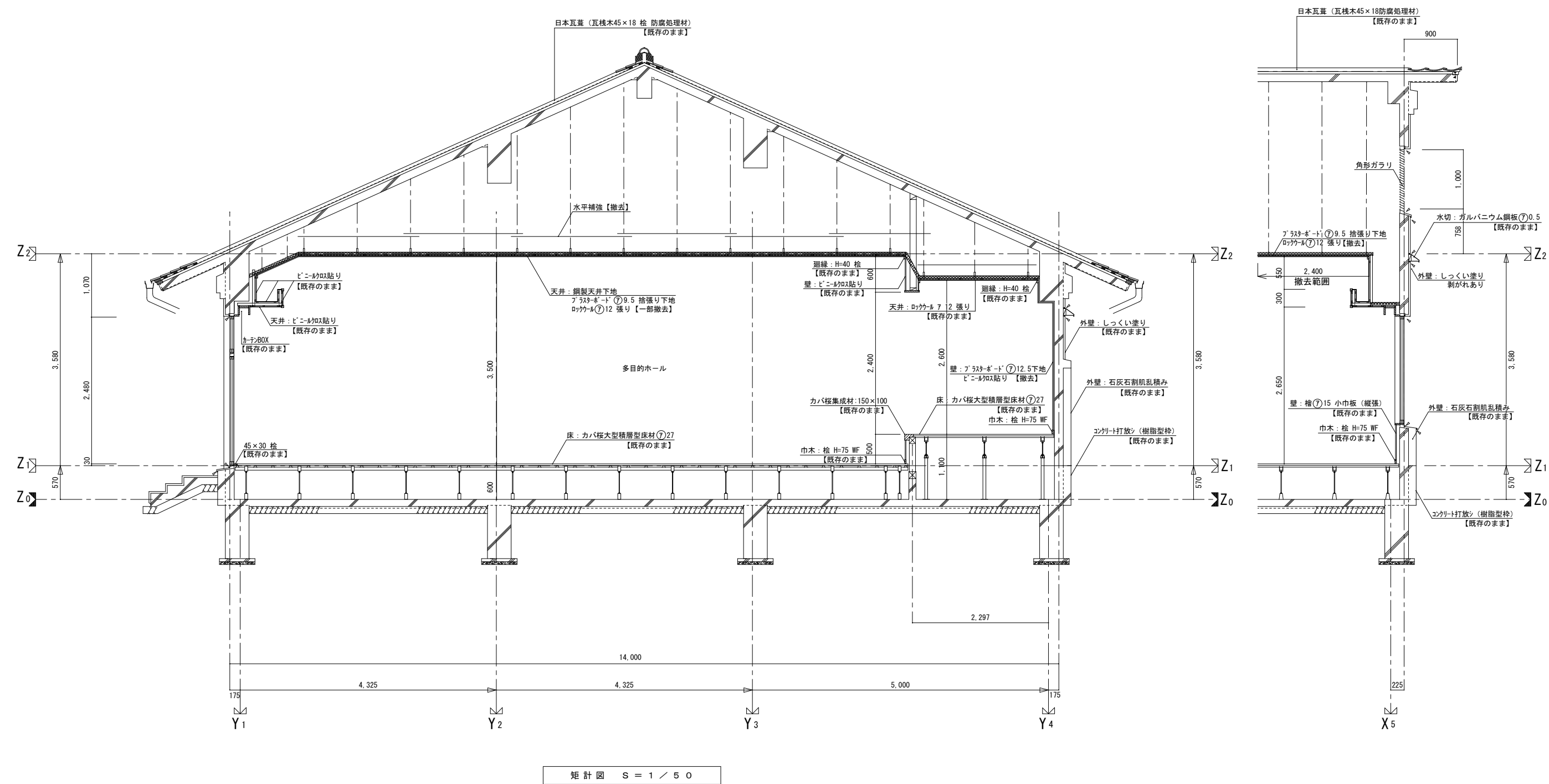


: 【新設】天井点検口 450角（アルミ枠付）17ヶ所

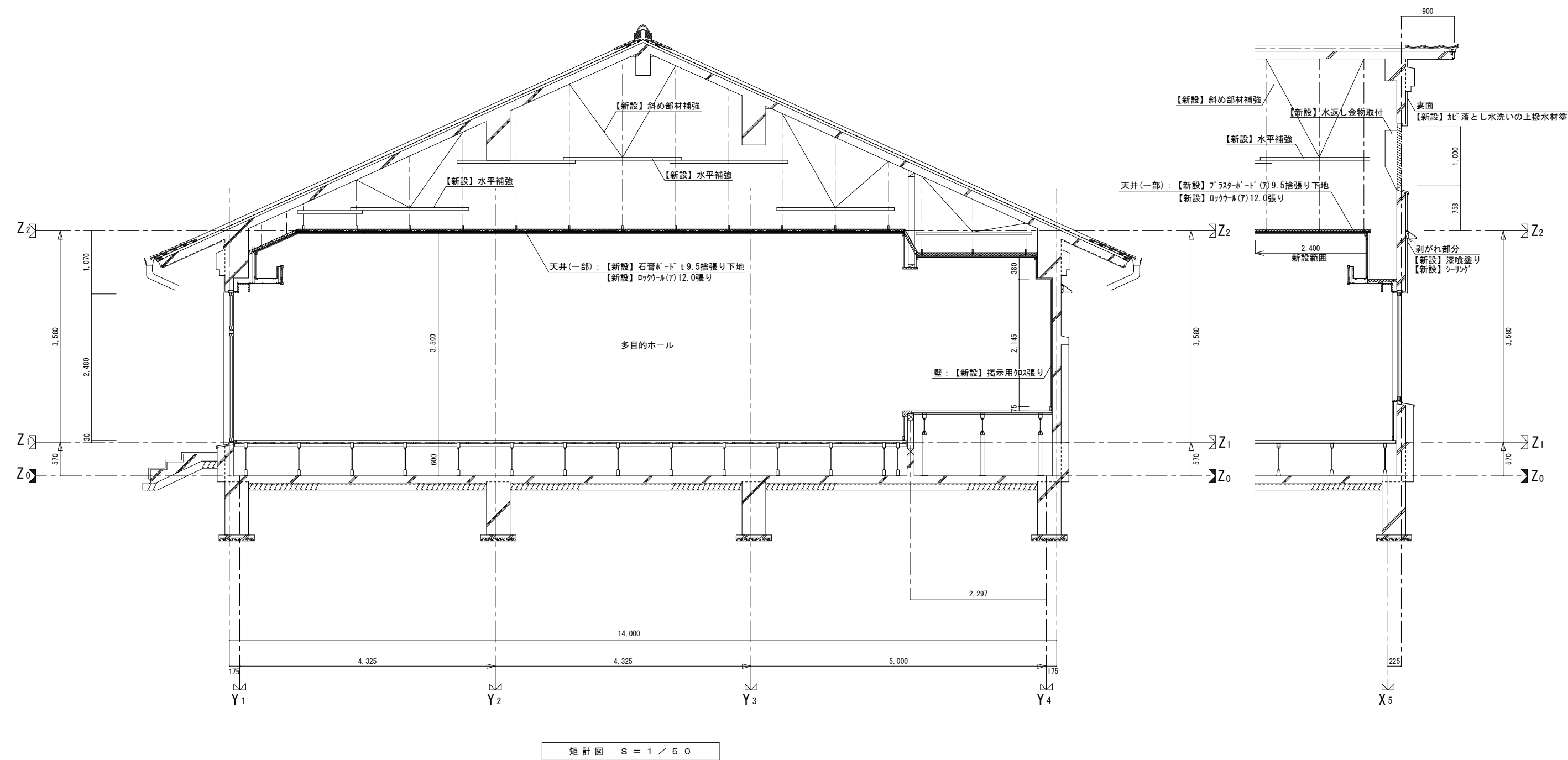


: 【既存】天井点検口 450角（アルミ枠付）11ヶ所

改修前



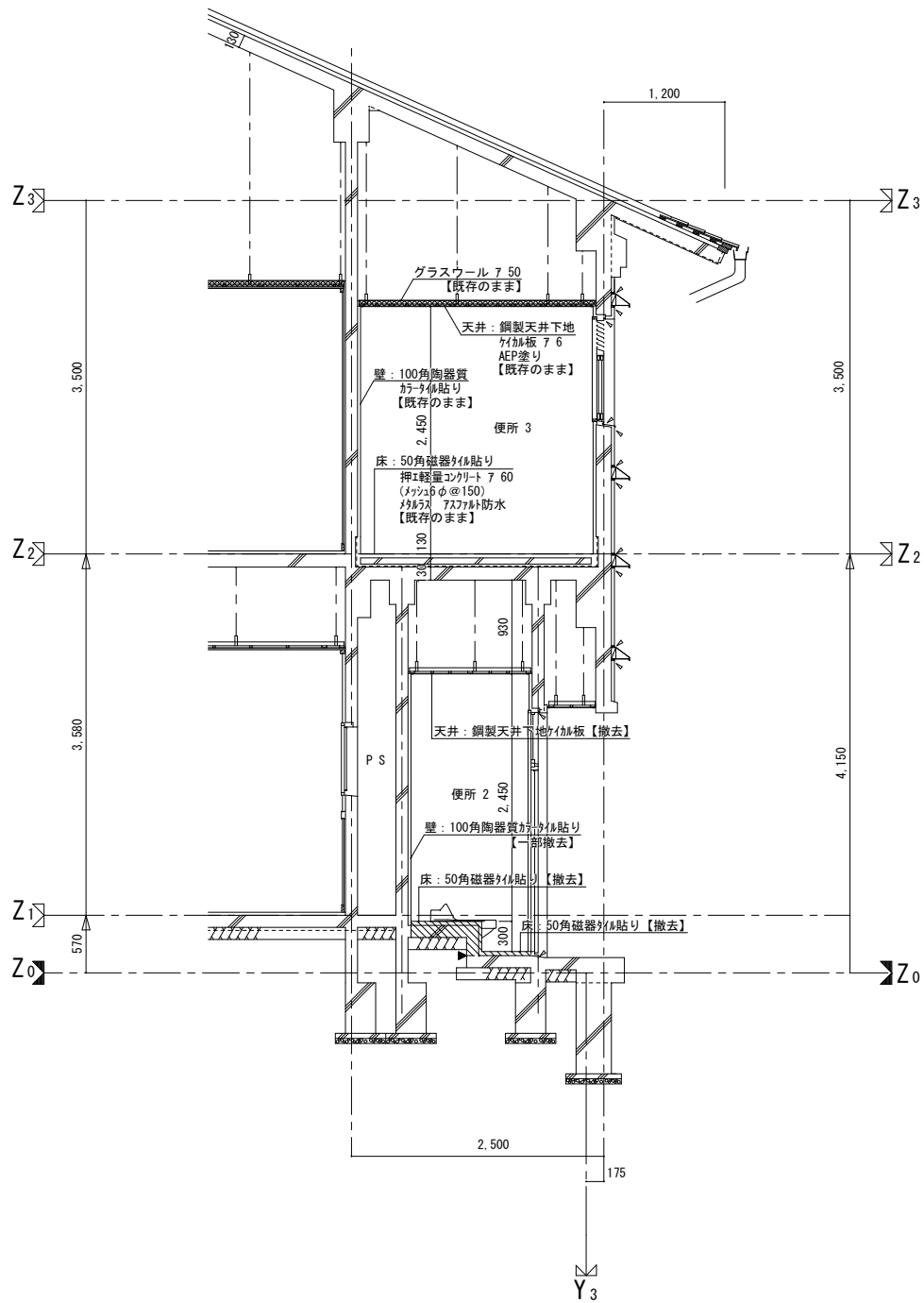
備考 A2→A3(71%に縮小)			稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社			図面名称		
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする					登録高-6号			矩計図(1)【改修前】		
					高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633			縮尺 S=1:50		NO. A — 23
					一級建築士第135971 安並和文			年 月 日 担当 製図		



矩 計 図 S = 1 / 5 0

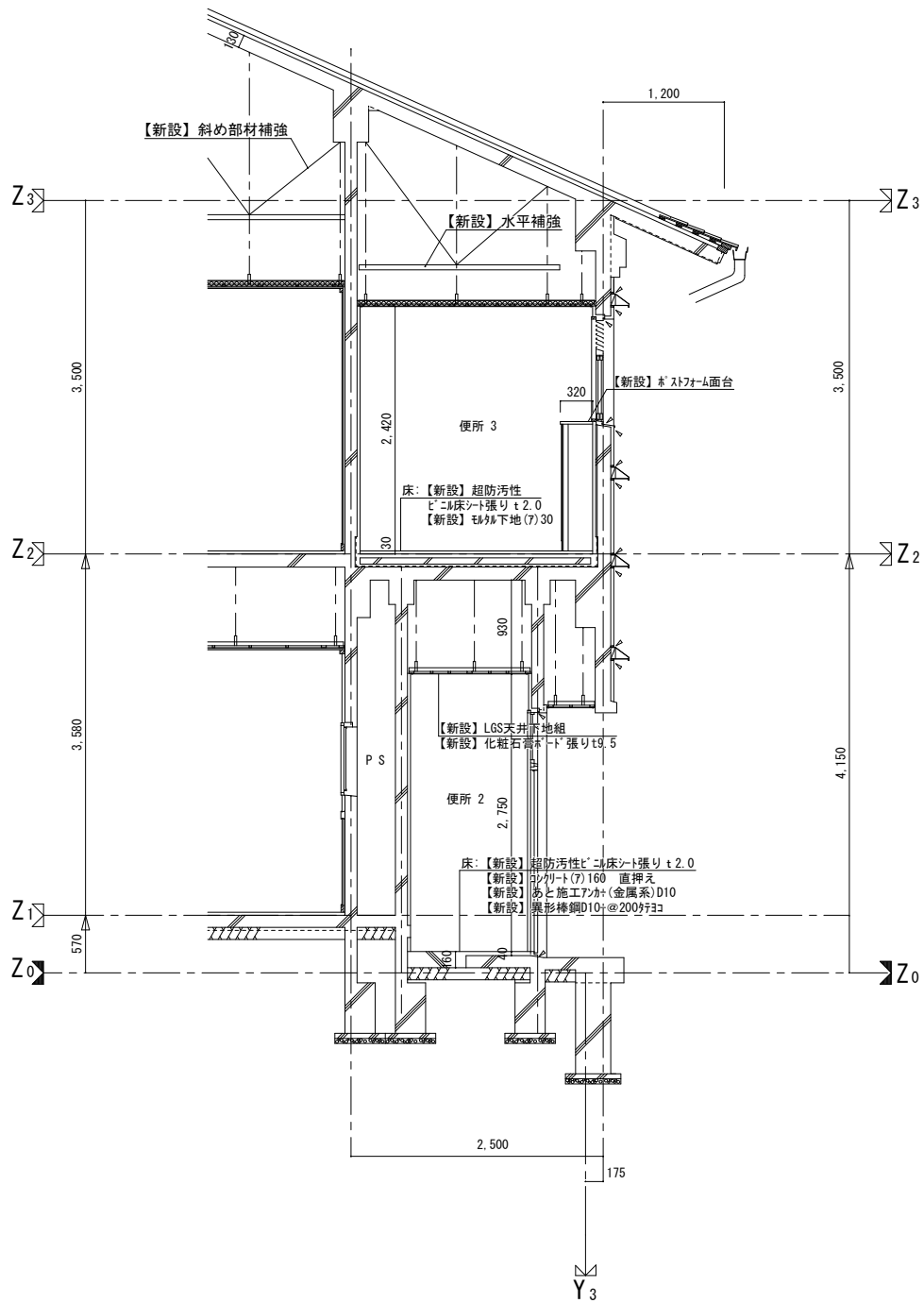
備考 A2→A3(71%に縮小)			稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社			図面名称 矩計図(1)【改修後】			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする					登録高-6号						
					高 知 市 知 寄 町 1-5-1			縮尺 S=1:50			
					一 級 建 築 士 第 135971			年 月 日 担当			
						TEL 883-1761 FAX 883-1633			NO. A — 24		
						安 並 和 文			製図		

改修前



矩計図 S = 1 / 5 0

改修後



矩計図 S = 1 / 5 0

▶ : カッター切を示す

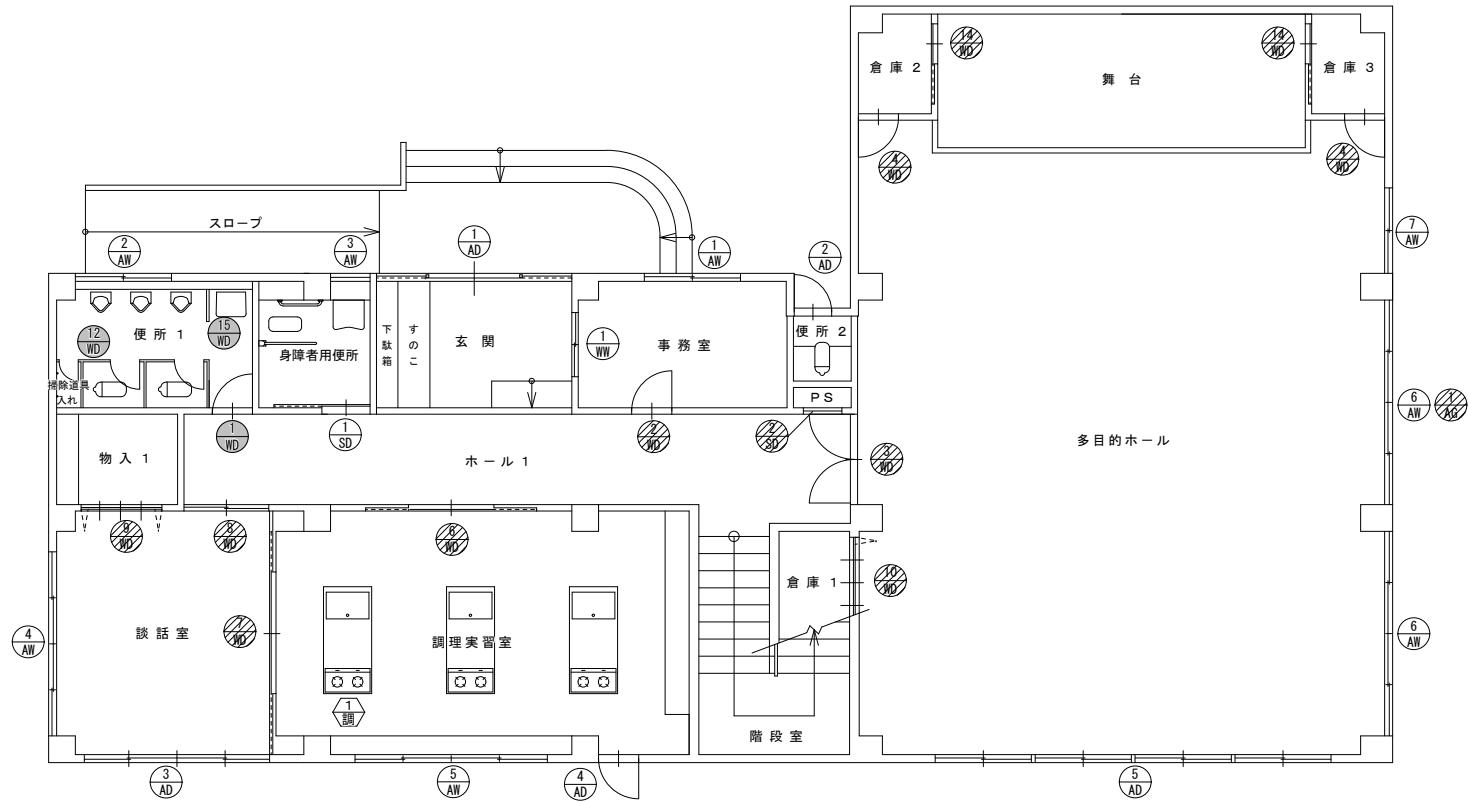
備考	A2→A3(71%に縮小)
※	【 】記載なき仕上げは、既存のままとする

稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)

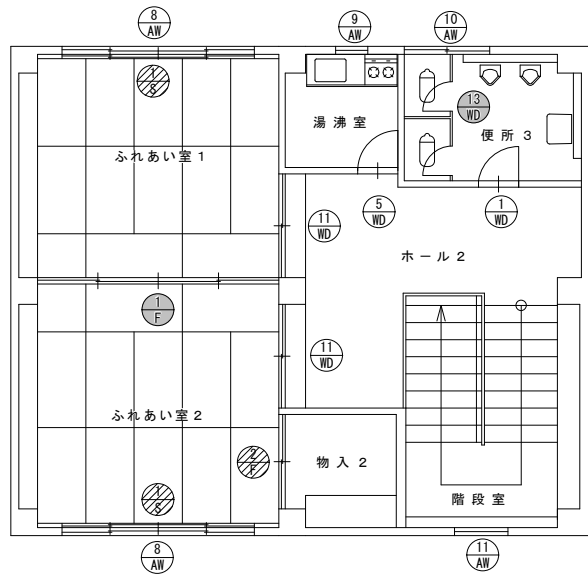
設計図

三 建 設 計 有 限 会 社		登録高-6号	図面名称		矩計図(2)【改修前・後】	
高知市知寄町1-5-1	TEL 883-1761	FAX 883-1633	縮尺	S=1:50	NO.	A — 25
一級建築士第135971	安並和文		年 月 日	担当	製図	

改修前



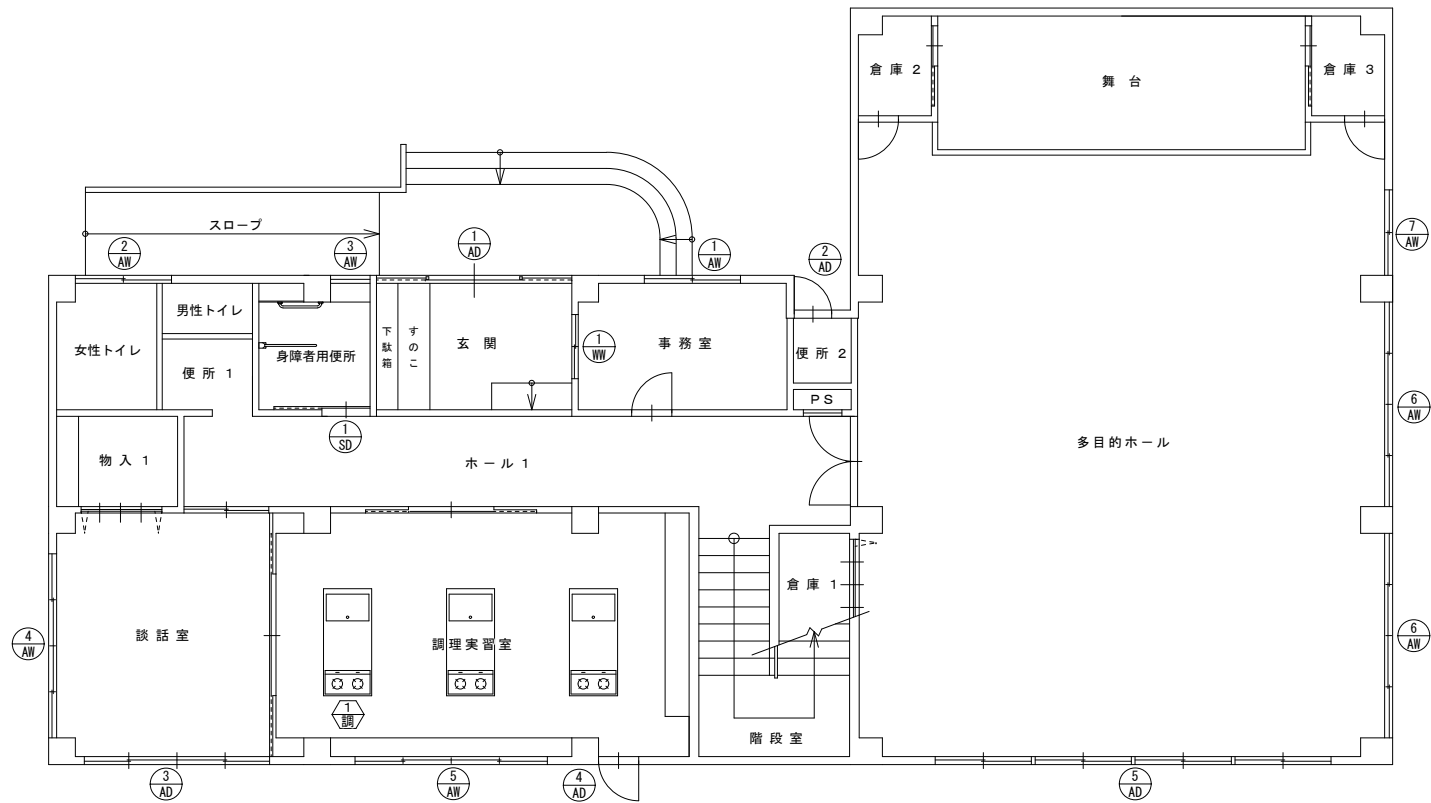
1階平面図 S = 1 / 100



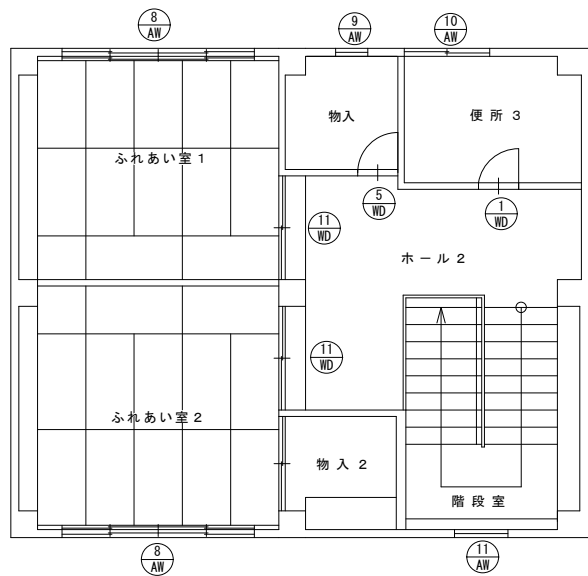
2階詳細図 S = 1 / 100

：既存のままを示す
：【撤去】を示す

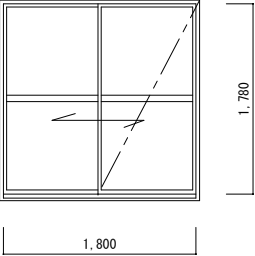
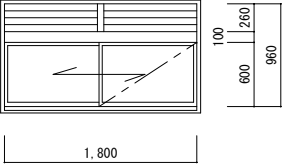
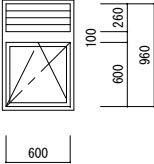
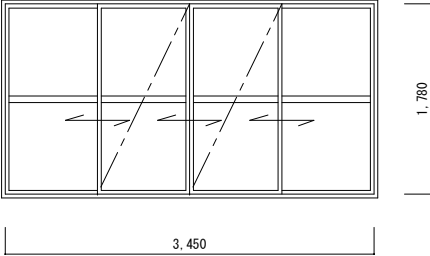
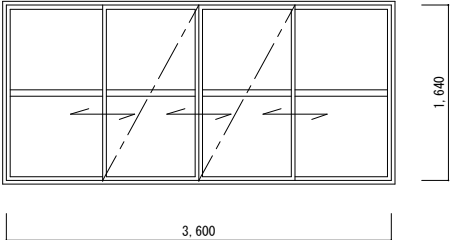
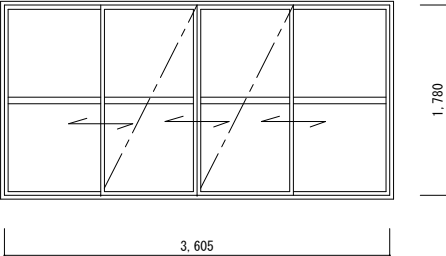
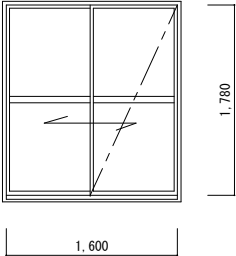
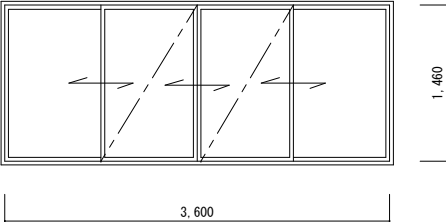
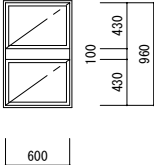
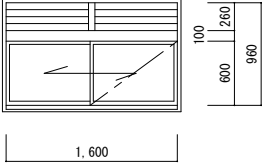
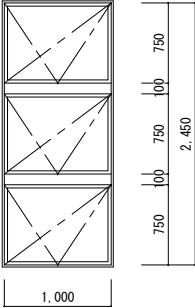
改修後



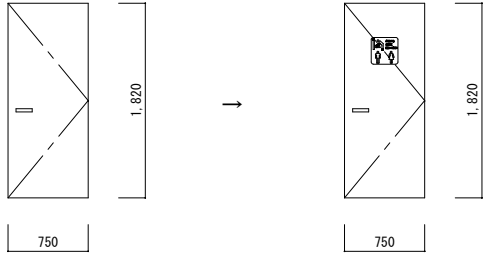
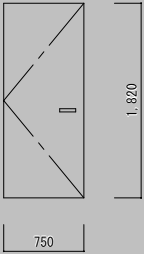
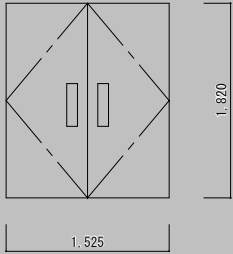
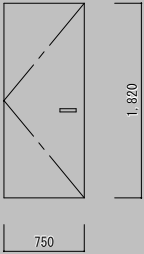
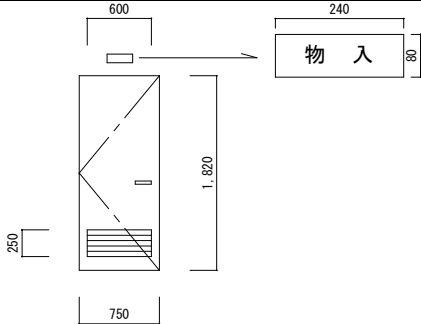
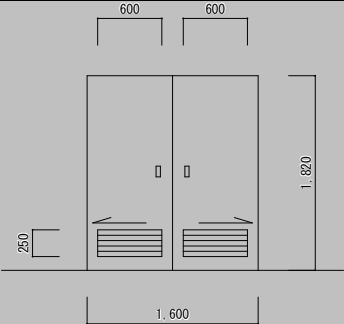
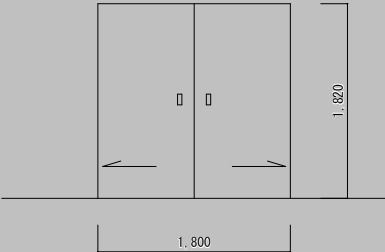
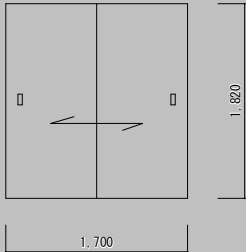
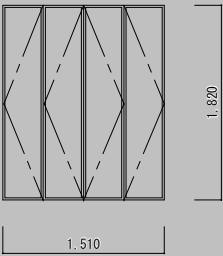
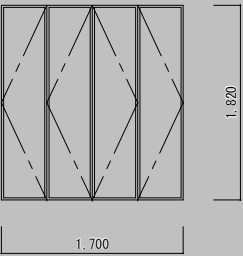
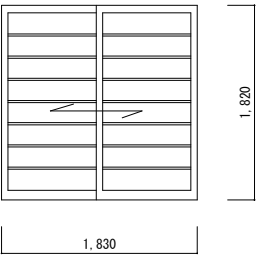
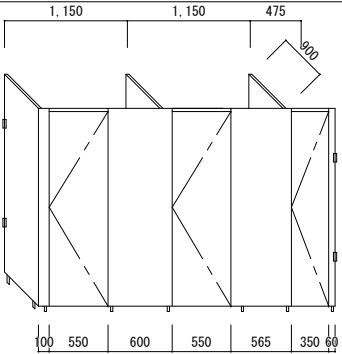
1階平面図 S = 1 / 100

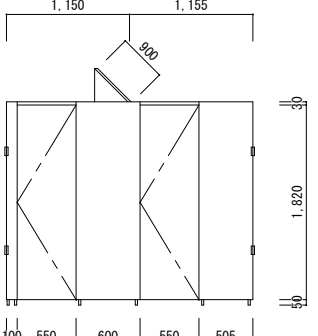
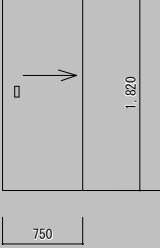
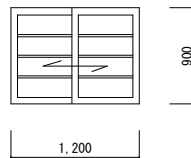
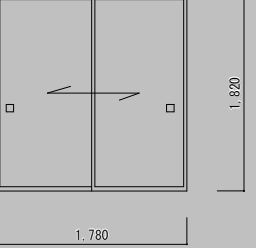
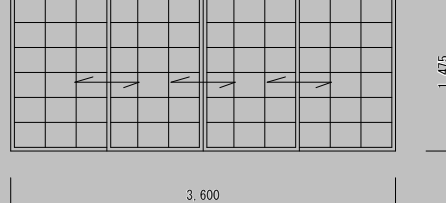


2階詳細図 S = 1 / 100

記号・数量	1 AW 1		2 AW 1		3 AW 1		4 AW 1	
室名	事務室		便所1		身障者用便所		談話室	
寸法・姿								
	改修前		改修後		改修前		改修後	
名称・見込	引違いアルミ窓		70		欄間ガラリ付引違いアルミ窓		70	
仕上	シルバー				シルバー			
硝子	透明ガラス⑦5.0		飛散防止フィルム貼		網入り型ガラス⑦6.8		飛散防止フィルム貼	
金物・錠	附属金物一式・クレセント				附属金物一式・カムラッチハンドル			
備考	可動網戸（サランネット）				固定網戸（サランネット）			
記号・数量	5 AW 1		6 AW 2		7 AW 1		8 AW 2	
室名	調理実習室		多目的ホール		多目的ホール		ふれあい室1、2	
寸法・姿								
	改修前		改修後		改修前		改修後	
名称・見込	引違いアルミ窓		70		引違いアルミ窓		70	
仕上	シルバー				シルバー			
硝子	透明ガラス⑦5.0		飛散防止フィルム貼		透明ガラス⑦5.0		飛散防止フィルム貼	
金物・錠	附属金物一式・クレセント				附属金物一式・クレセント			
備考	可動網戸（サランネット）				可動網戸（サランネット）			
記号・数量	9 AW 1		10 AW 1		11 AW 1			
室名	湯沸室		便所3		階段室			
寸法・姿								
	改修前		改修後		改修前		改修後	
名称	亙り出しアルミ窓		70		外倒しアルミ窓		70	
仕上	シルバー				シルバー			
硝子	透明ガラス⑦5.0		飛散防止フィルム貼		透明ガラス⑦5.0		飛散防止フィルム貼	
金物・錠	附属金物一式・カムラッチハンドル				附属金物一式・カムラッチハンドル			
備考			可動網戸（サランネット）		排煙用オペレーター付		【新設】排煙用オペレーター	

記号・数量	1 AD 1		2 AD 1		3 AD 1		4 AD 1	
室名	玄関		便所 2		談話室		調理実習室	
寸法・姿								
	改修前		改修後		改修前		改修後	
名称・見込	欄間外倒し玄関オートドア		100		欄間ハメ殺シ付片開きアルミ戸		70	
仕上	シルバー				シルバー			
硝子	透明ガラス⑦5.0		飛散防止フィルム貼		透明ガラス⑦5.0		飛散防止フィルム貼	
金物・錠	シリンダー錠×2・電動式オートドア式				握玉・シリンダー錠(表示付)・SUS丁番(3枚吊)・SUS敷居・ドアチェック			
備考	排煙用オペレーター付		【新設】排煙用オペレーター		アルミパネル⑦3			
記号・数量	5 AD 1							
室名	多目的ホール							
寸法・姿								
	改修前		改修後					
名称・見込	引違いアルミ戸		70					
仕上	シルバー							
硝子	透明ガラス⑦5.0		飛散防止フィルム貼					
金物・錠	附属金物一式・クレセント							
備考	可動網戸(サランネット)							
記号・数量	1 SD 1		2 SD 1		1 AG 1			
室名	身障者用便所		P S		外壁東			
寸法・姿								
	改修前		改修後		改修前		改修後	
名称・見込	吊下げ式引戸・戸袋なし		100		点検口			
仕上	焼付塗装フッ素		銅板厚1.6mm・防錆塗装仕上		アルミ製ガラリ			
硝子	型ガラス⑦4.0		飛散防止フィルム貼		シルバー			
金物・錠	握バー・附属金物一式・トイレ用表示錠				平面ハンドル錠(鍵付)		【新設】水返し金物取付	
備考			OP塗り					

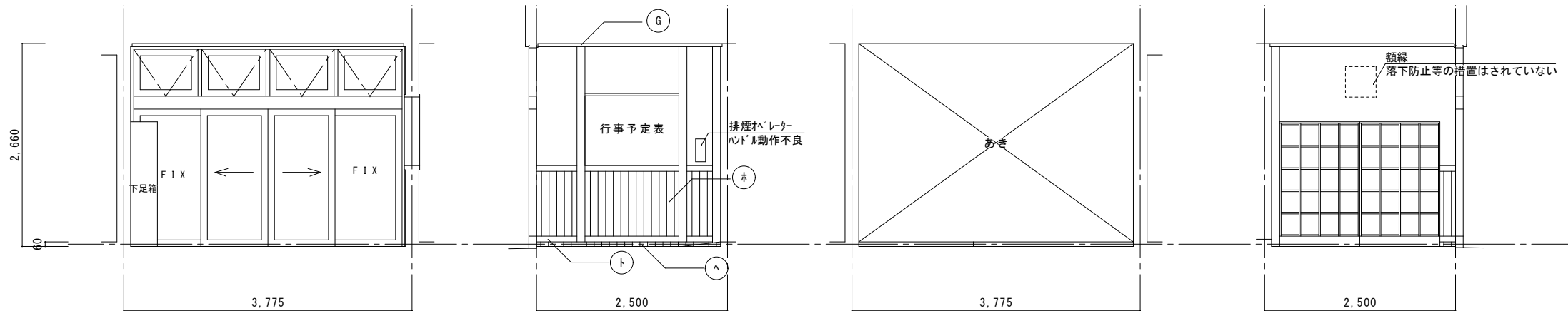
記号・数量	1WD 2		2WD 1		3WD 1		4WD 2	
室名	便所1, 3		事務所		多目的ホール		多目的ホール	
寸法・姿								
	改修前		改修後 既存のまま		改修前		改修後 既存のまま	
名称・見込	片開きフラッシュ戸	36	片開きフラッシュ戸	36	両開きフラッシュ戸	36	片開きフラッシュ戸	36
仕上	しおじ柃・ポリウレタン塗り		しおじ柃・ポリウレタン塗り		しおじ柃・ポリウレタン塗り		しおじ柃・ポリウレタン塗り	
硝子								
金物・錠	ステンレス丁番127 3枚・ドアチェック・レバーハンドル・戸当り		ステンレス丁番127 3枚・ドアチェック・レバーハンドル付シリンダー錠		ステンレス丁番127 6枚・ドアチェック・戸当り・フランス落し 2ヶ所		ステンレス丁番127 3枚・ドアチェック	
	ステンレスくつずり 40×30×20×1.0		戸当り・ステンレスくつずり 40×30×20×1.0		ステンレスくつずり 40×30×20×1.0・引き手・フランス落し 2ヶ所		レバーハンドル・戸当り	
記号・数量	5WD 1		6WD 1		7WD 1		8WD 1	
室名	湯沸室→物入		調理実習室		談話室		談話室	
寸法・姿								
	改修前		改修後 既存のまま		改修前		改修後 既存のまま	
名称・見込	片開きフラッシュ戸（ガラリ付）	36	両引込みフラッシュ戸	36	両引込みフラッシュ戸	36	引違いフラッシュ戸	36
仕上	しおじ柃・ポリウレタン塗り		しおじ柃・ポリウレタン塗り		しおじ柃・ポリウレタン塗り		しおじ柃・ポリウレタン塗り	
硝子								
金物・錠	ステンレス丁番127 3枚・ドアチェック・レバーハンドル・戸当り ステンレスくつずり 40×30×20×1.0		ステンレス敷居・防音戸車 36φ×4 ・SUS船底引手 100×4		ステンレス敷居・防音戸車 36φ×4 ・SUS船底引手 100×4		防音戸車 36φ×4・SUS船底引手 100×4 ・シリンダーねじ締錠	
備考	室名札【撤去】		【新設】室名札(文字入) 80×240×0.3 アクリル		シリンダー錠錠・フランス落とし 2ヶ所		ステンレス敷居	
記号・数量	9WD 1		10WD 1		11WD 2		12WD 1	
室名	談話室		多目的ホール		ふれあい室1, 2		便所1	
寸法・姿								
	改修前		改修後 既存のまま		改修前		改修後 既存のまま	
名称・見込	折れ戸フラッシュ	36	折れ戸フラッシュ	36	框引違戸	33	ラバトリーブース	40
仕上	しおじ柃・ポリウレタン塗り		しおじ柃・ポリウレタン塗り		檜上小節		ポリ合板・枠 アルミ	
硝子					型ガラス⑦4.0		飛散防止フィルム貼	
金物・錠	上下レール・附属金物一式・引手金物×4		上下レール・附属金物一式・引手金物×4		防音戸車36φ×4・硬木船底引手×4 ・シリンダーねじ締錠		ラバトリーヒンジ ・表示付ラバトリーラッチ錠・帽子掛用戸当り	
備考					敷居すべり		ステンレス足金物・壁金物（スクリーン取付用） ・頭つなぎSOS40×20×1.0	

記号・数量	13 WD		1		14 WD	2		15 WD	1				
	便所 3					倉庫 2, 3						便所 1	
寸法・姿													
名 称・見込	改 修 前		改 修 後 【撤去】		改 修 前		改 修 後 既存のまま		改 修 前		改 修 後 【撤去】		
仕 上	ラバトリーブース		40		引込みフラッシュ戸		36		ラバトリーブース		40		
硝 子	ポリ合板・枠 アルミ				しおじ桎・ポリウレタン塗り				ポリ合板・枠 アルミ				
金物・錠	ラバトリーヒンジ・表示付ラバトリーラッチ錠 ・帽子掛用戸当り ステンレス足金物・壁金物（スクリーン取付用） ・頭つなぎSOS40×20×1.0				真鍮フラッターレール・防音戸車36φ×2 ・SUS船底引手100×2				ステンレス足金物・壁金物（スクリーン取付用） ・頭つなぎSOS40×20×1.0				
記号・数量	1 WW		1										
室 名	事務室												
寸法・姿													
名 称・見込	改 修 前		改 修 後										
仕 上	框引違窓		33										
硝 子	檜上小節												
金物・錠	透明ガラス㊦4.0		飛散防止フィルム貼										
備 考	防音戸車36φ×4・SUS船底引手4・ねじ締錠												
記号・数量	1 F		1		2 F		1		1 S		2		
室 名	ふれあい室 2				ふれあい室 2				ふれあい室 1, 2				
寸法・姿													
名 称・見込	改 修 前		改 修 後 【撤去】		改 修 前		改 修 後 既存のまま		改 修 前		改 修 後 既存のまま		
仕 上	4枚引違いフスマ戸		21		2枚引違いフスマ戸		21		4枚引違い障子		27		
硝 子	枠 カシュウ塗り・新鳥の子貼り				枠 カシュウ塗り・新鳥の子貼り				檜上小節				
金物・錠	角型金属引手×8・敷居すべり				角型金属引手×4				木製硬木引手・和紙				
備 考													

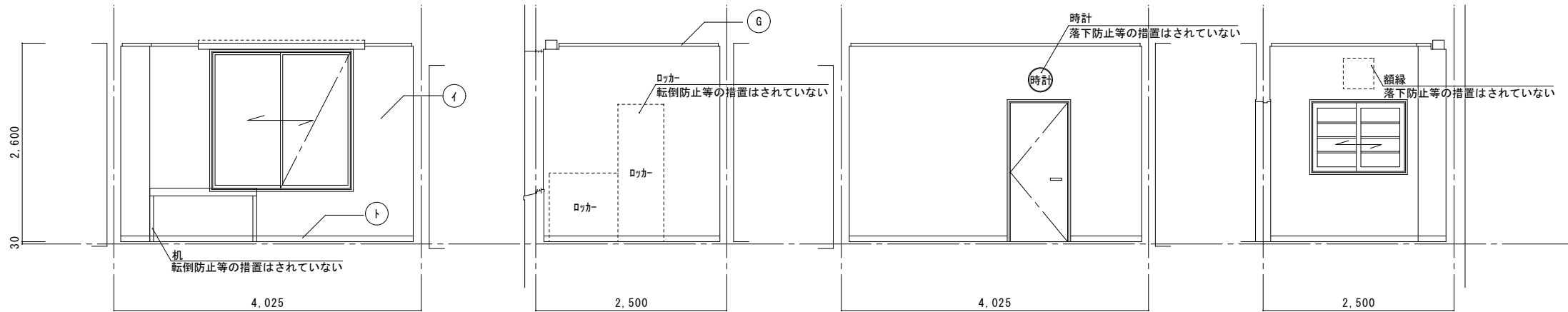
[illegible]

備考 A2→A3(71%に縮小)	稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体) 設計図	三 建 設 計 有 限 会 社 登録高-6号			図面名称 【新設】建具表			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする		高 知 市 知 寄 町 1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633			縮尺 S=1:50		NO. A — 31	
		一 級 建 築 士 第 1 3 5 9 7 1 安 並 和 文			年 月 日 担当		製図	

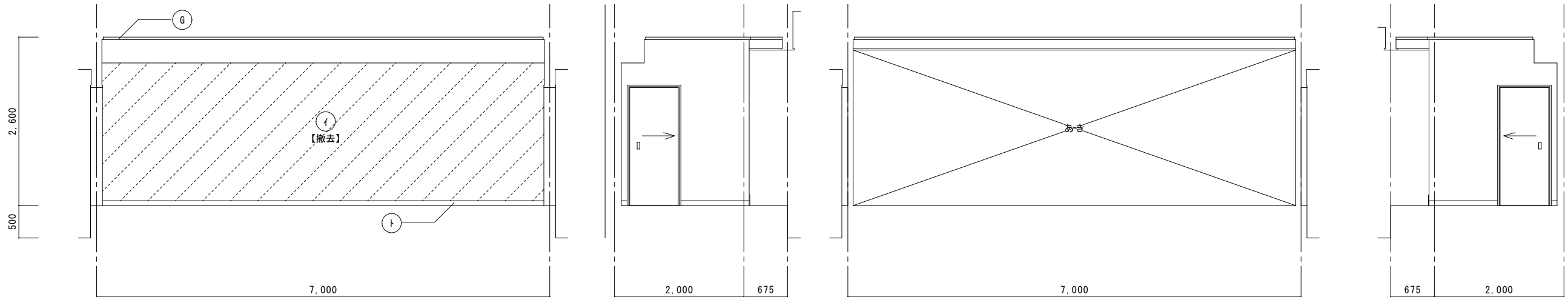
改修前



玄関



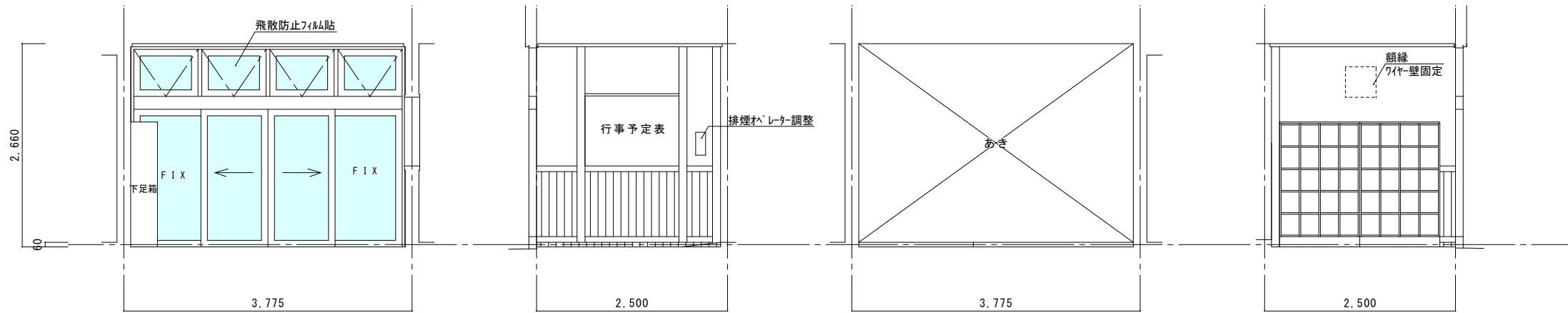
事務室



舞台

①	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 12.5下地）	㊦	雑巾摺	①	ロックウール 7 12.0張り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）	⑨	クロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）
②	100角カラー磁器質タイル貼り	㊧	タタミ寄せ	②	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）		
③	モルタル 7 25金ゴテVP塗り			③	ケイカル板 7 6 AEP塗		
④	しな合板 7 5.5張り			④	しな合板 7 4.5張り		
⑤	腰壁：桧 7 15 小巾板（縦張）			⑤	化粧石膏ボード（鋼製下地）（底目地）		
⑥	巾木：100角磁器タイル貼り			⑥	廻縁：塩ビ		
⑦	木製巾木H-75 WF			⑦	廻縁：桧		
備考 A2→A3(71%に縮小) ※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				三建設計有限会社 登録高-6号		図面名称 展開図（1）【改修前】	
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)				設計図		高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633 一級建築士第135971 安並和文	縮尺 S=1:50 年 月 日 担当 製図 NO. A — 32

改修後



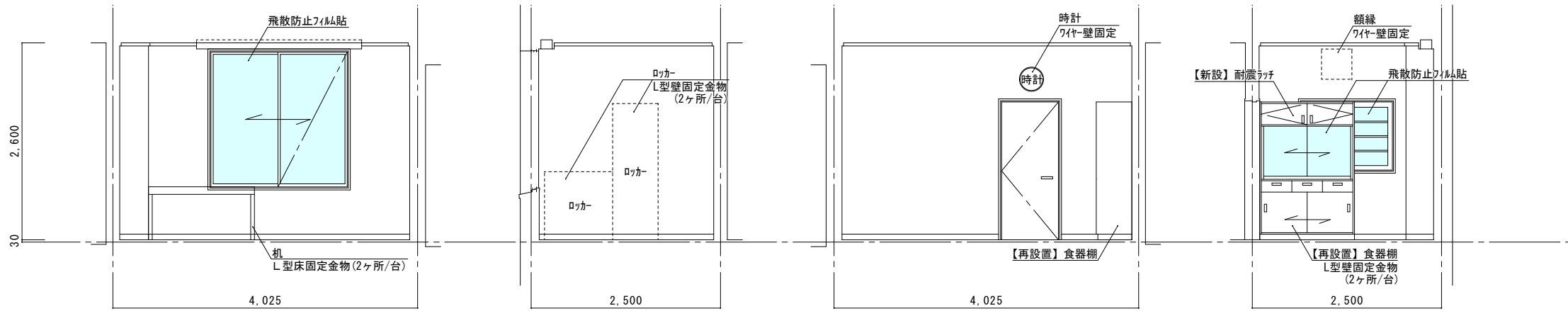
玄 関

A

B

C

D



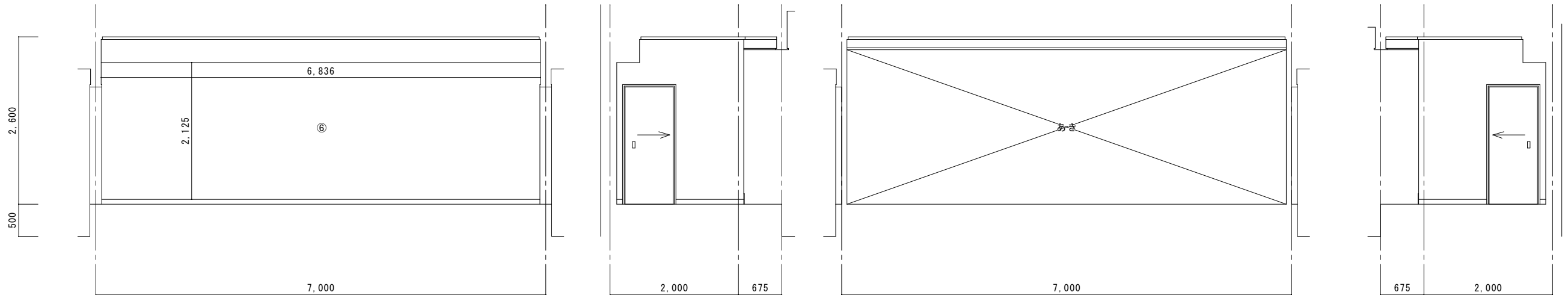
事 務 室

A

B

C

D



舞 台

A

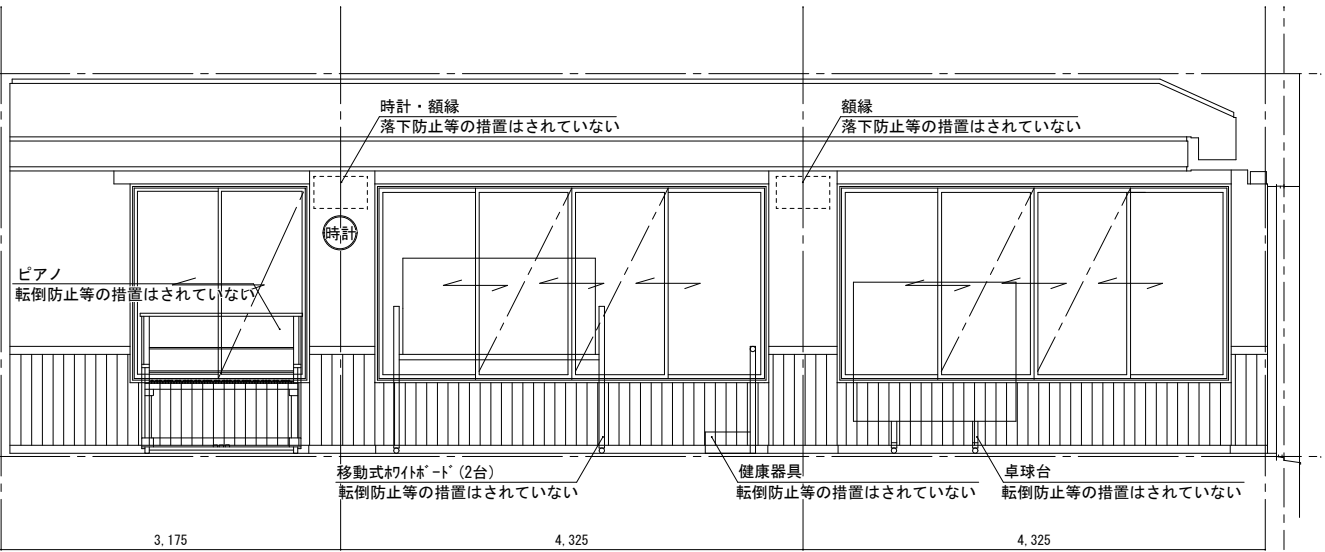
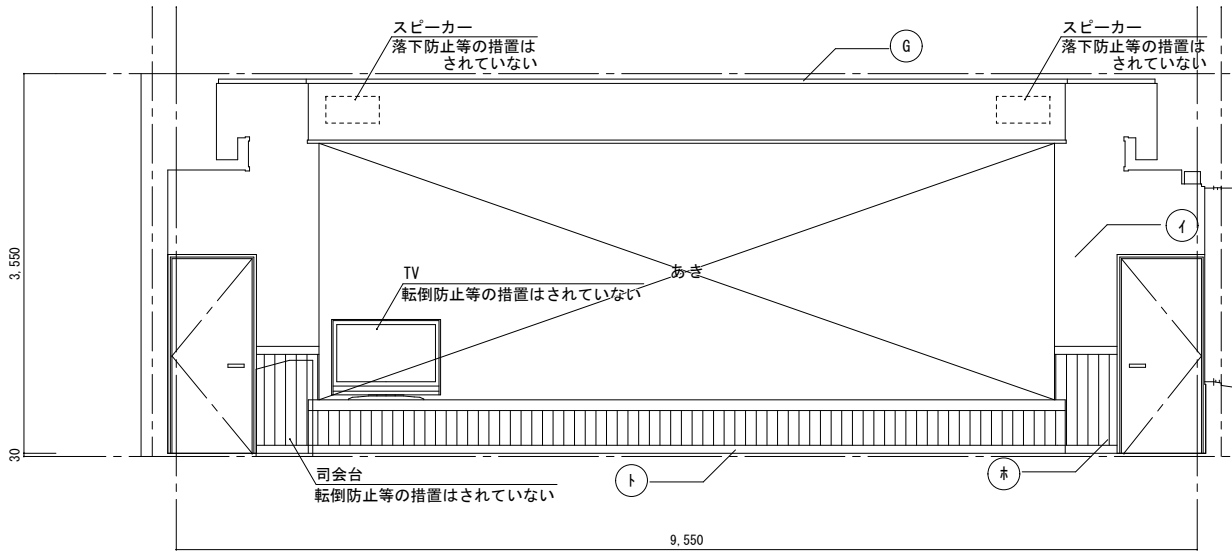
B

C

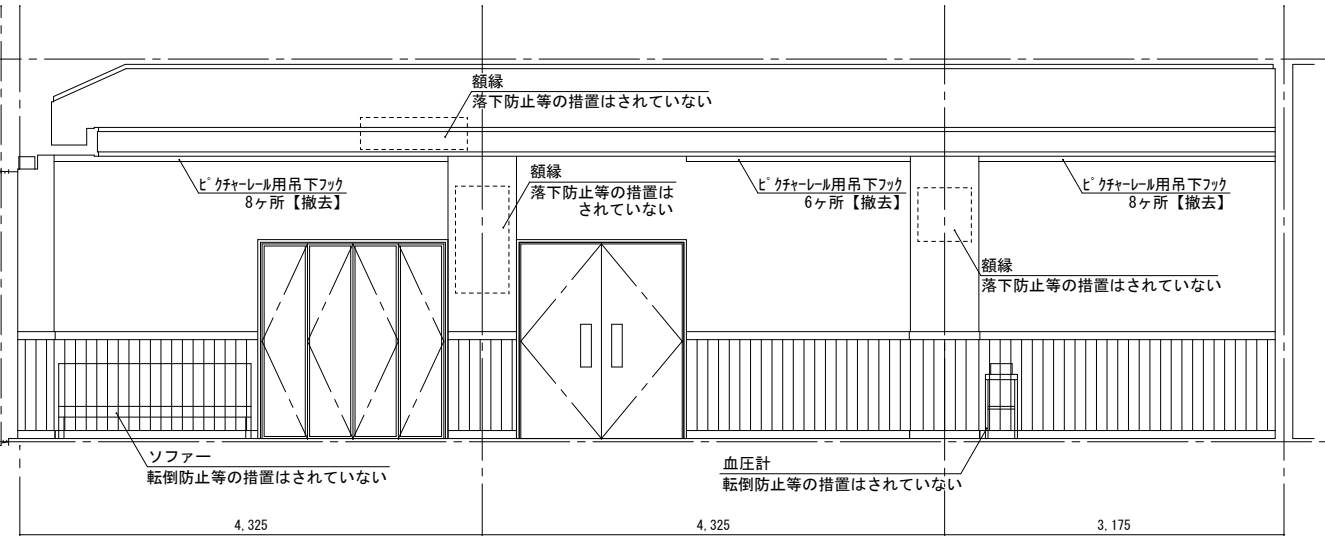
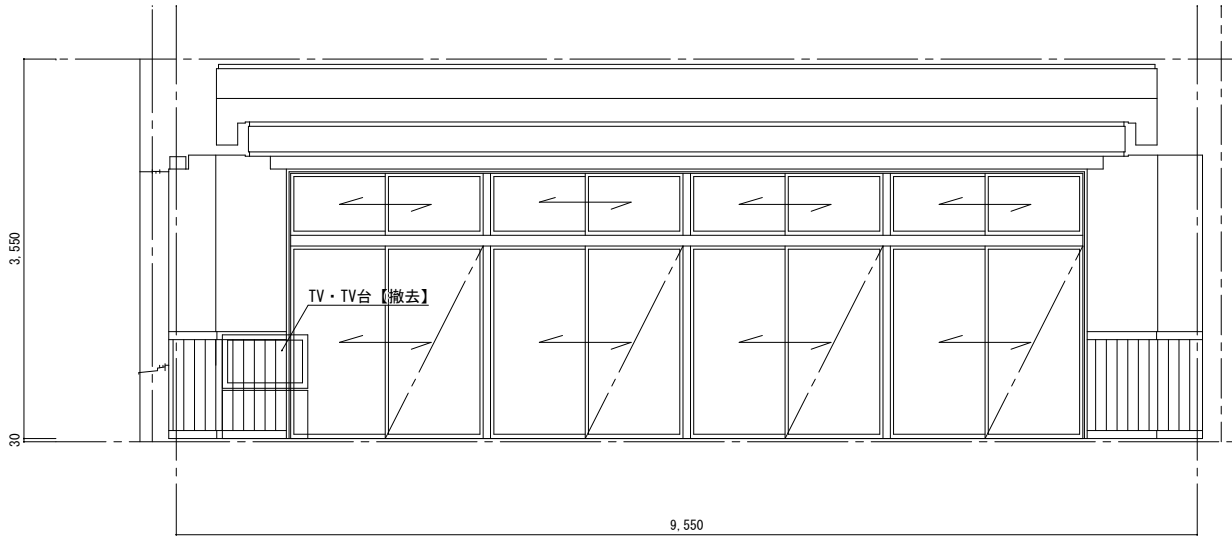
D

①	【新設】耐水合板 (7) 12+LGS下地組	⑤	【新設】床仕上げ巻上げ H=300
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6	⑥	【新設】掲示用クロス張り
②	【新設】化粧けい酸カルシウム板直張り (7) 6	⑦	【新設】ビニールクロス張り
		⑧	【新設】モルタル金コテ VP塗り
③	【新設】GB-S (7) 12.5+LGS下地組	⑨	【新設】木製巾木 H=75
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6		
④	【新設】床仕上げ巻上げ H=100		
備考 A2→A3 (71%に縮小)			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事 (建築主体)		設計図	三 建 設 計 有 限 会 社 登録高-6号
		高 知 市 知 寄 町 1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633	図面名称 展開図 (1) 【改修後】
		一 級 建 築 士 第 135971 安 並 和 文	縮尺 S=1:50 年 月 日 担当 製図 NO. A — 33

改修前

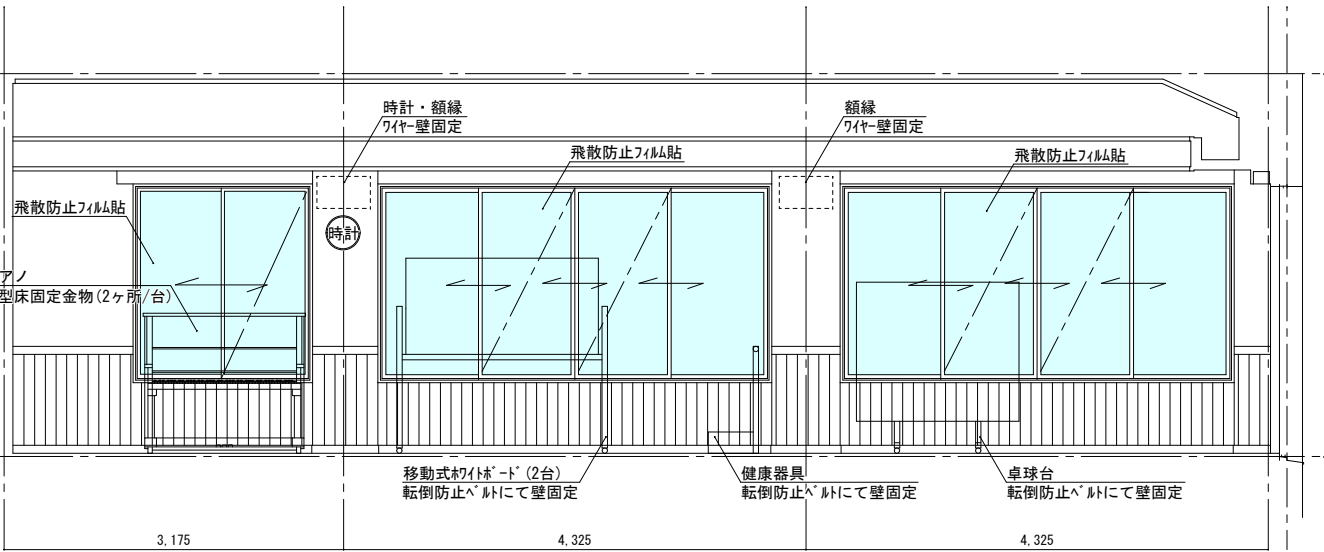
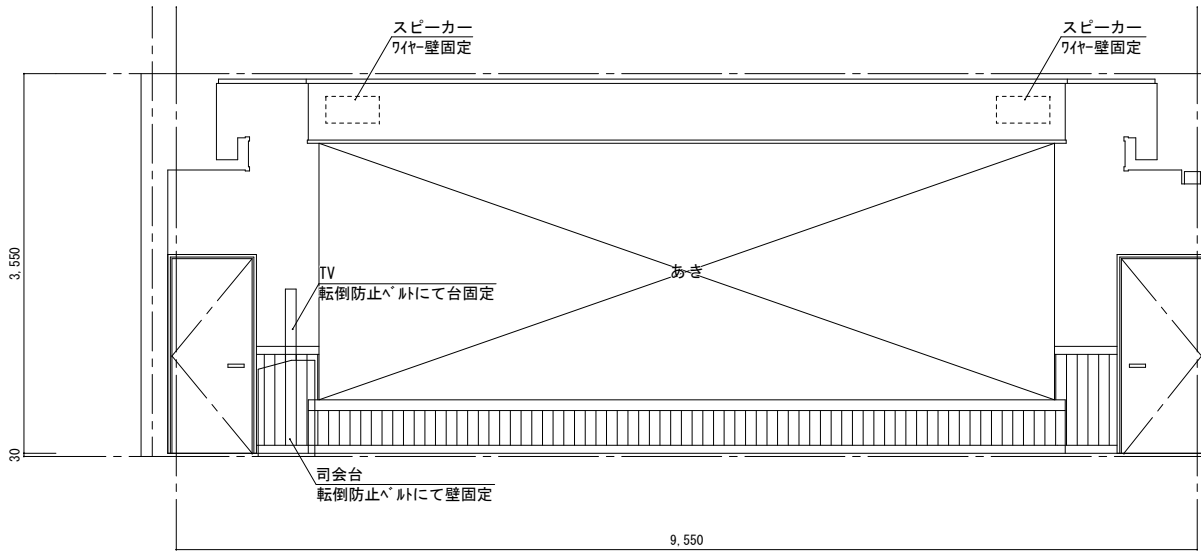


多 目 的 ホ ー ル

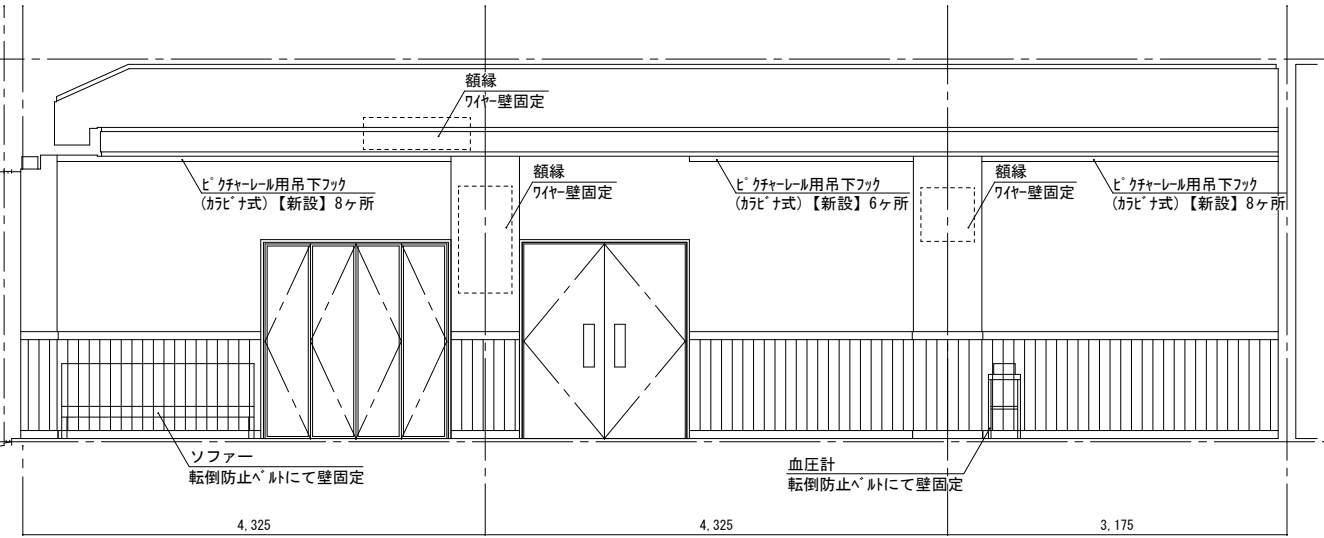
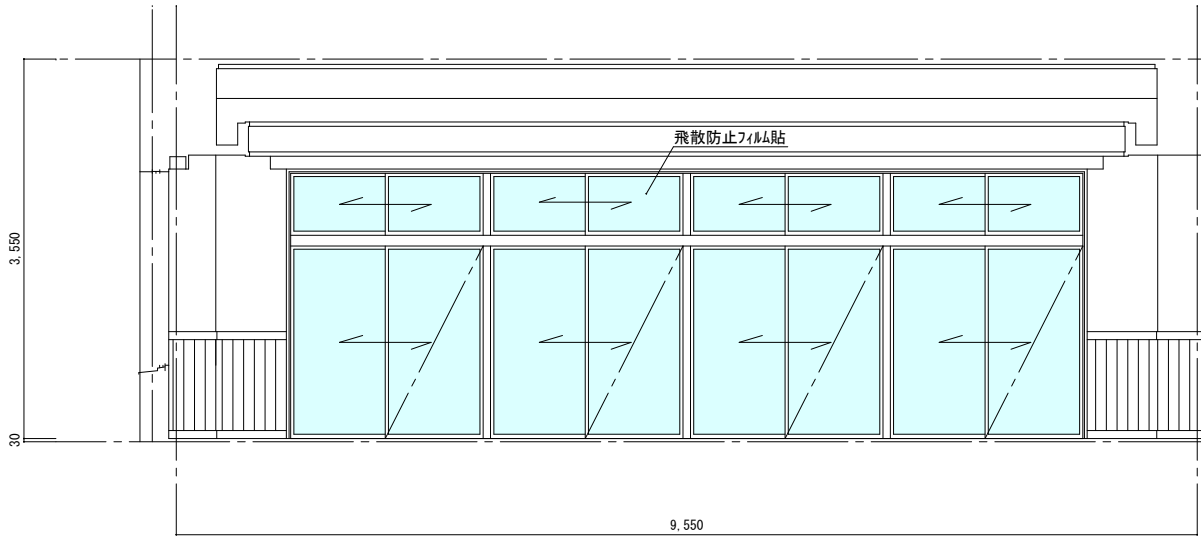


イ	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 12.5下地）	チ	雑巾摺	ア	ロックウール 7 12.0張り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）	ハ	クロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）
ロ	100角カラー磁器質タイル貼り	リ	タタミ寄せ	カ	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）		
ハ	モルタル 7 25金ゴテVP塗り			キ	ケイカル板 7 6 AEP塗		
ニ	しな合板 7 5.5張り			ク	しな合板 7 4.5張り		
ホ	腰壁：桧 7 15 小巾板（縦張）			ケ	化粧石膏ボード（鋼製下地）（底目地）		
ヘ	巾木：100角磁器タイル貼り			コ	廻縁：塩ビ		
ト	木製巾木H-75 WF			セ	廻縁：桧		
備考 A2→A3(71%に縮小)				三 建 設 計 有 限 会 社 登録高-6号			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				図面名称 展開図（2）【改修前】			
				稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体) 設計図			
				高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633 縮尺 S=1:50			
				一級建築士第135971 安並和文 年 月 日 担当 製図 NO. A 34			

改修後

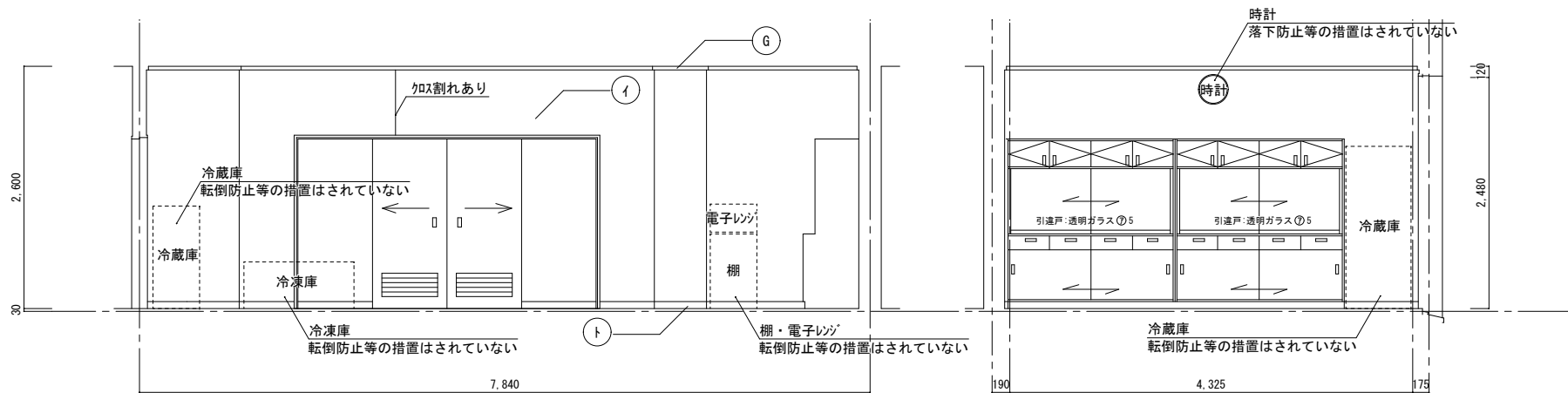


多目的ホール

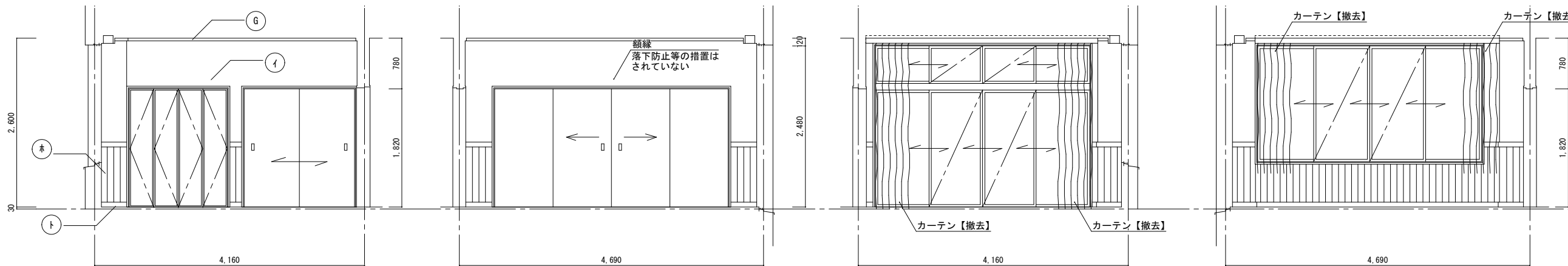
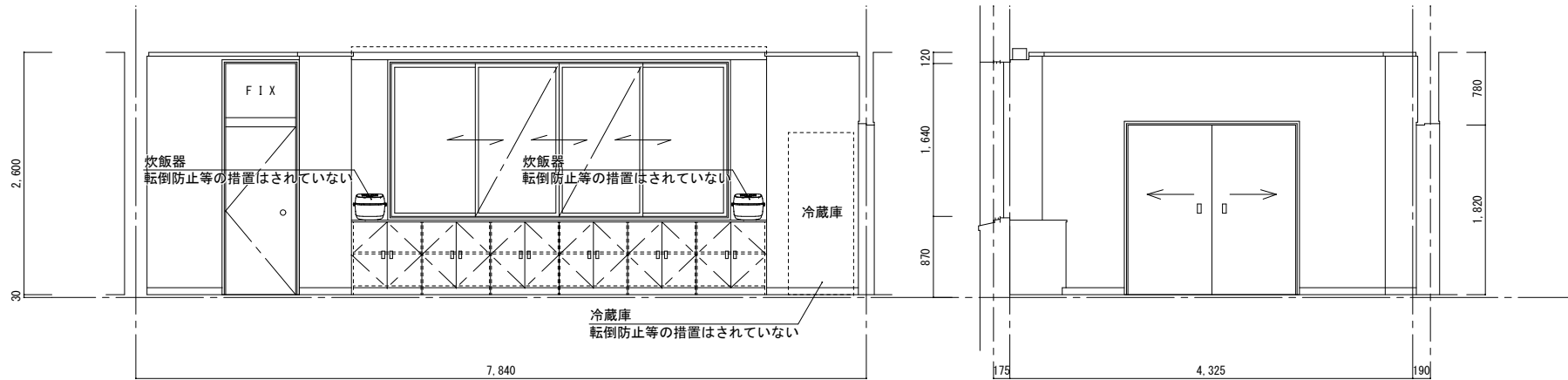


①	【新設】耐水合板 (7) 12+LGS下地組	⑤	【新設】床仕上げ巻上げ H=300
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6	⑥	【新設】掲示用クロス張り
②	【新設】化粧けい酸カルシウム板直張り (7) 6	⑦	【新設】ビニールクロス張り
		⑧	【新設】モルタル金コテ VP塗り
③	【新設】GB-S (7) 12.5+LGS下地組	⑨	【新設】木製巾木 H=75
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6		
④	【新設】床仕上げ巻上げ H=100		
備考 A2→A3 (71%に縮小)			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事 (建築主体)		設計図	三 建 設 計 有 限 会 社
			登録高-6号
			図面名称 展開図 (2) 【改修後】
			高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633
			一級建築士第135971 安並和文
			縮尺 S=1:50
			年 月 日 担当
			製図
			NO. A 35

改修前



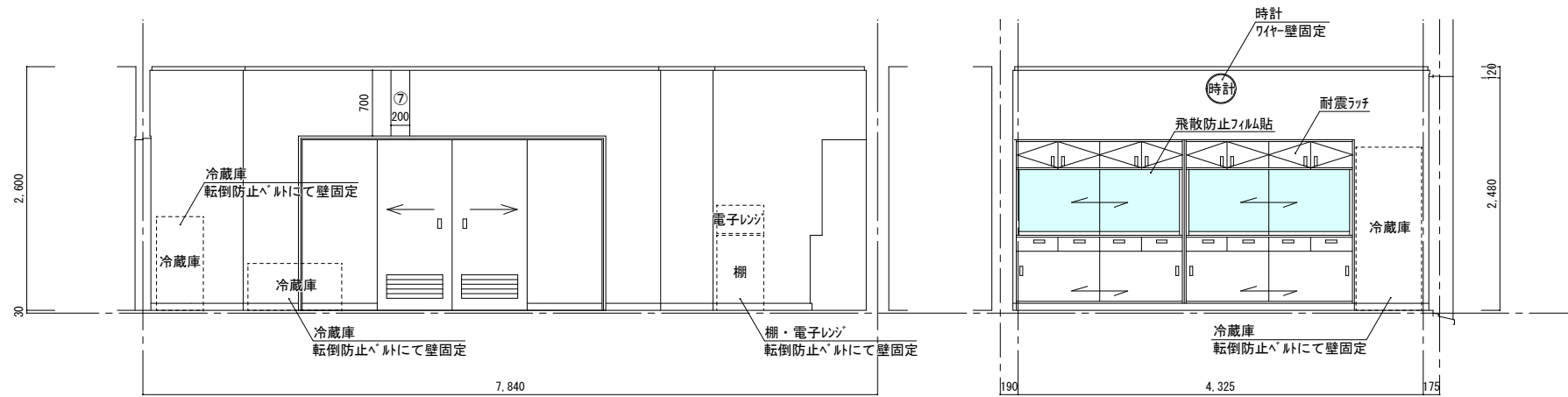
調理実習室



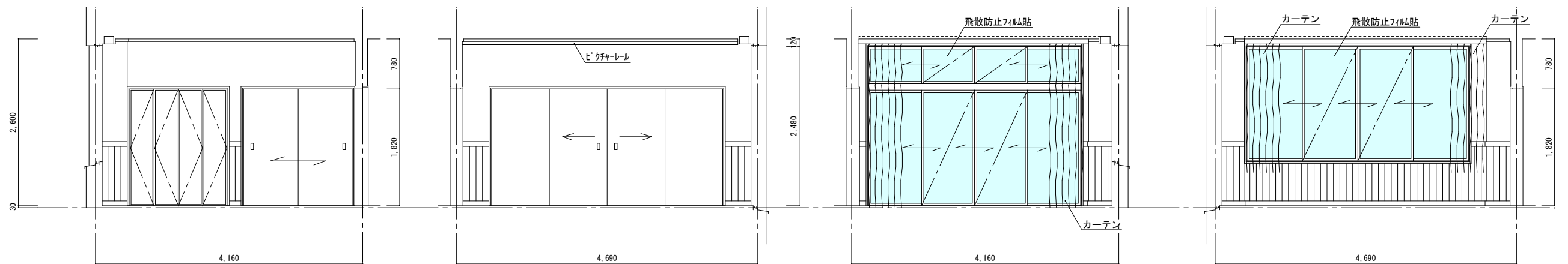
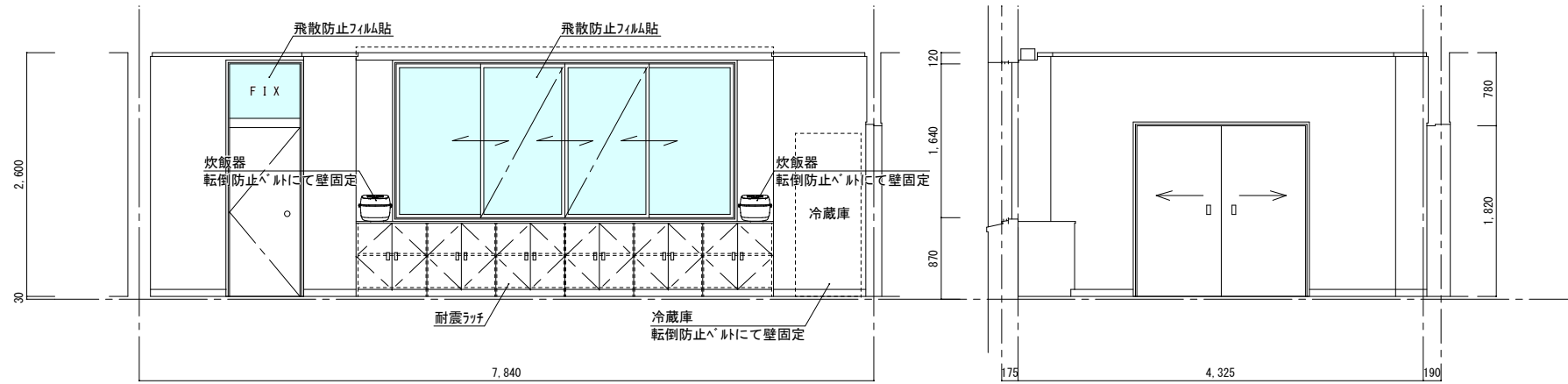
談話室

①	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 12.5下地）	⑦	雑巾摺	①	ロックウール 7 12.0張り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）	⑧	クロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）
②	100角カラー磁器質タイル貼り	⑧	タタミ寄せ	②	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）		
③	モルタル 7 25金ゴテVP塗り			③	ケイカル板 7 6 AEP塗		
④	しな合板 7 5.5張り			④	しな合板 7 4.5張り		
⑤	腰壁：桧 7 15 小巾板（縦張）			⑤	化粧石膏ボード（鋼製下地）（底目地）		
⑥	巾木：100角磁器タイル貼り			⑥	廻縁：塩ビ		
⑨	木製巾木H-75 WF			⑦	廻縁：桧		
備考 A2→A3(71%に縮小)				三 建 設 計 有 限 会 社 登録高-6号			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				図面名称 展開図（3）【改修前】			
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)				設計図			
				高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633			
				一級建築士第135971 安並和文			
				縮尺 S=1:50			
				年 月 日 担当 製図			
				NO. A — 36			

改修後



調理実習室

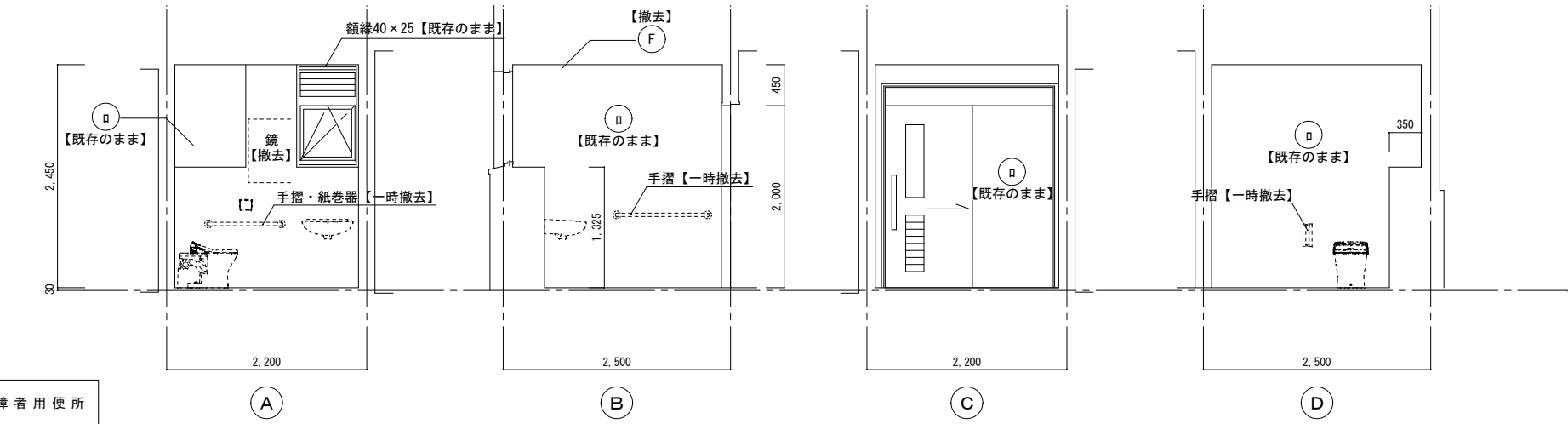
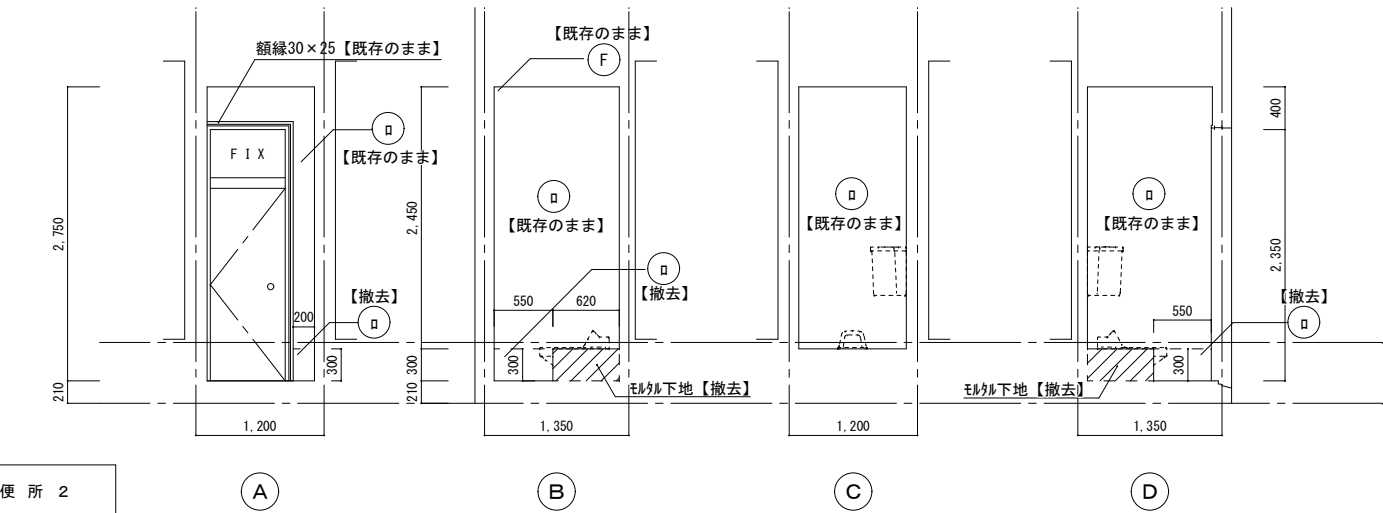
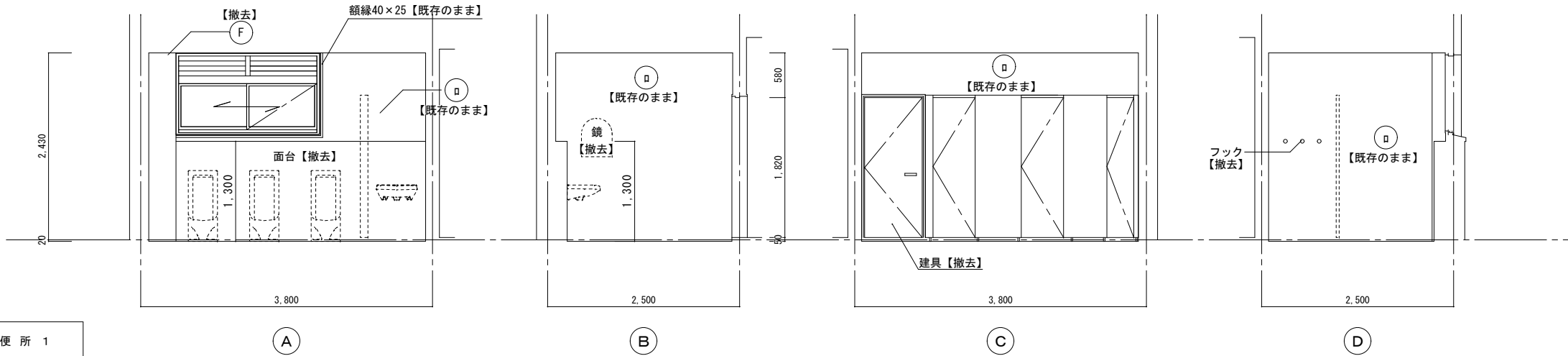


談話室

①	【新設】耐水合板 (7) 12+LS下地組	⑤	【新設】床仕上げ巻上げ H=300
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6	⑥	【新設】揭示用クロス張り
②	【新設】化粧けい酸カルシウム板直張り (7) 6	⑦	【新設】ビニールクロス張り
		⑧	【新設】モルタル金コテ VP塗り
③	【新設】GB-S (7) 12. 5+LS下地組	⑨	【新設】木製巾木 H=75
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6		
④	【新設】床仕上げ巻上げ H=100		
備考 A2→A3 (71%に縮小)			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			

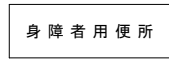
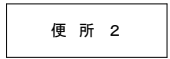
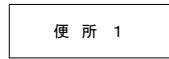
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社		登録高-6号		図面名称 展開図 (3) 【改修後】			
		高知市知寄町 1-5-1	TEL 883-1761	FAX 883-1633	縮尺	S=1:50		NO.	
		一級建築士第135971	安並和文	年 月 日	担当	製図	A ——— 37		

改修前



イ	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 12.5下地）	チ	雑巾摺	Ⓐ	ロックウール 7 12.0張り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）	ⓓ	クロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）
ロ	100角カラー磁器質タイル貼り	リ	タタミ寄せ	Ⓑ	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）		
ハ	モルタル 7 25金ゴテVP塗り			Ⓒ	ケイカル板 7 6 AEP塗		
ニ	しな合板 7 5.5張り			Ⓓ	しな合板 7 4.5張り		
ホ	腰壁：桧 7 15 小巾板（縦張）			Ⓔ	化粧石膏ボード（鋼製下地）（底目地）		
ヘ	巾木：100角磁器タイル貼り			Ⓕ	廻縁：塩ビ		
ト	木製巾木H-75 W F			Ⓖ	廻縁：桧		
備考 A2→A3(71%に縮小) ※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				三 建設 計 有 限 会 社 高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633 一級建築士第135971 安並和文		登録高-6号 図面名称 展開図(4)【改修前】 縮尺 S=1:50 年 月 日 担当 製図 NO. A — 38	
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)				設計図			

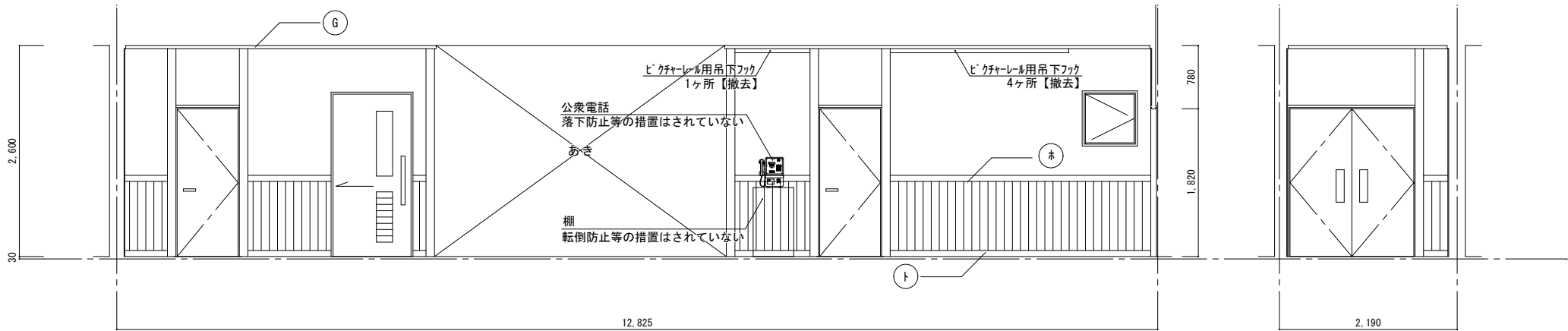
改修後



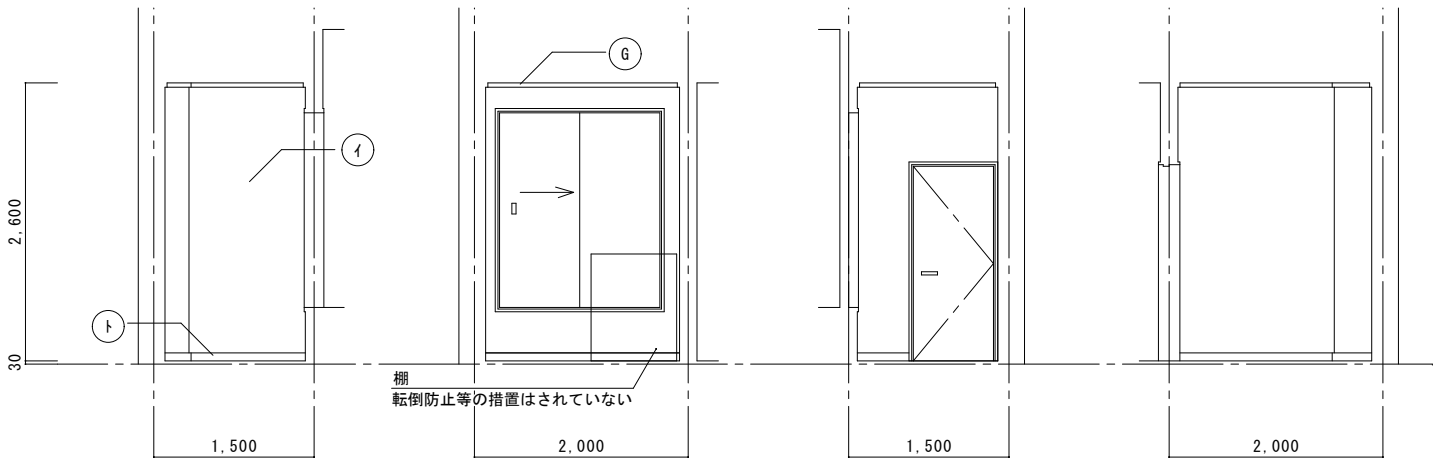
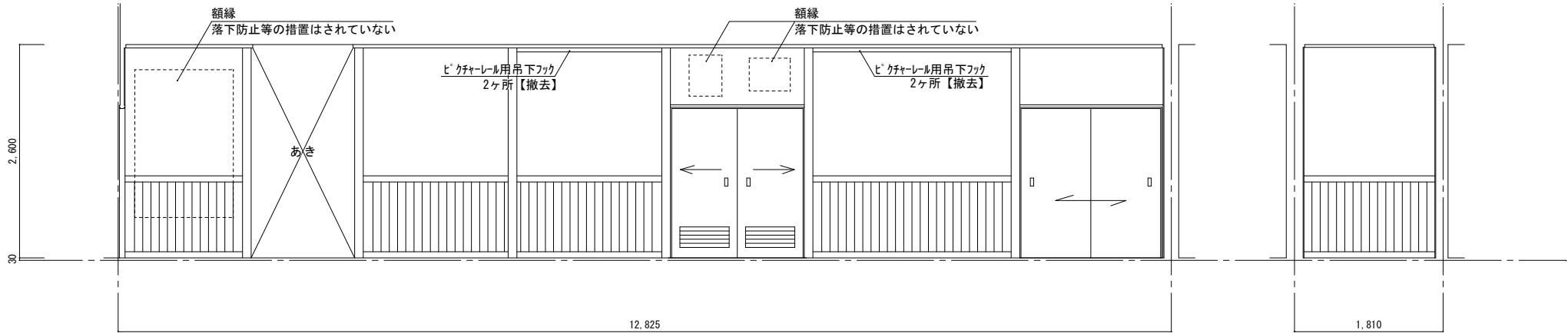
①	【新設】耐水合板 (7) 12×LG5下地組	⑤	【新設】床仕上げ巻上げ H=300
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6	⑥	【新設】掲示用クロス張り
②	【新設】化粧けい酸カルシウム板直張り (7) 6	⑦	【新設】ビニールクロス張り
		⑧	【新設】モルタル金コテ VP塗り
③	【新設】GB-S (7) 12.5×LG5下地組	⑨	【新設】木製巾木 H=75
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6		
④	【新設】床仕上げ巻上げ H=100		

備考	A2→A3 (71%に縮小)	稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事 (建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社			登録高-6号		図面名称 展開図 (4) 【改修後】			
	※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			高 知 市 知 寄 町 1-5-1	TEL 883-1761	FAX 883-1633	縮尺	S=1:50		NO.	A — 39	
				一 級 建 築 士 第 135971			安 並 和 文	年 月 日 担当		製図		

改修前



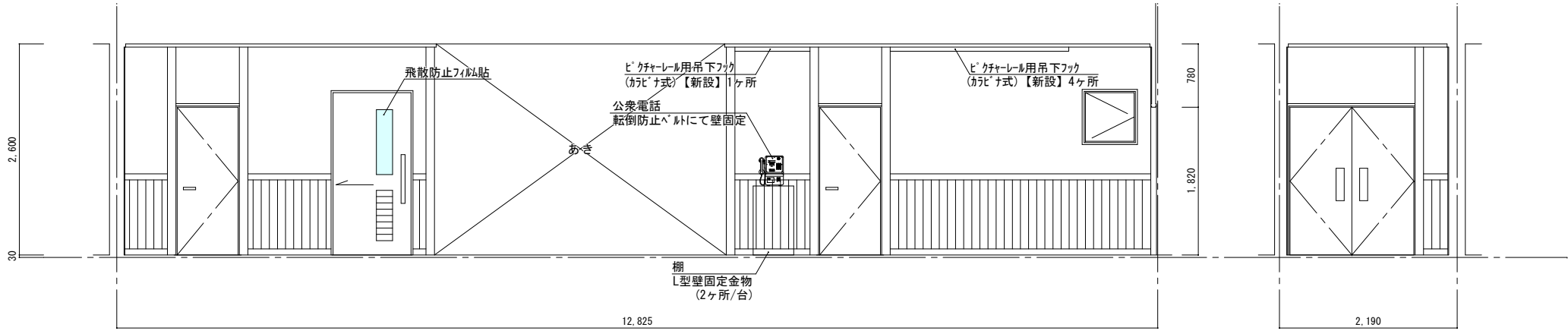
廊 下 1



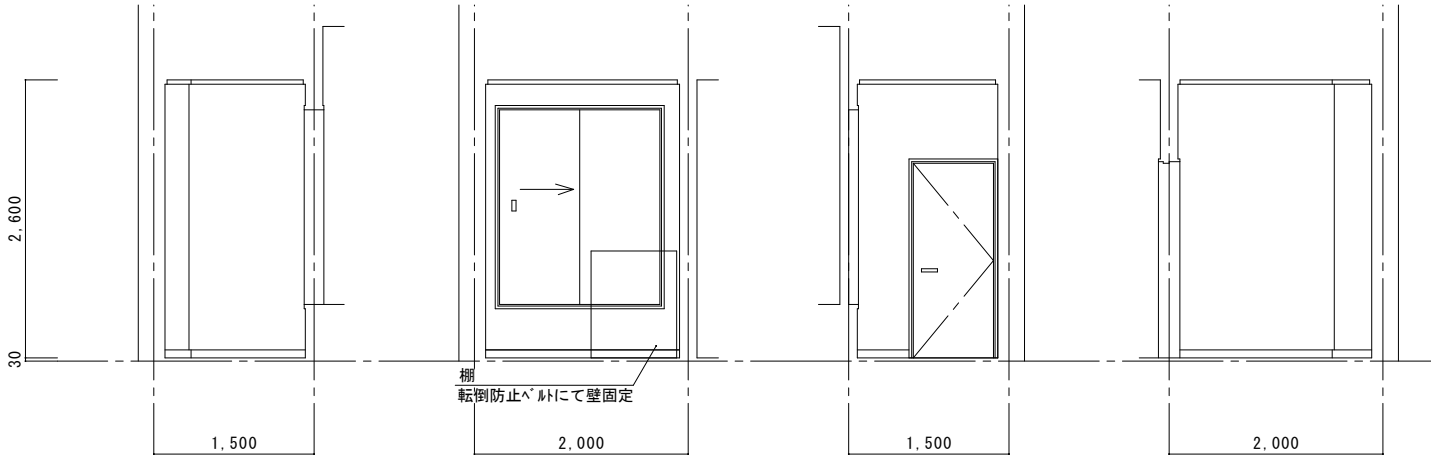
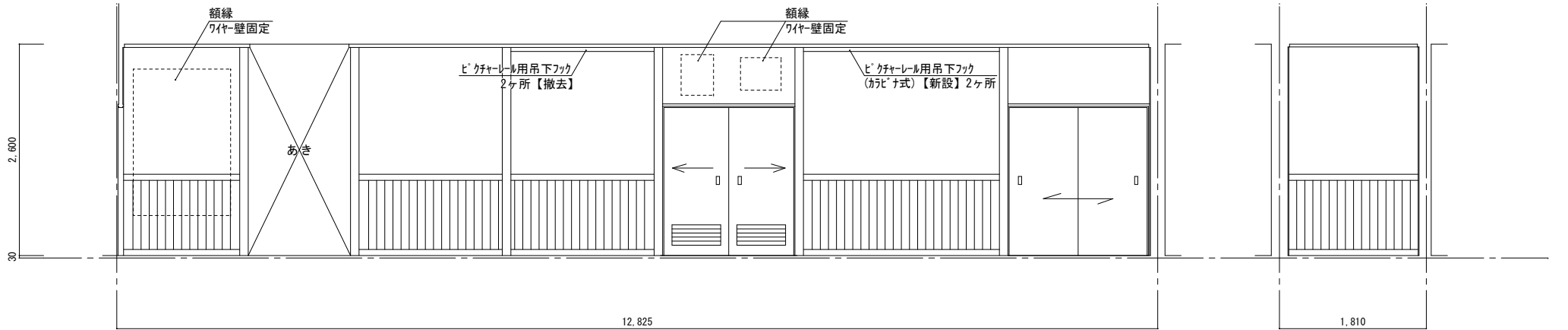
倉 庫 2

①	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 12.5下地）	㊦	雑巾摺	Ⓐ	ロックウール 7 12.0張り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）	ⓗ	クロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）
ⓑ	100角カラー磁器質タイル貼り	㊧	タタミ寄せ	Ⓑ	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）		
ⓒ	モルタル 7 25金ゴテVP塗り			Ⓒ	ケイカル板 7 6 AEP塗		
㉔	しな合板 7 5.5張り			Ⓓ	しな合板 7 4.5張り		
ⓕ	腰壁：桧 7 15 小巾板（縦張）			Ⓔ	化粧石膏ボード（鋼製下地）（底目地）		
ⓖ	巾木：100角磁器タイル貼り			Ⓕ	廻縁：塩ビ		
ⓓ	木製巾木H-75 W F			Ⓖ	廻縁：桧		
備考 A2→A3(71%に縮小) ※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				三 建 設 計 有 限 会 社 登録高-6号		図面名称 展開図（5）【改修前】	
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)				設計図		高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633 一級建築士第135971 安並和文	縮尺 S=1:50 年 月 日 担当 製図
						NO. A — 40	

改修後



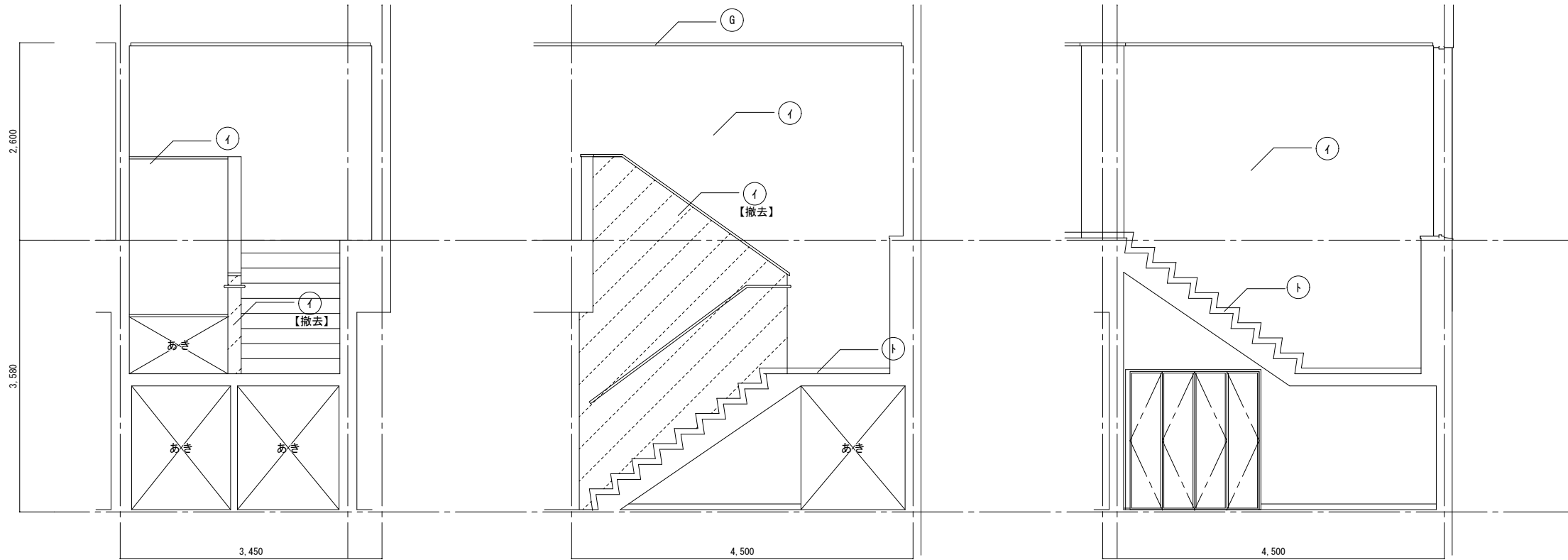
廊 下 1



倉 庫 2

①	【新設】耐水合板 (7) 12+LGS下地組	⑤	【新設】床仕上げ巻上げ H=300
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6	⑥	【新設】掲示用クロス張り
②	【新設】化粧けい酸カルシウム板直張り (7) 6	⑦	【新設】ビニールクロス張り
		⑧	【新設】モルタル金コテ VP塗り
③	【新設】GB-S (7) 12.5+LGS下地組	⑨	【新設】木製巾木 H=75
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6		
④	【新設】床仕上げ巻上げ H=100		
備考 A2→A3 (71%に縮小)			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事 (建築主体)		設計図	
三 建 設 計 有 限 会 社		登録高-6号	図面名称
高知市知寄町1-5-1		TEL 883-1761 FAX 883-1633	展開図 (5) 【改修後】
一級建築士第135971		安並和文	縮尺 S=1:50
			年 月 日 担当
			製図
			NO. A — 41

改修前

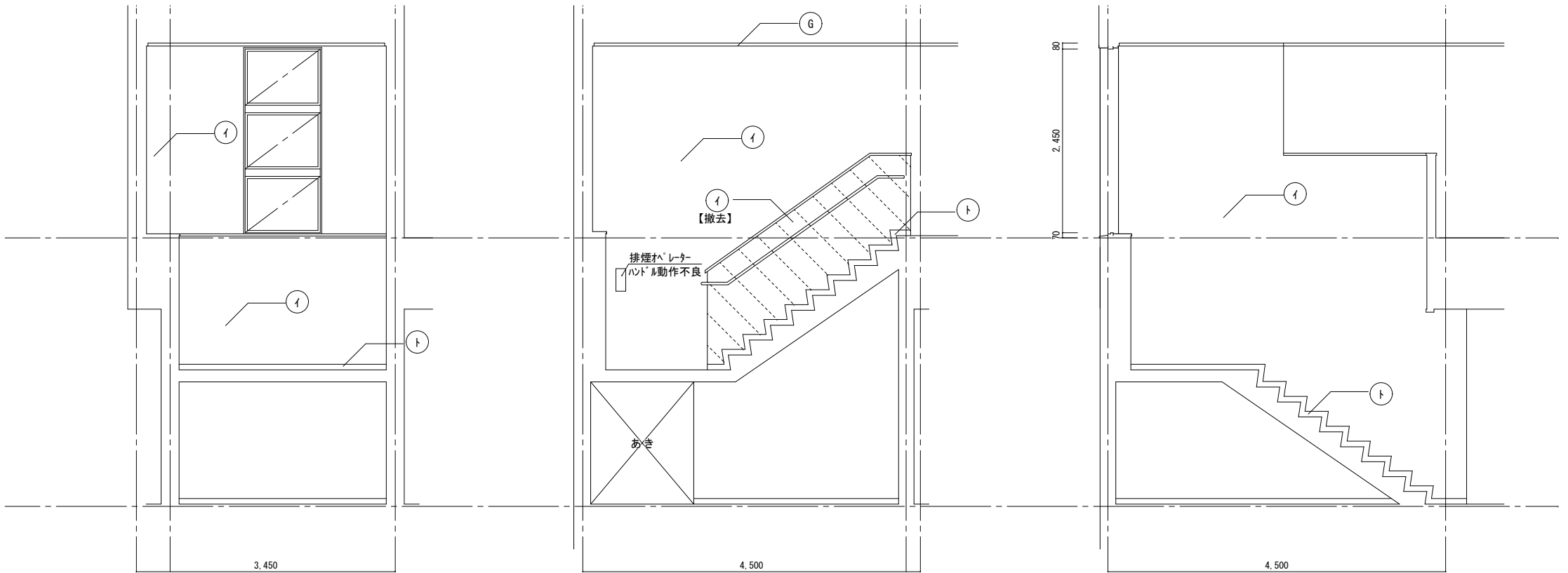


階段室

A

B

B'



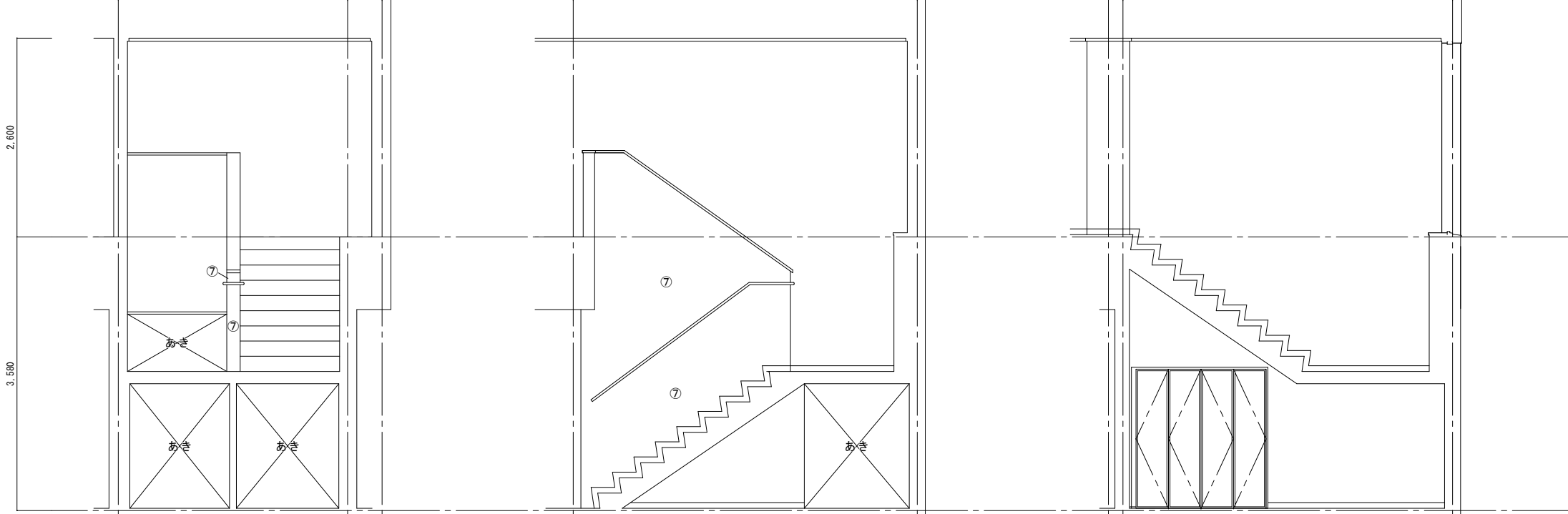
C

D

D'

①	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 12.5下地）	㊦	雑巾摺	①	ロックウール 7 12.0張り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）	⑨	クロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）
②	100角カラー磁器質タイル貼り	㊧	タタミ寄せ	②	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）		
③	モルタル 7 25金ゴテVP塗り			③	ケイカル板 7 6 AEP塗		
④	しな合板 7 5.5張り			④	しな合板 7 4.5張り		
⑤	腰壁：桧 7 15 小巾板（縦張）			⑤	化粧石膏ボード（鋼製下地）（底目地）		
⑥	巾木：100角磁器タイル貼り			⑥	廻縁：塩ビ		
⑦	木製巾木H-75 WF			⑦	廻縁：桧		
備考 A2→A3(71%に縮小) ※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				三 建 設 計 有 限 会 社		図面名称 展開図（6）【改修前】	
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)				設計図		登録高-6号	
				高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633		縮尺 S=1:50	NO.
				一級建築士第135971 安並和文		年 月 日 担当	A 42

改修後

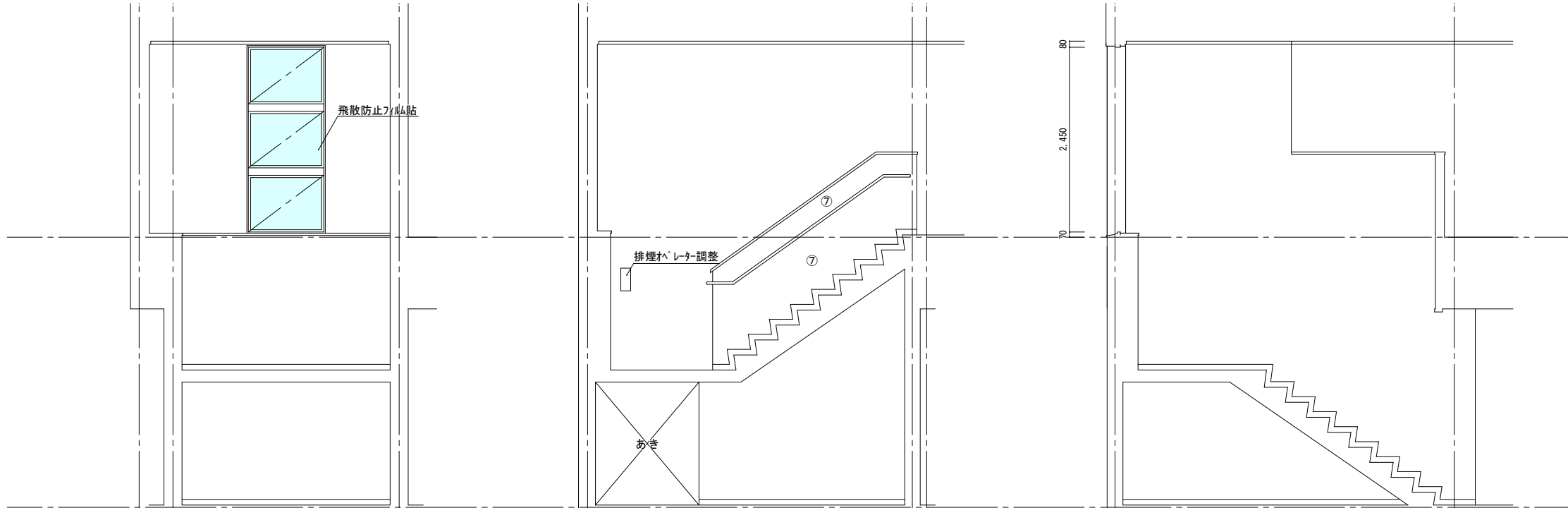


階段室

A

B

(B')



C

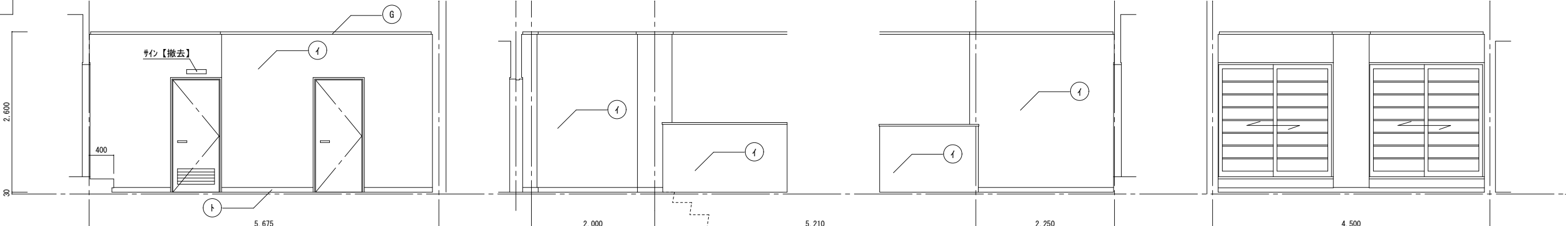
D

(D')

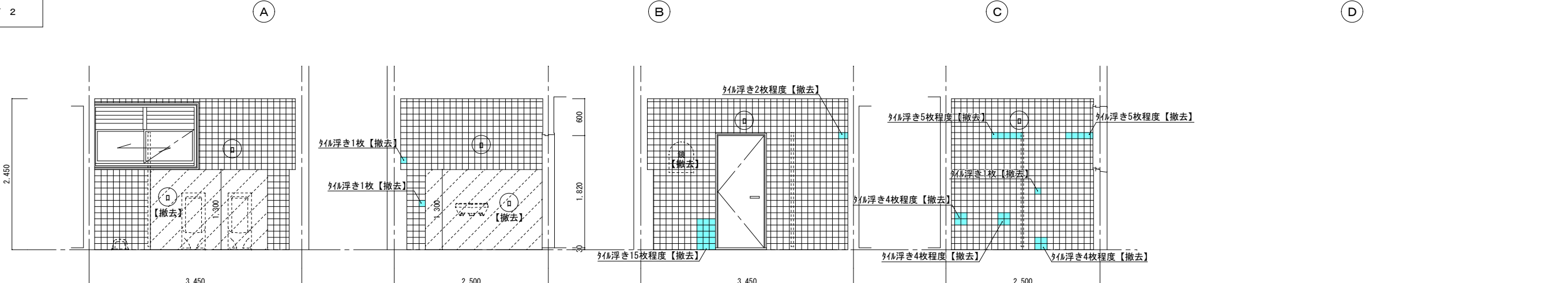
①	【新設】耐水合板 (7) 12+LGS下地組	⑤	【新設】床仕上げ巻上げ H=300
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6	⑥	【新設】掲示用クロス張り
②	【新設】化粧けい酸カルシウム板直張り (7) 6	⑦	【新設】ビニールクロス張り
		⑧	【新設】モルタル金コテ VP塗り
③	【新設】GB-S (7) 12.5+LGS下地組	⑨	【新設】木製巾木 H=75
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6		
④	【新設】床仕上げ巻上げ H=100		

備考	A2→A3 (71%に縮小)	稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社			登録高-6号		図面名称				展開図 (6) 【改修後】	
	※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			高 知 市 知 寄 町 1-5-1	TEL 883-1761	FAX 883-1633	縮尺	S=1:50		NO.	A — 43			
				一 級 建 築 士 第 1 3 5 9 7 1	安 並 和 文		年 月 日 担当	製図						

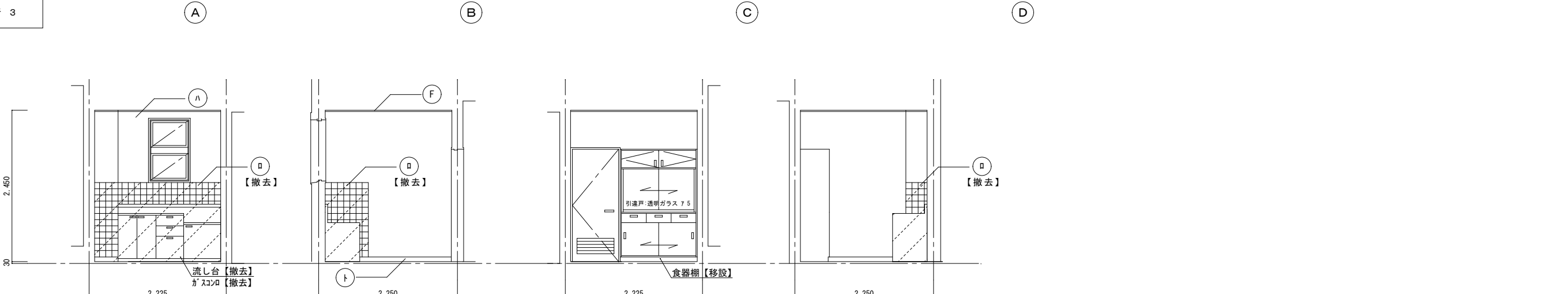
改修前



廊下



便 所

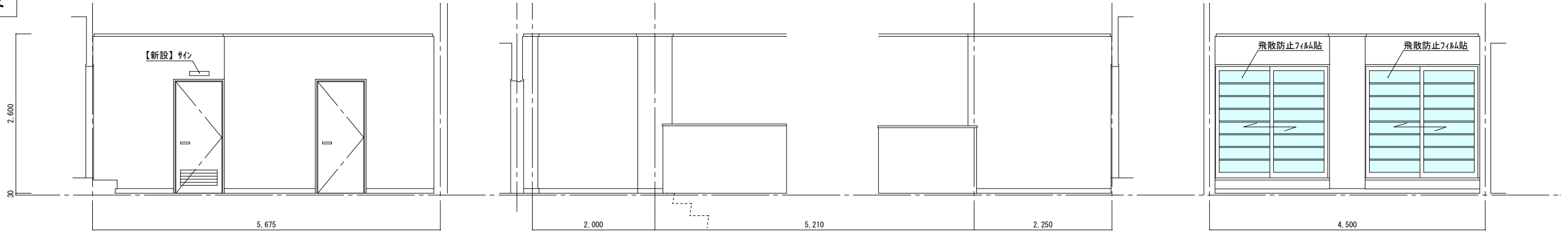


湯沸：



(イ)	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 12.5下地）	(チ)	雑巾摺	(ア)	ロックウール 7 12.0張り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）	(H)	クロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）			
(ロ)	100角カラー磁器質タイル貼り	(リ)	タタミ寄せ	(B)	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）					
(ハ)	モルタル 7 25金ゴテVP塗り			(C)	ケイカル板 7 6 AEP塗					
(ニ)	しな合板 7 5.5張り			(D)	しな合板 7 4.5張り					
(ホ)	腰壁：桧 7 15 小巾板（縦張）			(E)	化粧石膏ボード（鋼製下地）（底目地）					
(ヘ)	巾木：100角磁器タイル貼り			(F)	廻縁：塩ビ					
(ト)	木製巾木H-75 W F			(G)	廻縁：桧					
備考 A2→A3(71%に縮小)				稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体) 設計図		三 建 設 計 有 限 会 社 登録高-6号		図面名称 展開図（7）【改修前】		
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする						高知市知寄町1-5-1 TEL 883-1761 FAX 883-1633		縮尺 S=1:50		NO. A — 44
						一級建築士第135971 安並和文		年 月 日 担当 製図		

改修後



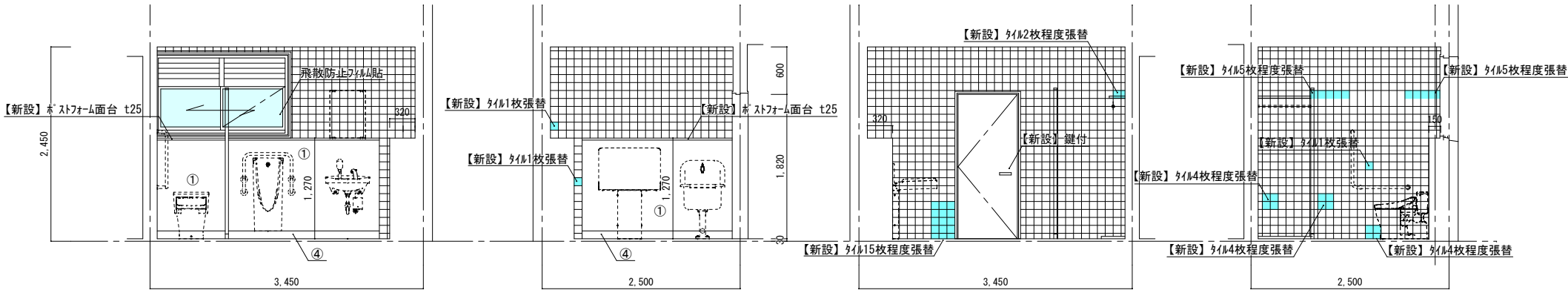
廊 下 2

A

B

C

D



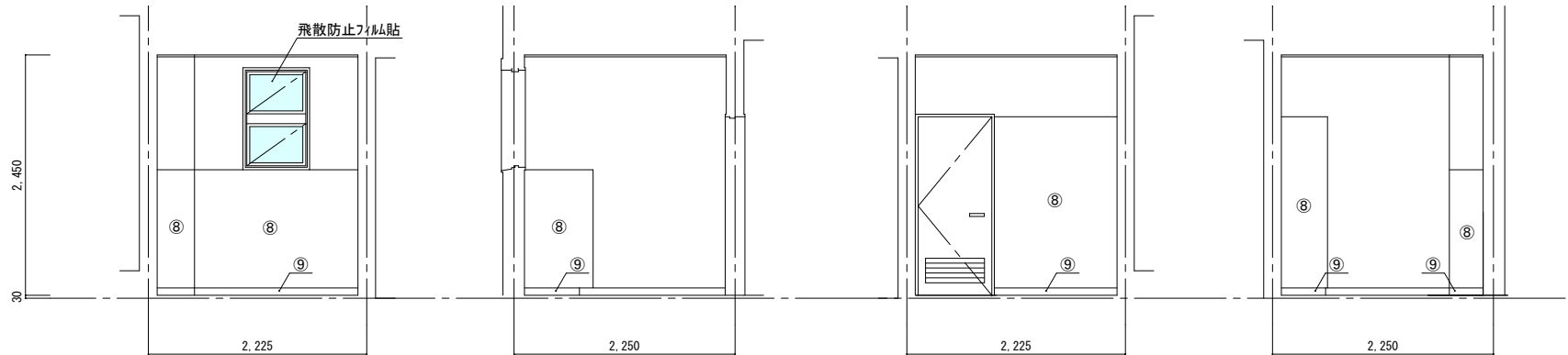
便 所 3

A

B

C

D



物 入

A

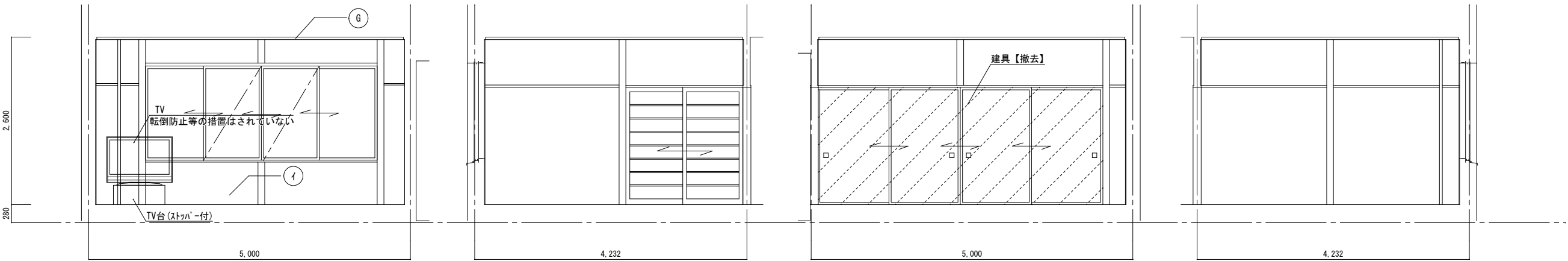
B

C

D

①	【新設】耐水合板 (7) 12+LGS下地組	⑤	【新設】床仕上げ巻上げ H=300
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6	⑥	【新設】掲示用クロス張り
②	【新設】化粧けい酸カルシウム板直張り (7) 6	⑦	【新設】ビニールクロス張り
		⑧	【新設】モルタル金コテ EP塗
③	【新設】GB-S (7) 12.5+LGS下地組	⑨	【新設】木製巾木 H=75
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6		
④	【新設】床仕上げ巻上げ H=100		
備考 A2→A3 (71%に縮小)			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事 (建築主体)		設計図	
三 建 設 計 有 限 会 社		登録高-6号	図面名称
高知市知寄町1-5-1		TEL 883-1761	展開図 (7) 【改修後】
一級建築士第135971		FAX 883-1633	縮尺 S=1:50
		安並和文	年 月 日 担当
			製図
			NO. A 45

改修前



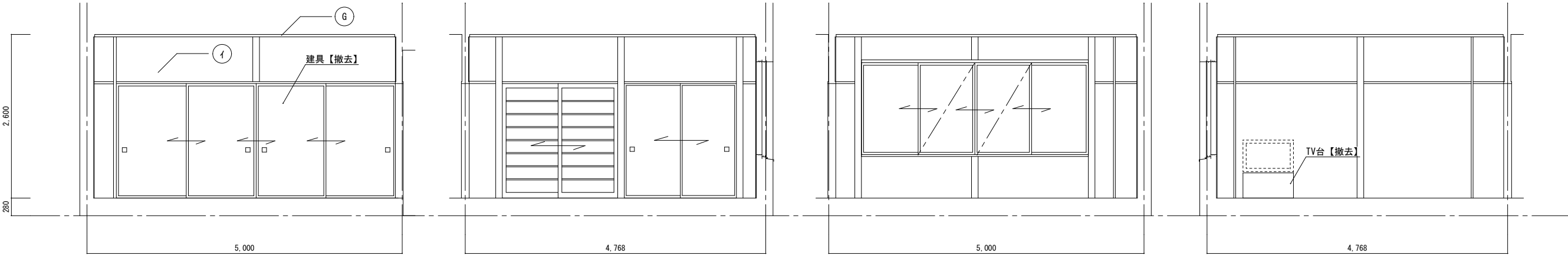
ふれあい室 1

A

B

C

D



ふれあい室 2

A

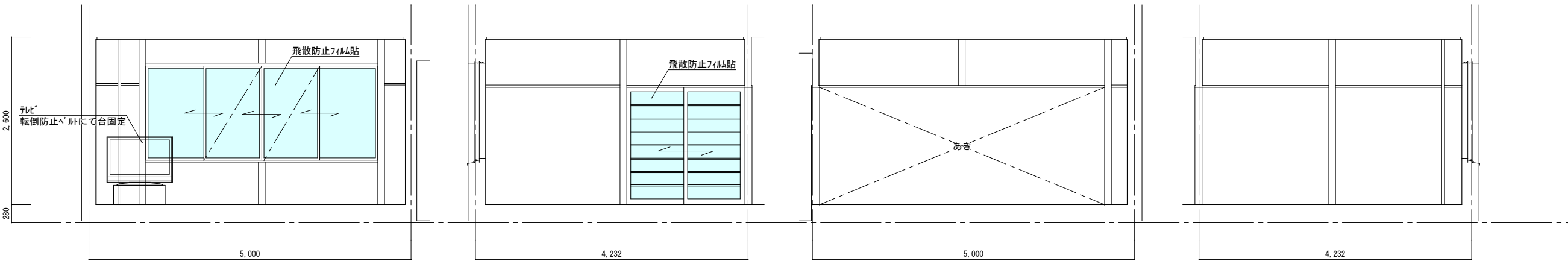
B

C

D

イ	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 12.5下地）	チ	雑巾摺	A	ロックウール 7 12.0張り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）	H	クロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）
ロ	100角カラー磁器質タイル貼り	リ	タタミ寄せ	B	ビニールクロス貼り（プラスターボード 7 9.5捨張り下地）		
ハ	モルタル 7 25金ゴテVP塗り			C	ケイカル板 7 6 AEP塗		
ニ	しな合板 7 5.5張り			D	しな合板 7 4.5張り		
ホ	腰壁：桧 7 15 小巾板（縦張）			E	化粧石膏ボード（鋼製下地）（底目地）		
ヘ	巾木：100角磁器タイル貼り			F	廻縁：塩ビ		
ト	木製巾木H-75 W F			G	廻縁：桧		
備考 A2→A3(71%に縮小) ※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				三 建 設 計 有 限 会 社		登録高-6号	図面名称 展開図（8）【改修前】
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)				設計図	高知市知寄町1-5-1 一級建築士第135971	TEL 883-1761 FAX 883-1633 安並和文	縮尺 S=1:50 年 月 日 担当 製図
							NO. A 46

改修後



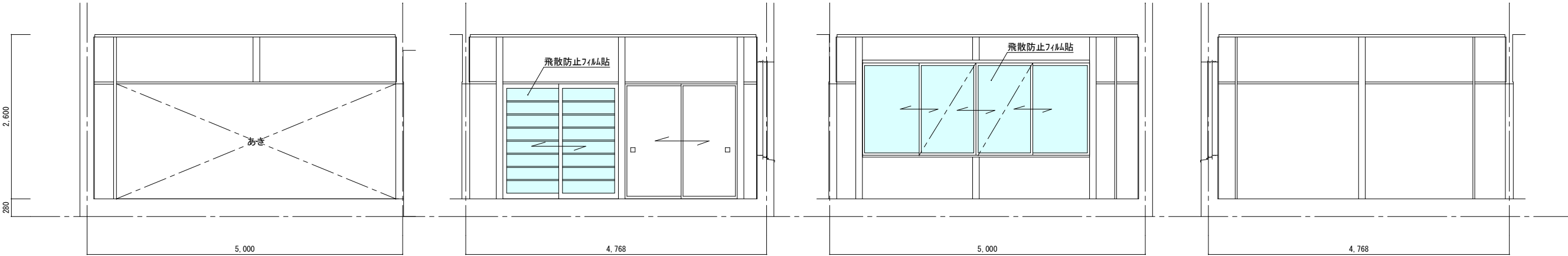
ふれあい室 1

A

B

C

D



ふれあい室 2

A

B

C

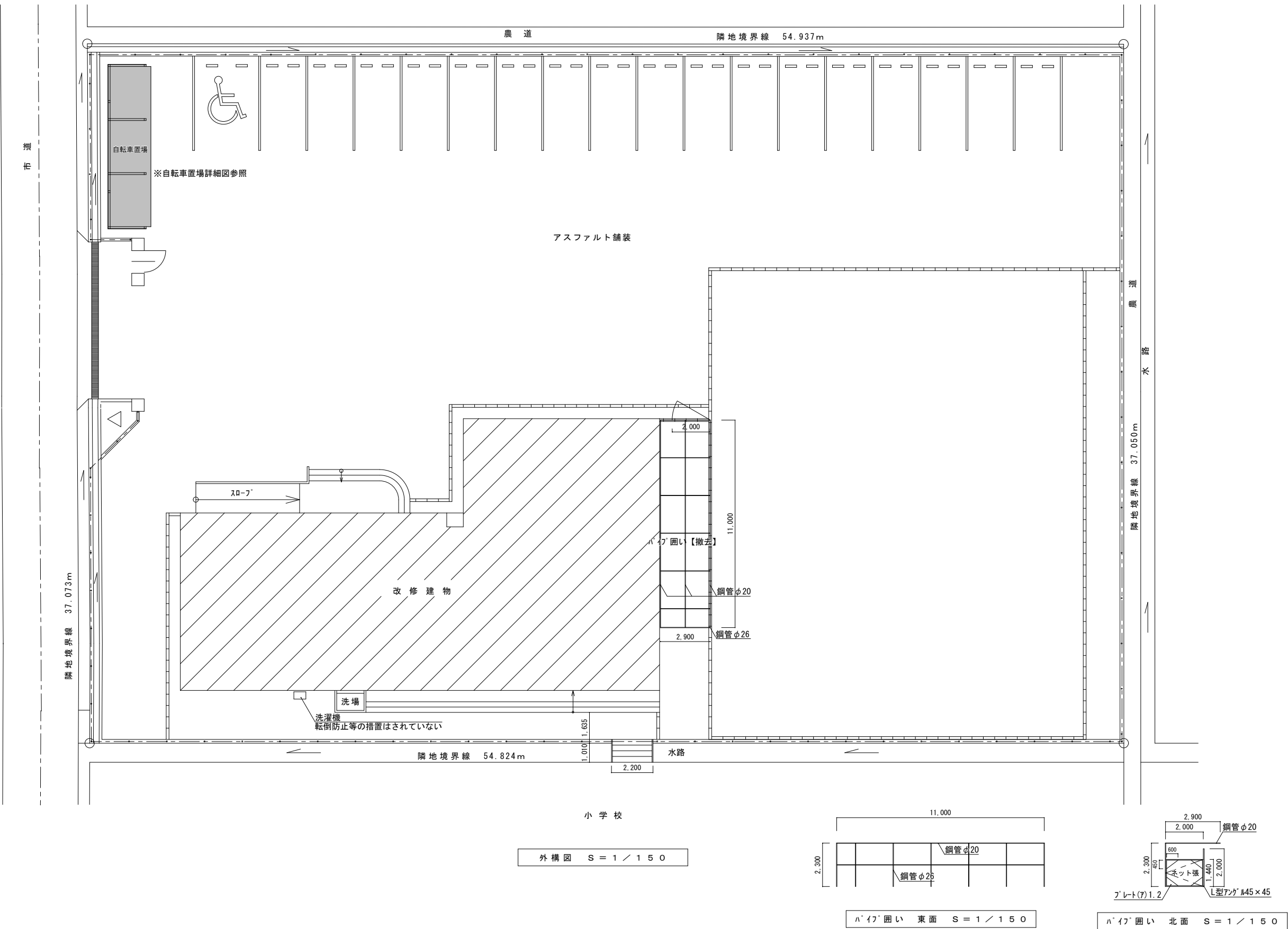
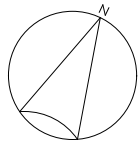
D

①	【新設】耐水合板 (7) 12+LGS下地組	⑤	【新設】床仕上げ巻上げ H=300
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6	⑥	【新設】掲示用クロス張り
②	【新設】化粧けい酸カルシウム板直張り (7) 6	⑦	【新設】ビニールクロス張り
		⑧	【新設】モルタル金コテ VP塗り
③	【新設】GB-S (7) 12.5+LGS下地組	⑨	【新設】木製巾木 H=75
	【新設】化粧けい酸カルシウム板張り (7) 6		
④	【新設】床仕上げ巻上げ H=100		
備考 A2→A3 (71%に縮小)			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事 (建築主体)		設計図	
三 建 設 計 有 限 会 社		登録高-6号	図面名称
高知市知寄町1-5-1		TEL 883-1761	展開図 (8) 【改修後】
一級建築士第135971		FAX 883-1633	
		縮尺 S=1:50	NO.
		年 月 日 担当	A 47
		製図	

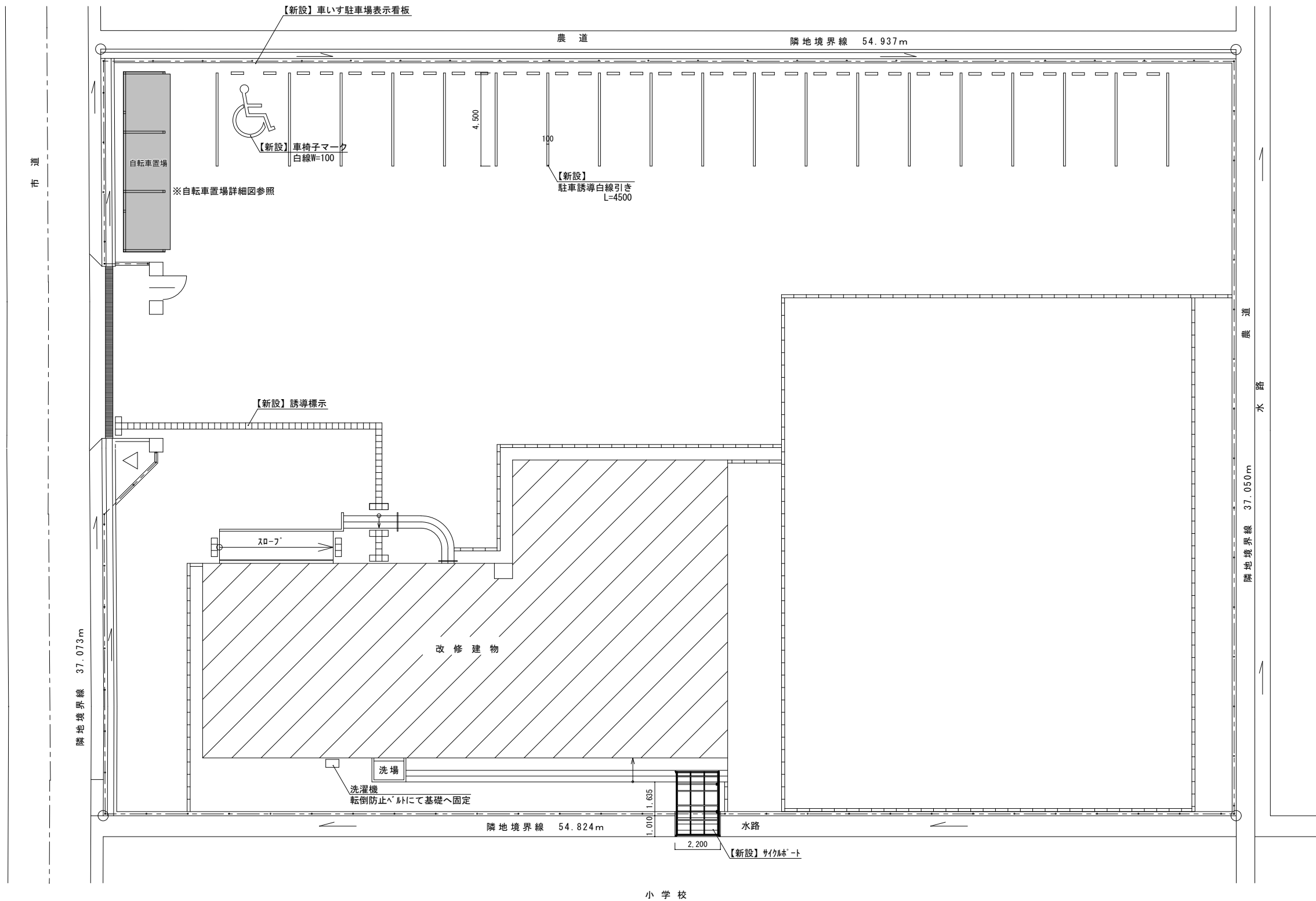
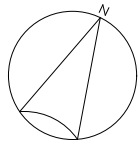
[illegible]

壁仕様（タイル面） S=1/10	床-壁 詳細図 S=1/5	壁-天井 詳細図 S=1/5	化粧けい酸カルシウム板 目地部 詳細図 S=1/5	面台仕様 S=1/5
床嵩上げ仕様 詳細図 S=1/20 (1階)	床嵩上げ仕様 詳細図 S=1/20 (2階)	スラブ開口閉塞部 詳細図 S=1/20 (1階)	スラブ開口閉塞部 詳細図 S=1/20 (2階)	床仕様 詳細図 S=1/20 (外部トイレ)
水返し金物取付詳細図 S=1/10				
備考				
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)			設計図	
三 建 設 計 有 限 会 社 高 知 市 知 寄 町 1-5-1 一 級 建 築 士 第 135971			登録高-6号 TEL 883-1761 FAX 883-1633 安 並 和 文	
図面名称 部分詳細図			縮尺 S=1:3, 1:5, 1:10, 1:20 年 月 日 担当 製図 NO. A 49	

改修前

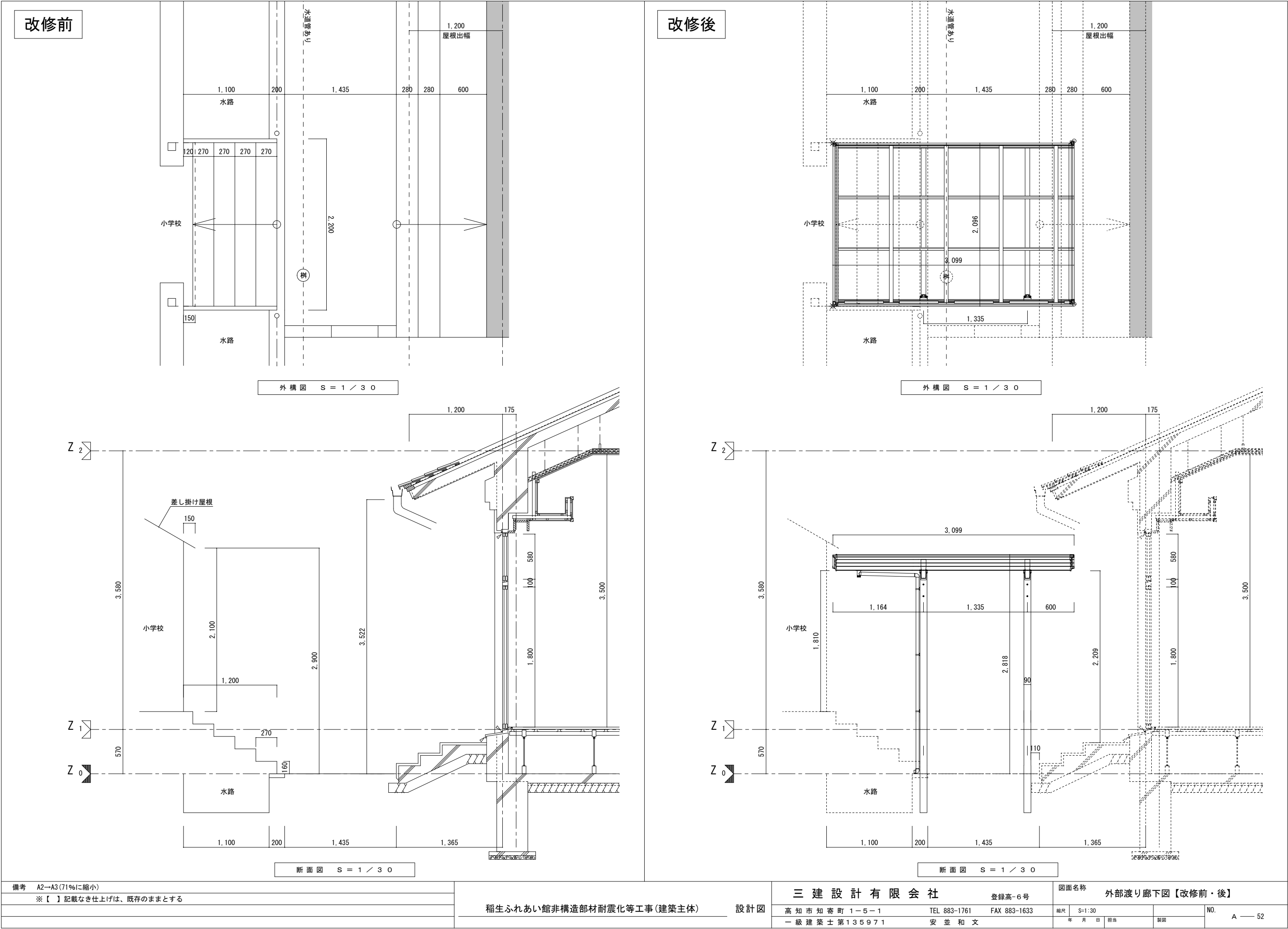


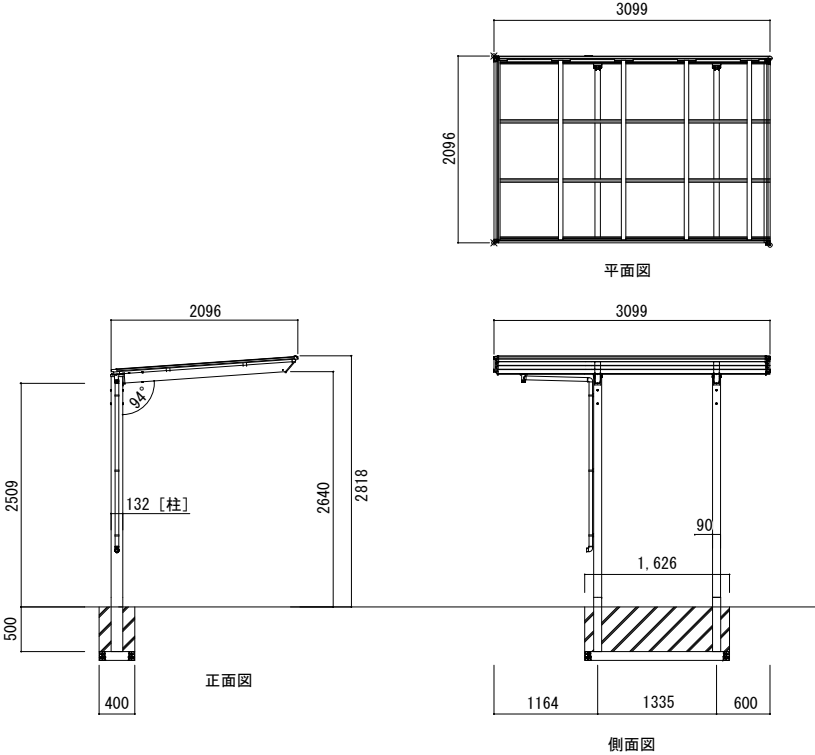
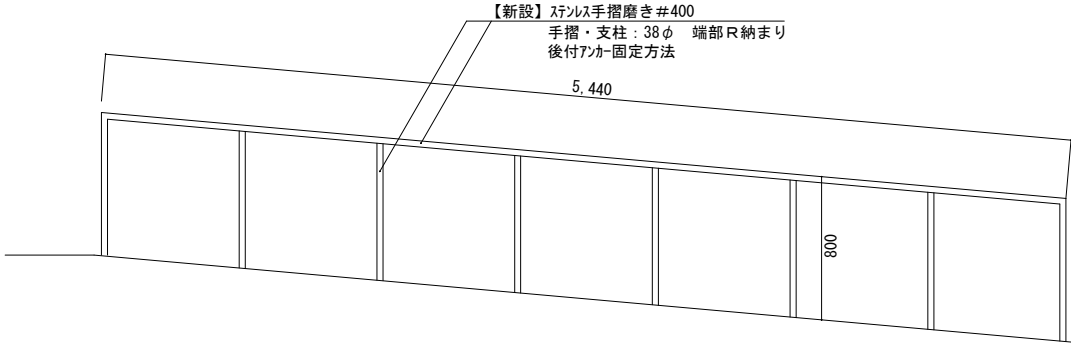
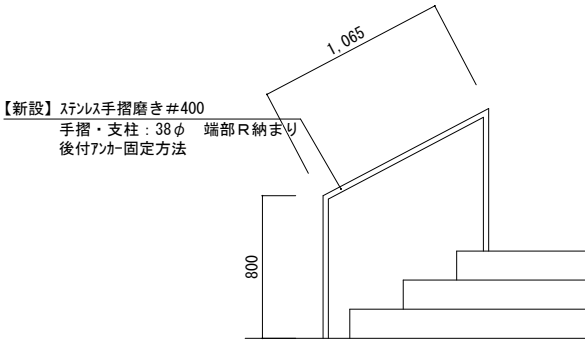
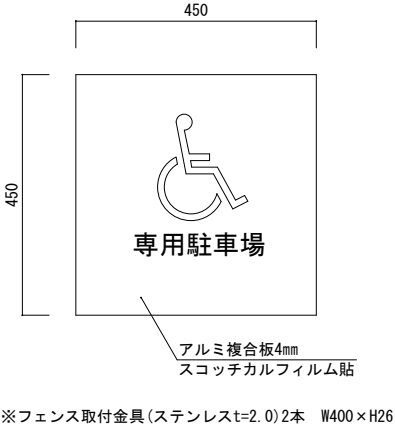
備考 A2→A3(71%に縮小)		稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社		登録高-6号	図面名称 外構配置図【改修前】				
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				高知市知寄町1-5-1	TEL 883-1761	FAX 883-1633	縮尺	S=1:150			NO.
				一級建築士第135971	安並和文		年 月 日	担当	製図	A — 50	



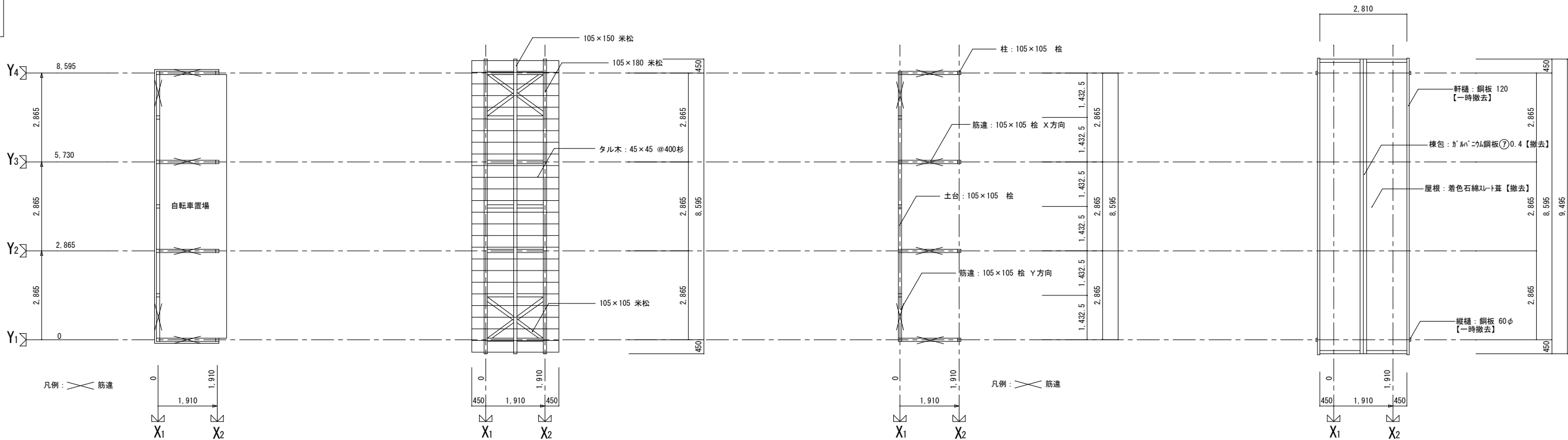
外構図 S = 1 / 1 5 0

備考 A2→A3 (71%に縮小)		稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社			登録高-6号		図面名称 外構配置図【改修後】			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする				高 知 市 知 寄 町 1-5-1		TEL 883-1761	FAX 883-1633	縮尺	S=1:150			NO.
				一 級 建 築 士 第 135971		安 並 和 文		年 月 日	担当	製図	A — 51	



サイクルポート		1				
姿 図						
本体・呼称	アルミ形材 21-50型					
寸法W×L	2096×3099					
屋根材	ポリカーボネート					
備考	ロング柱 (H25) + 608					
スロープ用手摺	1	スロープ用手摺	2	車いす駐車場表示看板	1	
						
備考 A2→A3 (71%に縮小)	※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする		三 建 設 計 有 限 会 社		登録高-6号	
稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)		設計図		図面名称 外構部分詳細図		
		高 知 市 知 寄 町 1-5-1		TEL 883-1761 FAX 883-1633		縮尺 S=1:30 S=1:60
		一 級 建 築 士 第 1 3 5 9 7 1		安 並 和 文		年 月 日 担当 製図
						NO. A 53

改修前



平面図 S = 1 / 1 0 0

屋根伏図 S = 1 / 1 0 0

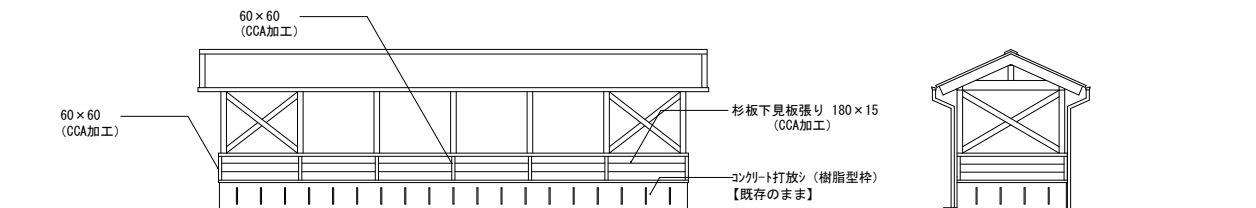
床伏図 S = 1 / 1 0 0

屋根伏図 S = 1 / 1 0 0



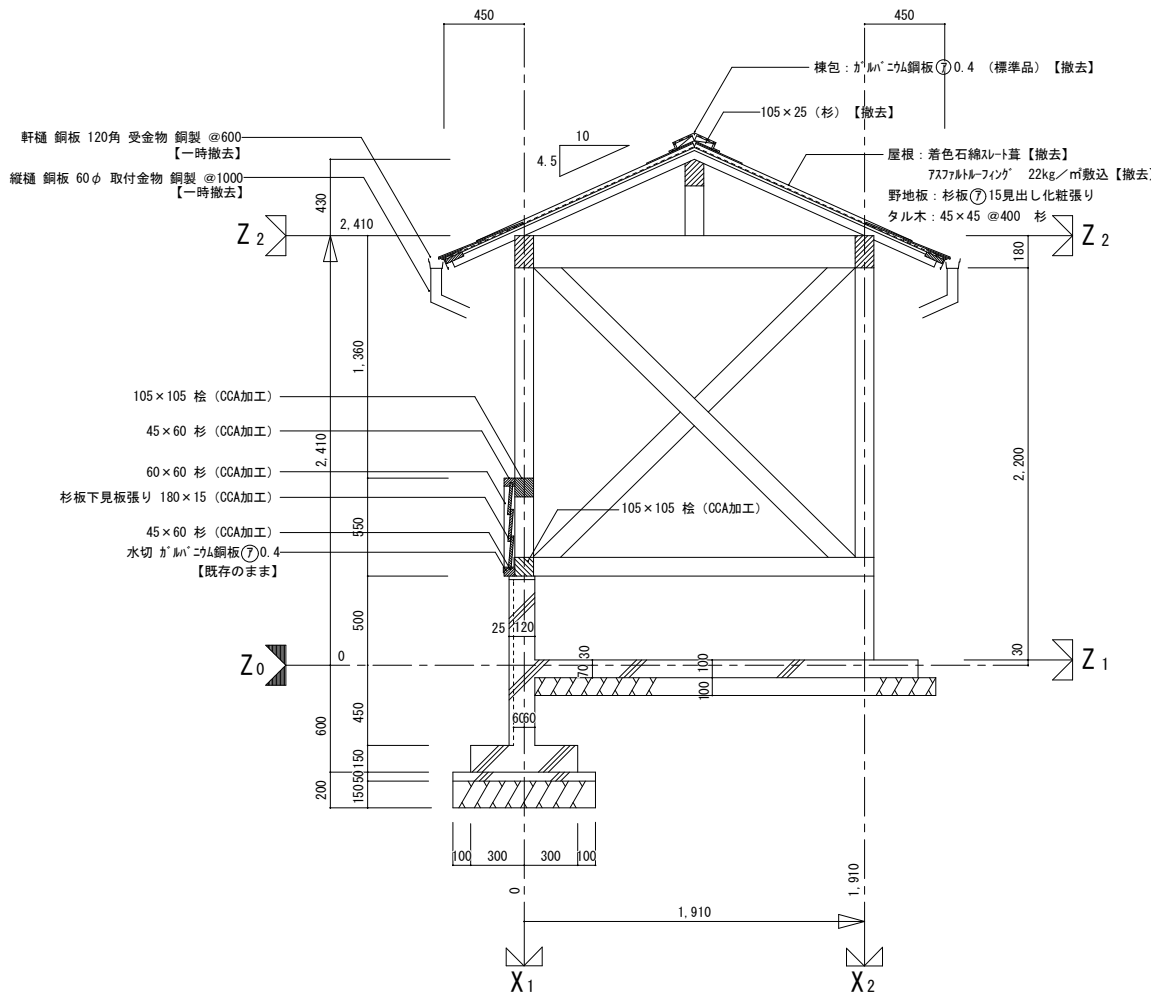
東立面図 S = 1 / 1 0 0

南立面図 S = 1 / 1 0 0



西立面図 S = 1 / 1 0 0

北立面図 S = 1 / 1 0 0



矩計図 S = 1 / 3 0

備考 A2→A3(71%に縮小)

※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする

稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)

設計図

三建設計有限会社

登録高-6号

図面名称

自転車置場【改修前】

高知市知寄町1-5-1

TEL 883-1761

FAX 883-1633

縮尺 S=1:30 S=1:100

NO.

A 54

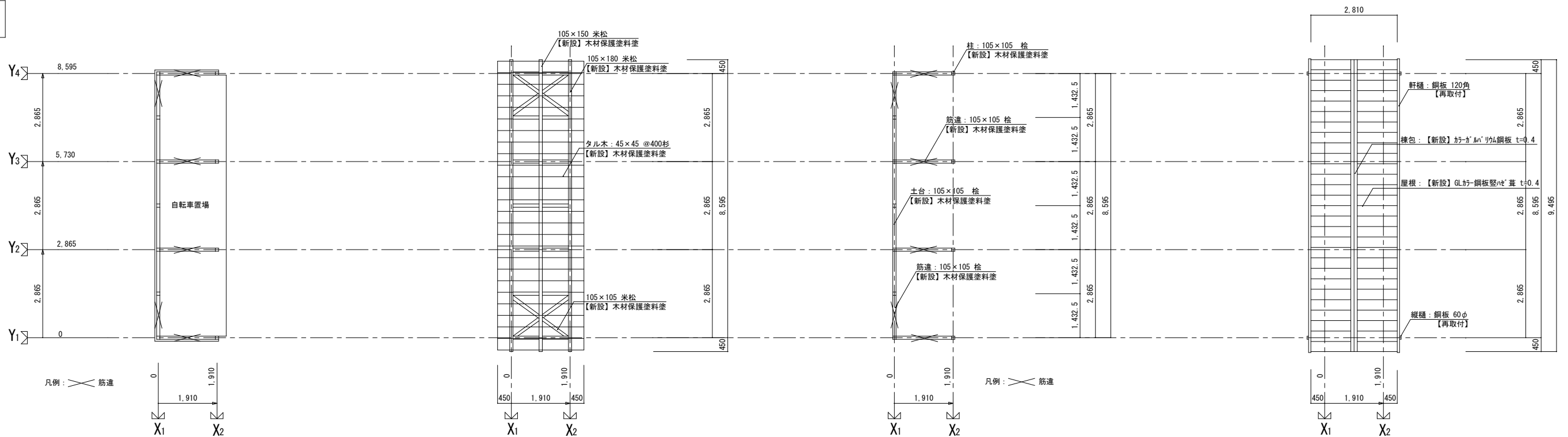
一級建築士第135971

安並和文

年 月 日 担当

製図

改修後



平面图 $S = 1 / 100$

屋根伏図 S = 1 / 100

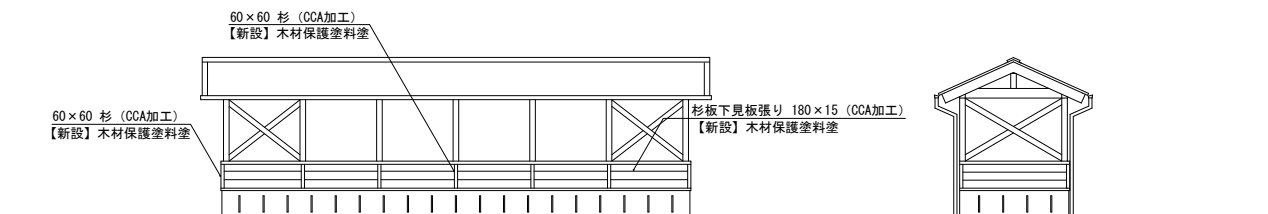
床 伏 図 S = 1 / 1 0 0

屋根伏図 S = 1 / 100



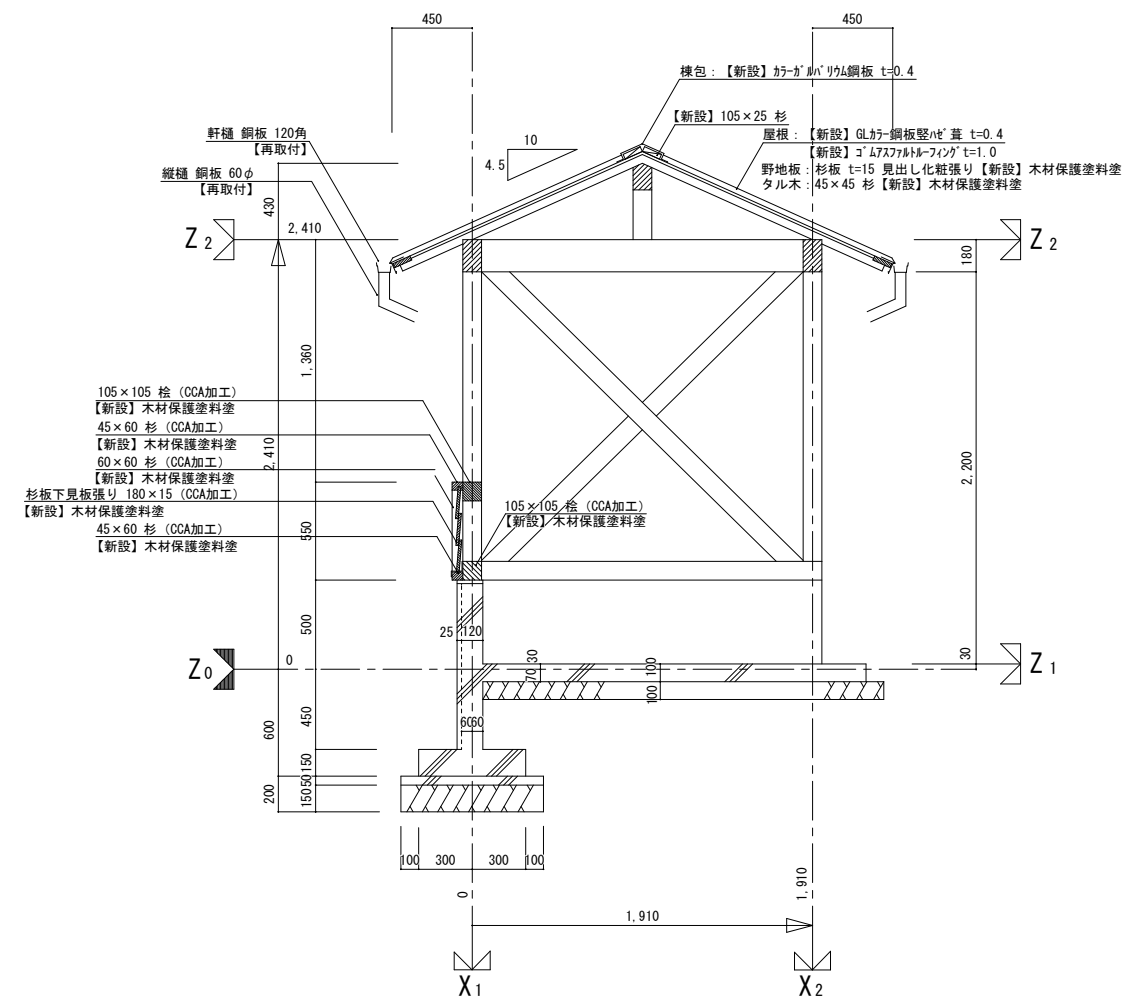
東立面図 S = 1 / 1 0 0

南立面图 S = 1 / 100

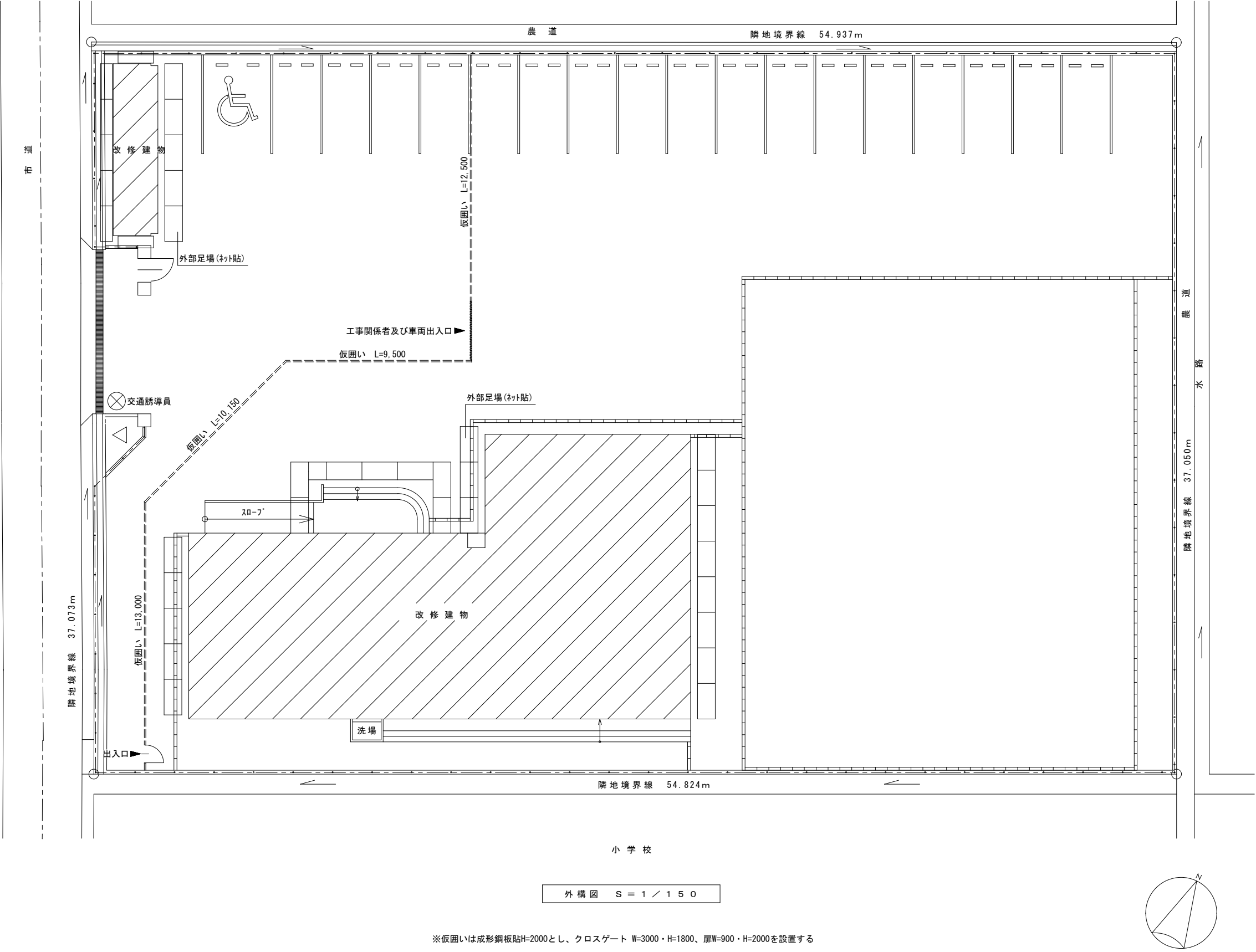


西立面图 S = 1 / 100

北立面图 S = 1 / 100

矩計図 $S = 1 / 30$

備考 A2→A3(71%に縮小)	稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社			図面名称			
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			登録高-6号			自転車置場【改修後】			
			高 知 市 知 寄 町 1-5-1	TEL 883-1761	FAX 883-1633	縮尺	S=1:30	S=1:100	NO.
			一 級 建 築 士 第 135971	安 並 和 文		年 月 日 担当	製図		
						A — 55			



※仮囲いは成形鋼板貼H=2000とし、クロスゲート W=3000・H=1800、扉W=900・H=2000を設置する

備考 A2→A3(71%に縮小)	稲生ふれあい館非構造部材耐震化等工事(建築主体)	設計図	三 建 設 計 有 限 会 社			図面名称		
※【 】記載なき仕上げは、既存のままとする			登録高-6号			仮設計画図		
			高知市知寄町1-5-1	TEL 883-1761	FAX 883-1633	縮尺	S=1:150	
			一級建築士第135971	安並和文	年 月 日	担当	製図	A — 56